
令和5年度
山口県外国人住民アンケート調査結果報告書

令和5年（2023年）12月
山口県

目次

I 調査概要

1 調査概要	2
2 調査結果を見る上での注意事項	3

II 調査結果

1 あなたのことについて	6
2 生活について	16
3 情報について	26
4 医療について	34
5 災害・防災について	36
6 言葉について	40
7 仕事について	61
8 子育て・教育について	70
9 日本人との関わりについて	78
10 社会参加について	82
11 行政サービスについて	88
12 自由記入	95

III 参考

1 単純集計表	100
2 使用資料等	124

I 調査概要

1 調査概要

(1) 調査目的

県内の外国人住民の実態や生活における課題・ニーズを把握し、山口県多文化共生推進指針の策定や、山口県や県内市町において多文化共生による地域づくりを推進するための基礎資料とする。

(2) 実施主体

山口県（観光スポーツ文化部国際課）及び県内全市町

(3) 調査期間

令和5年7月14日から令和5年8月6日まで

(4) 調査対象

満18歳以上の山口県内に住む外国人住民を無作為抽出

(5) 調査標本数

5,000人

(6) 抽出方法

市町ごとに在留外国人数（令和4年6月末時点）で按分して報告者数を割り当て、住民基本台帳（令和5年6月1日時点）から無作為で抽出

《市町別の割り当て数》

地域 (県民局単位)	市町名	市町別標本数	(参考) 在留外国人数※1	(参考) 標本数地域計
下関地域	下関市	1,295	4,334	1,295
宇部地域	宇部市	643	2,154	946
	美祢市	83	277	
	山陽小野田市	220	738	
萩地域	萩市	117	393	249
	長門市	122	409	
	阿武町	10	34	
山口地域	山口市	545	1,823	898
	防府市	353	1,181	
周南地域	下松市	213	712	838
	光市	127	425	
	周南市	498	1,666	
柳井地域	柳井市	62	206	139
	周防大島町	34	114	
	上関町	2	2	
	田布施町	18	61	
	平生町	23	78	
岩国地域	岩国市	602	2,016	635
	和木町	33	111	
合計		5,000	16,734	5,000

※1 出入国在留管理庁 在留外国人統計より（R4.6末時点）

※2 按分の際に生じた端数は、在留外国人数が少ない町へ割り当て調整

(7) 調査方法

URL等を記載した依頼文を郵送送付、オンライン回答

(8) 調査票言語

日本語、やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、ポルトガル語、ミャンマー語、ベンガル語

(9) 調査項目

回答者属性、生活、情報、医療、災害・防災、言葉、仕事、子育て・教育、日本人との関わり、社会参加、行政サービス 等

(10) 有効回答数等

配布数 5,000 件（うち未着分 92 件）

有効回答数 1,067 件（回答率：21.7%）

2 調査結果を見る上での注意事項

- ・ 報告書中の n は回答件数を、%は百分率を示している。
- ・ 設問ごとに回答条件が異なっており、単一選択（報告書中では「SA」と表記）、複数選択（報告書中では「MA」と表記）、自由記入のものがある。
- ・ 複数の回答を求めた質問では、合計が有効回答数を超えることがある。
- ・ 百分率（%）の数値は端数処理（小数点第2位以下を四捨五入）しており、合計が100.0%とならない場合がある。
- ・ 報告書中の本文及び図表では、回答選択肢等の表現を要約している場合がある。
- ・ 回答件数（n）が少ない設問については、比率が上下しやすく誤差が生じやすいため、留意が必要である。
- ・ クロス集計表において、各項目における「全体」の割合よりも10%以上割合が高い場合、数値を赤字で記載している。
- ・ クロス集計表において、回答が少ない国籍・地域（カンボジア、n=1）については、その他に計上している。
- ・ 自由記入欄は、内容を必要に応じて要約し記載しているが、翻訳により回答ニュアンスが変わっている可能性がある。
- ・ 図表中、スペースの関係上、「技術・人文知識・国際業務」を「技・人・国」と表記している箇所がある。
- ・ 参考として記載している「山口県内の在留外国人数 2022.12」の出典は、出入国在留管理庁「在留外国人統計」（令和4年12月末時点）であり、国との比較において用いている数値の出典は、出入国在留管理庁「在留外国人に対する基礎調査（令和3年度）調査結果報告書」（令和4年8月）である。

II 調査結果

Ⅱ 調査結果

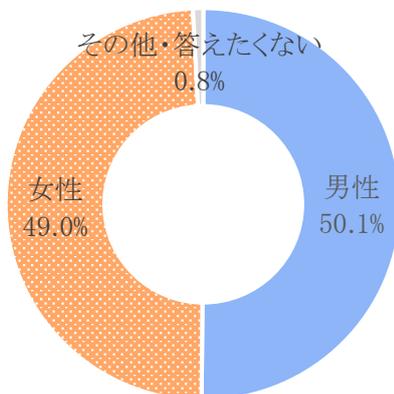
1 あなたのことについて

(1) 性別

Q1 あなたの性別はどれですか。(SA)

- 「男性」は 50.1%、「女性」は 49.0%、「その他・答えたくない」が 0.8%となっています。

(n=1,067)



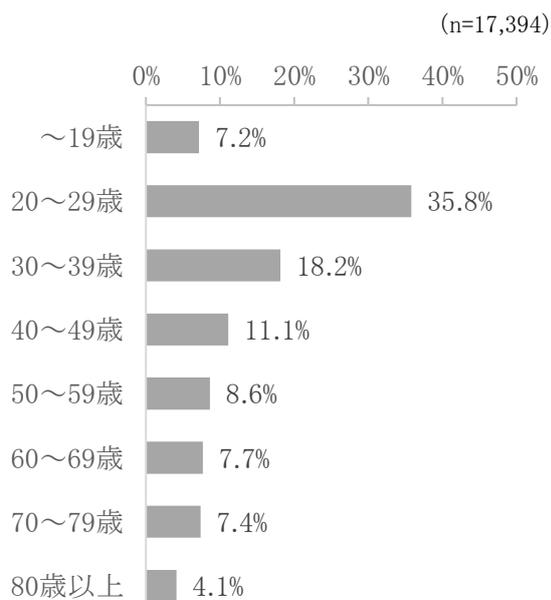
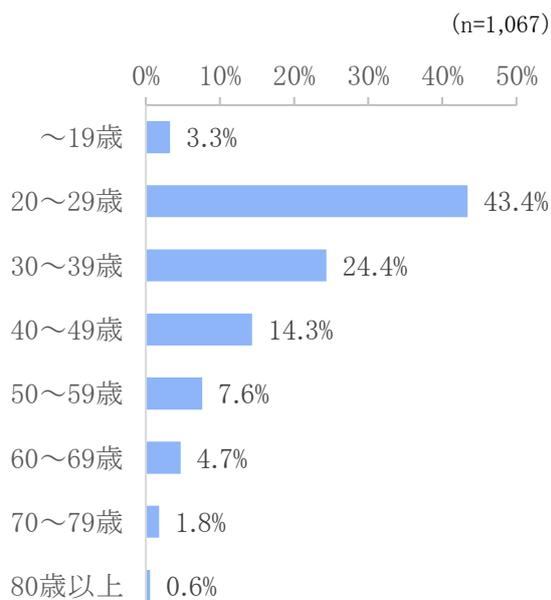
(2) 年齢

Q2 あなたの年齢は次のどれですか。(SA)

- 「20～29 歳」が 43.4%と最も多く、次いで「30～39 歳」(24.4%)となっています。
- 県内の在留外国人数の年齢別構成比と比べると、高い年齢層で回答割合が低くなっています。

山口県外国人住民アンケート調査

(参考:山口県内の在留外国人数 2022.12)



1 あなたのことについて

(3) 国籍・地域

Q3 あなたの国籍・地域はどれですか。(SA)

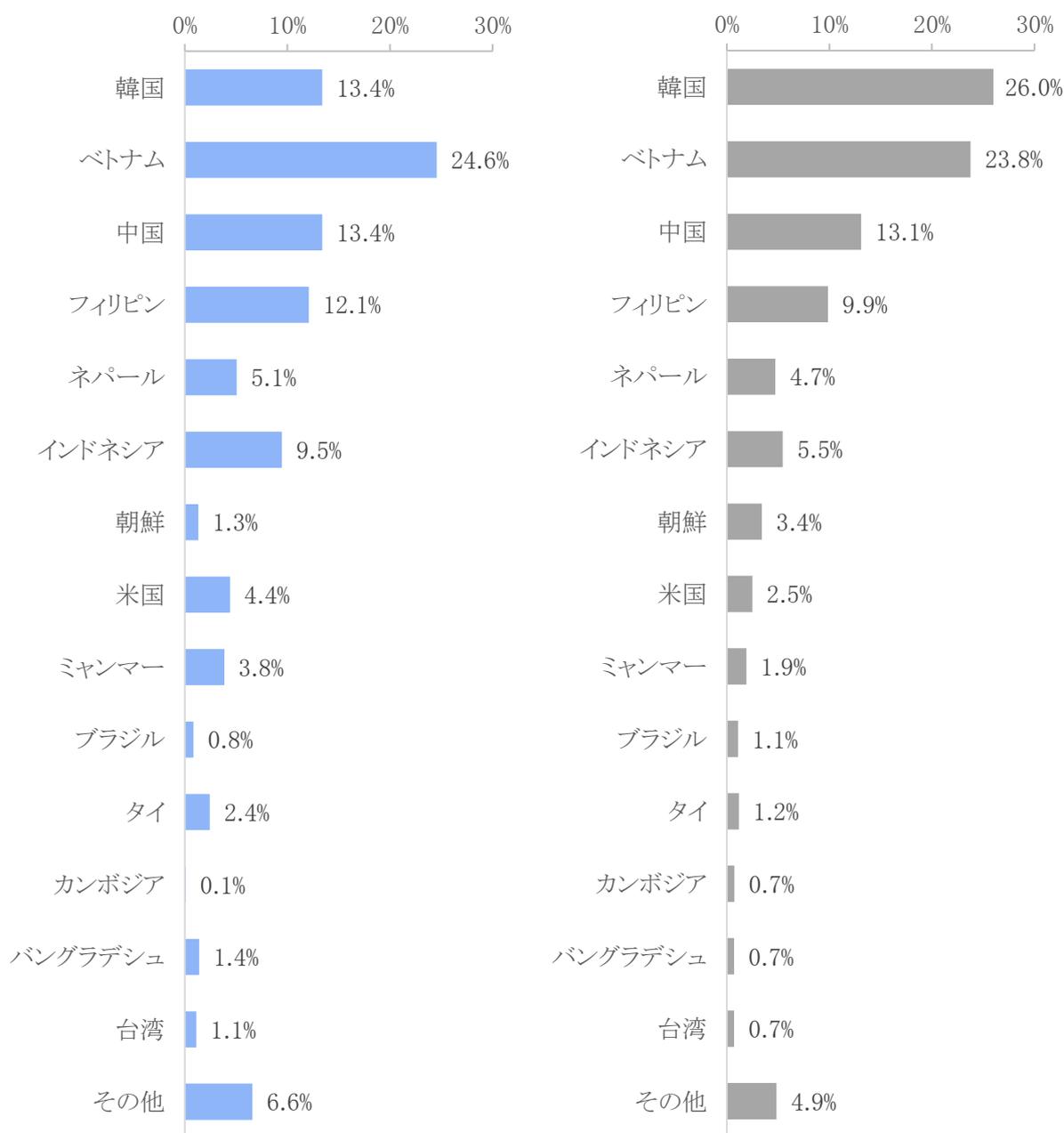
- 「ベトナム」が 24.6%と最も多く、次いで「韓国」(13.4%)及び「中国」(13.4%)、「フィリピン」(12.1%)、「インドネシア」(9.5%)となっています。
- 県内の在留外国人数の割合と比べると、回答割合が低いのは「韓国」など、回答割合が高いのは「インドネシア」、「米国」、「ミャンマー」などとなっています。

山口県外国人住民アンケート調査

(n=1,067)

(参考:山口県内の在留外国人数 2022.12)

(n=17,394)



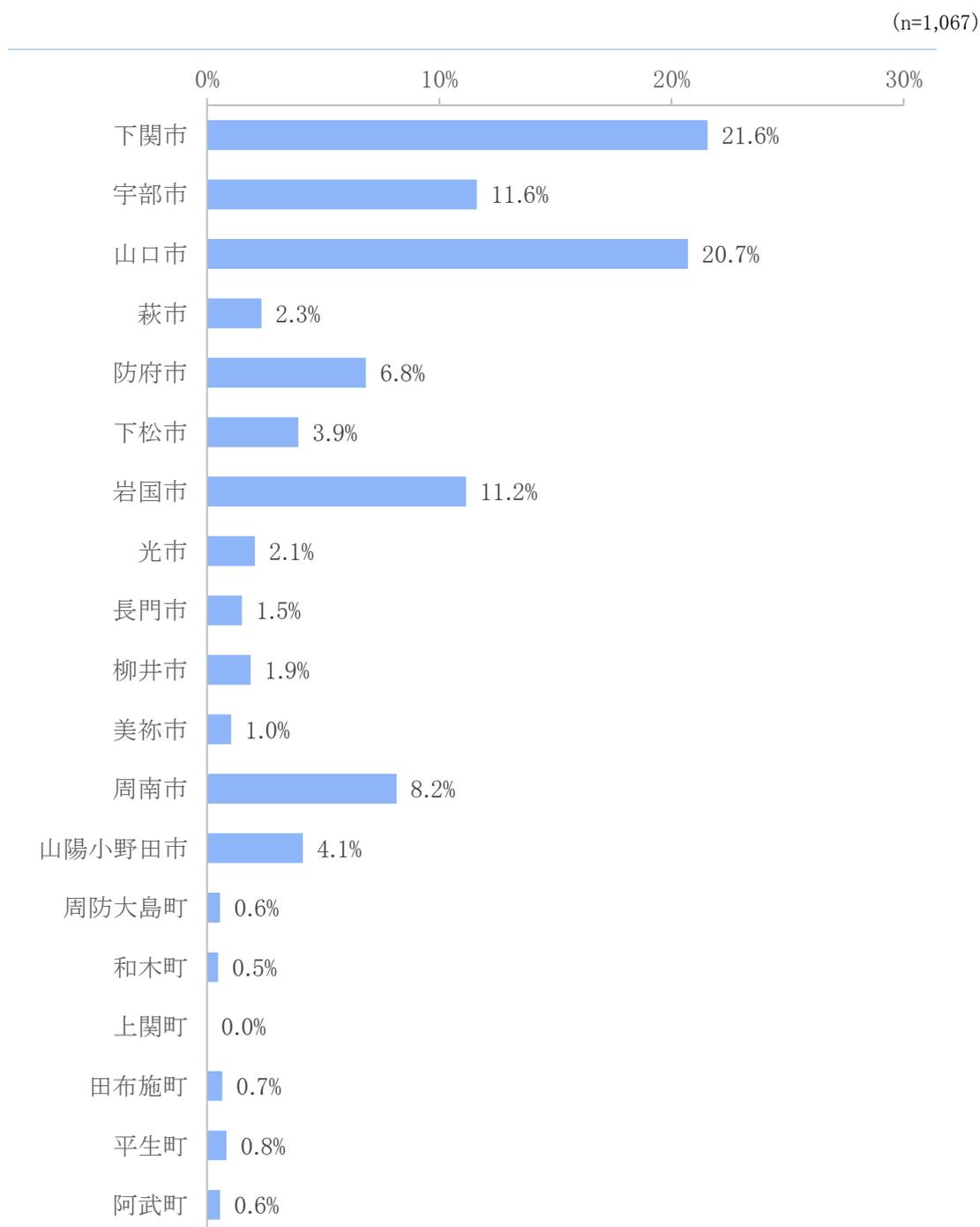
Ⅱ 調査結果

1 あなたのことについて

(4) 住んでいる地域

Q4 あなたの住んでいる地域はどこですか。(SA)

- 「下関市」が21.6%と最も高く、次いで「山口市」(20.7%)、「宇部市」(11.6%)となっています。



1 あなたのことについて

(5) 在留資格

Q5 あなたの在留資格はどれですか。(SA)

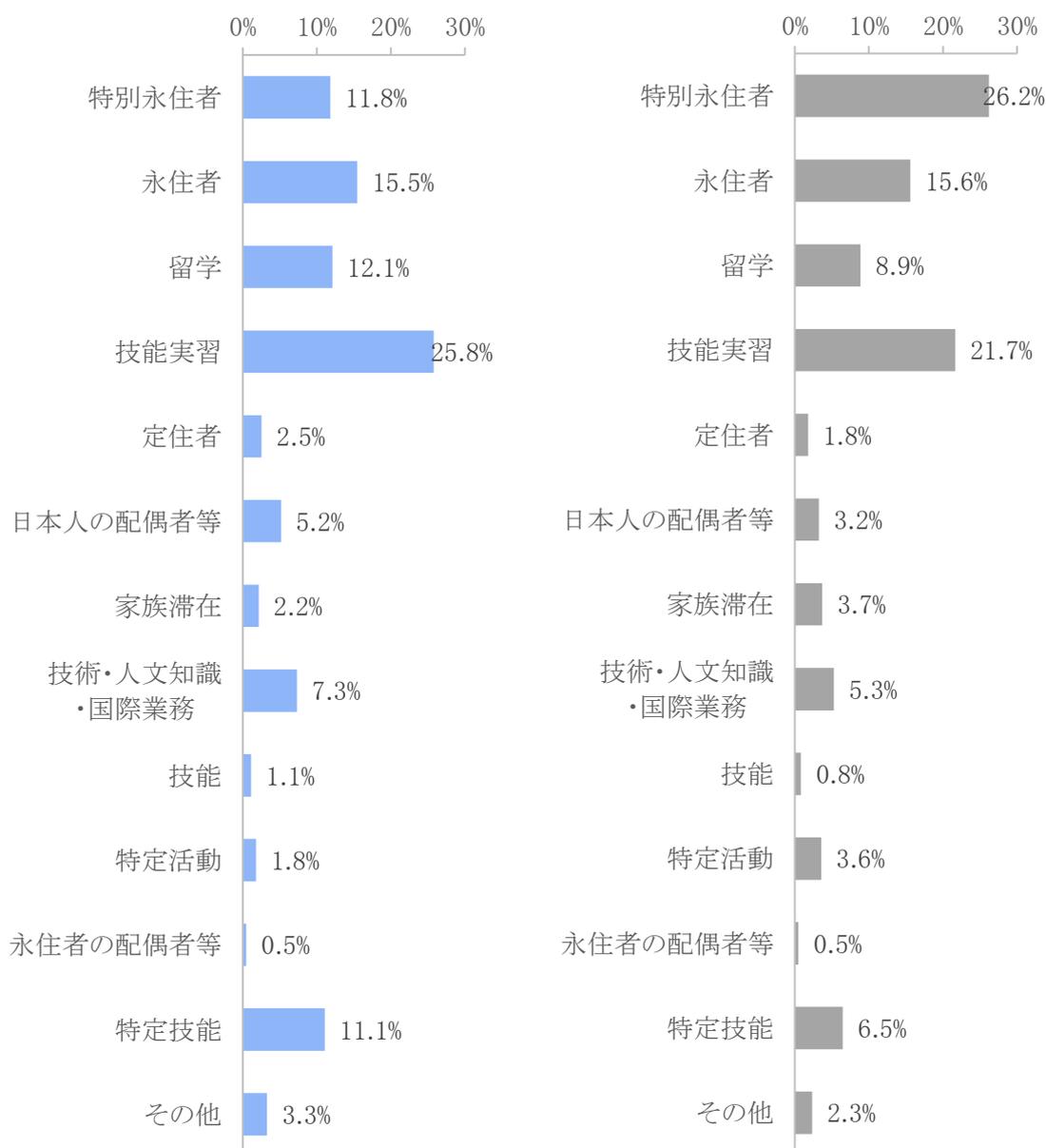
- 「技能実習」が25.8%と最も高く、次いで「永住者」(15.5%)、「留学」(12.1%)、「特別永住者」(11.8%)、「特定技能」(11.1%)と続いています。
- 県内の在留外国人数の割合と比べると、回答割合が低いのは「特別永住者」など、回答割合が高いのは「留学」や「特定技能」などとなっています。

山口県外国人住民アンケート調査

(参考:山口県内の在留外国人数 2022.12)

(n=1,067)

(n=17,394)



Ⅱ 調査結果

1 あなたのことについて

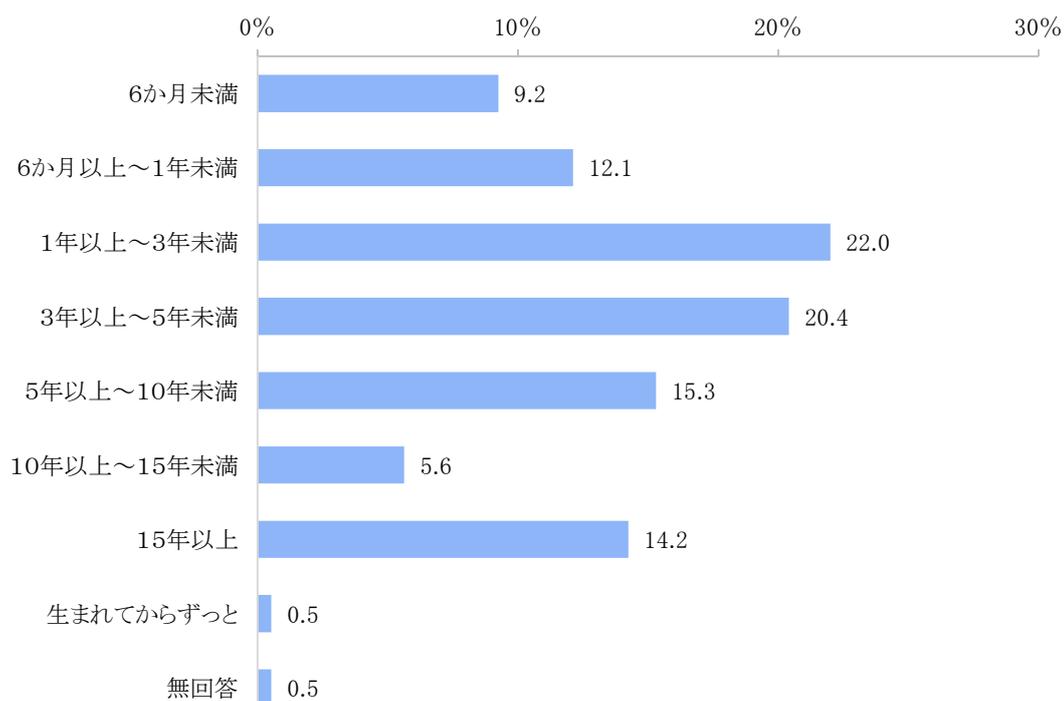
(6) 日本での滞在期間

Q6 あなたはどのくらい日本で生活していますか。(SA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「1年以上～3年未満」の割合が 22.0%と高く、次いで「3年以上～5年未満」(20.4%)、「5年以上～10年未満」(15.3%)となっています。

(n=941)



クロス集計（在留資格）

- 「永住者」「日本人の配偶者」「定住者」など、身分に基づく在留資格は、滞在期間が長い傾向にあります。

(%)

	6か月未満	6か月以上～1年未満	1年以上～3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～15年未満	15年以上	生まれてからずっと	無回答
全体(n= 941)	9.2	12.1	22.0	20.4	15.3	5.6	14.2	0.5	0.5
永住者(n= 165)	0.6	0.6	3.0	0.0	10.3	17.6	66.1	1.8	0.0
留学(n= 129)	18.6	20.9	45.0	10.9	3.9	0.0	0.0	0.0	0.8
技能実習(n= 275)	14.9	20.0	39.6	20.4	4.4	0.0	0.0	0.0	0.7
定住者(n= 27)	7.4	3.7	14.8	18.5	14.8	14.8	25.9	0.0	0.0
日本人の配偶者等(n= 55)	3.6	5.5	5.5	12.7	30.9	18.2	21.8	1.8	0.0
家族滞在(n= 23)	8.7	17.4	13.0	26.1	21.7	13.0	0.0	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務(n= 78)	5.1	9.0	5.1	24.4	50.0	5.1	1.3	0.0	0.0
技能(n= 12)	0.0	8.3	25.0	25.0	33.3	0.0	8.3	0.0	0.0
特定活動(n= 19)	10.5	15.8	15.8	47.4	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0
永住者の配偶者等(n= 5)	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
特定技能(n= 118)	5.1	8.5	6.8	54.2	25.4	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(n= 35)	8.6	2.9	14.3	25.7	25.7	5.7	8.6	2.9	5.7

II 調査結果

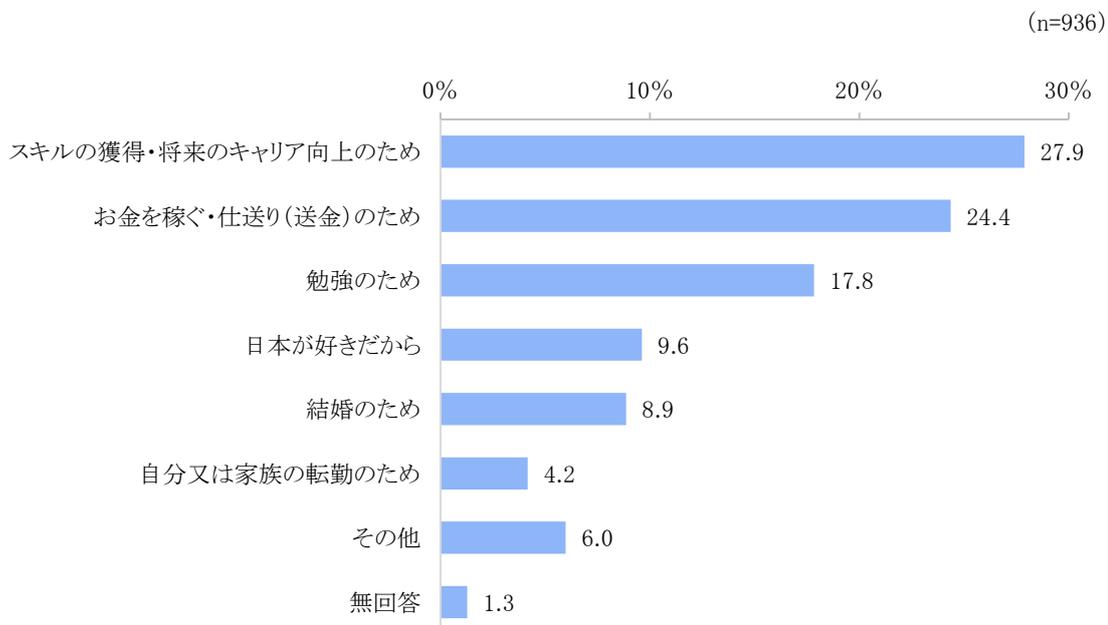
1 あなたのことについて

(7) 日本に来た理由

Q7 あなたが日本に来た理由は次のうちどれですか。(SA)

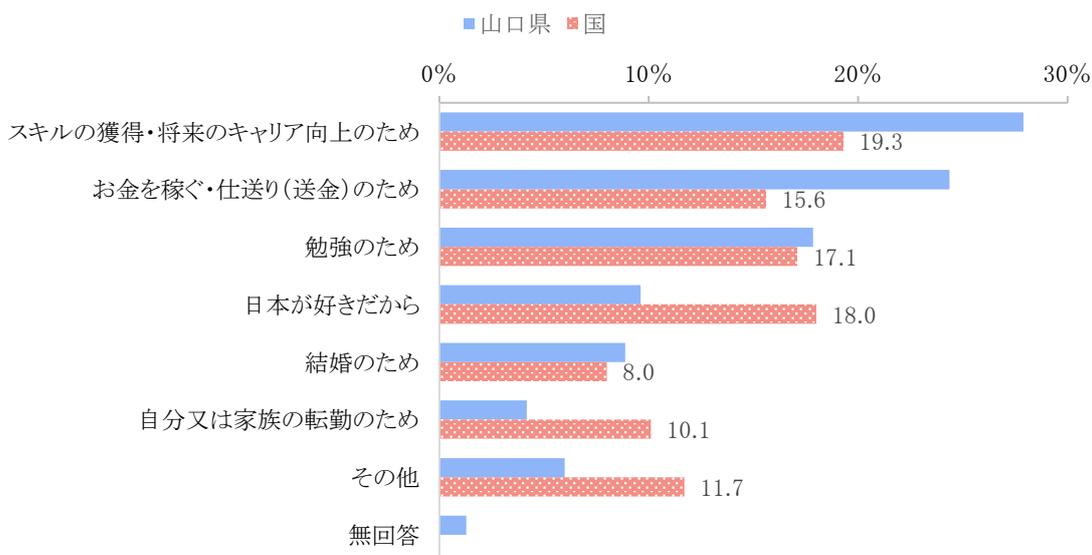
※Q5で特別永住者以外を選択した人かつQ6で「生まれてからずっと」以外を選択した人

- 「スキルの獲得・将来のキャリア向上のため」の割合が 27.9%と高く、次いで「お金を稼ぐ・仕送り(送金)のため」(24.4%)、「勉強のため」(17.8%)となりました。



国との比較

《参考》 出入国在留管理庁調査 (日本に来た理由) ※%表示は国



クロス集計（在留資格）

- 技能実習や特定技能、特定活動において、「お金を稼ぐ・仕送り(送金)のため」の割合が高くなっています。

(%)

	スキルの獲得・将来のキャリア向上のため	お金を稼ぐ・仕送り(送金)のため	勉強のため	日本が好きだから	結婚のため	自分又は家族の転勤のため	その他	無回答
全体 (n= 936)	27.9	24.4	17.8	9.6	8.9	4.2	6.0	1.3
永住者 (n= 162)	4.9	6.2	13.6	15.4	32.1	11.1	14.2	2.5
留学 (n= 129)	10.1	0.8	83.7	3.1	0.0	0.8	0.8	0.8
技能実習 (n= 275)	46.9	43.6	3.6	4.0	0.0	0.0	0.7	1.1
定住者 (n= 27)	18.5	25.9	7.4	18.5	7.4	11.1	11.1	0.0
日本人の配偶者等 (n= 54)	11.1	5.6	1.9	11.1	46.3	9.3	13.0	1.9
家族滞在 (n= 23)	26.1	8.7	21.7	8.7	0.0	21.7	8.7	4.3
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	41.0	17.9	15.4	16.7	0.0	2.6	6.4	0.0
技能 (n= 12)	41.7	8.3	8.3	33.3	0.0	8.3	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	21.1	42.1	0.0	10.5	0.0	10.5	15.8	0.0
永住者の配偶者等 (n= 5)	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	37.3	50.0	0.8	11.0	0.0	0.8	0.0	0.0
その他 (n= 34)	26.5	8.8	14.7	14.7	0.0	0.0	29.4	5.9

クロス集計（国籍・地域）

- インドネシアでは、「スキルの獲得・将来のキャリア向上のため」の割合が高くなっています。
- ベトナムでは、「お金を稼ぐ・仕送り(送金)のため」の割合が高くなっています。

(%)

	スキルの獲得・将来のキャリア向上のため	お金を稼ぐ・仕送り(送金)のため	勉強のため	日本が好きだから	結婚のため	自分又は家族の転勤のため	その他	無回答
全体 (n= 936)	27.9	24.4	17.8	9.6	8.9	4.2	6.0	1.3
韓国 (n= 39)	10.3	2.6	46.2	7.7	12.8	7.7	12.8	0.0
ベトナム (n= 262)	39.3	45.0	6.1	6.1	1.1	0.4	1.1	0.8
中国 (n= 139)	5.8	8.6	42.4	12.9	11.5	6.5	11.5	0.7
フィリピン (n= 128)	21.1	27.3	1.6	15.6	23.4	4.7	3.1	3.1
ネパール (n= 54)	42.6	1.9	44.4	3.7	0.0	5.6	0.0	1.9
インドネシア (n= 101)	59.4	27.7	6.9	2.0	1.0	2.0	0.0	1.0
米国 (n= 44)	11.4	0.0	0.0	20.5	18.2	6.8	43.2	0.0
ミャンマー (n= 41)	39.0	36.6	12.2	7.3	0.0	0.0	0.0	4.9
ブラジル (n= 7)	0.0	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
タイ (n= 26)	23.1	30.8	19.2	7.7	11.5	3.8	0.0	3.8
バングラデシュ (n= 15)	26.7	6.7	60.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0
台湾 (n= 11)	18.2	0.0	36.4	18.2	18.2	9.1	0.0	0.0
その他 (n= 69)	4.3	4.3	26.1	17.4	21.7	13.0	13.0	0.0

II 調査結果

1 あなたのことについて

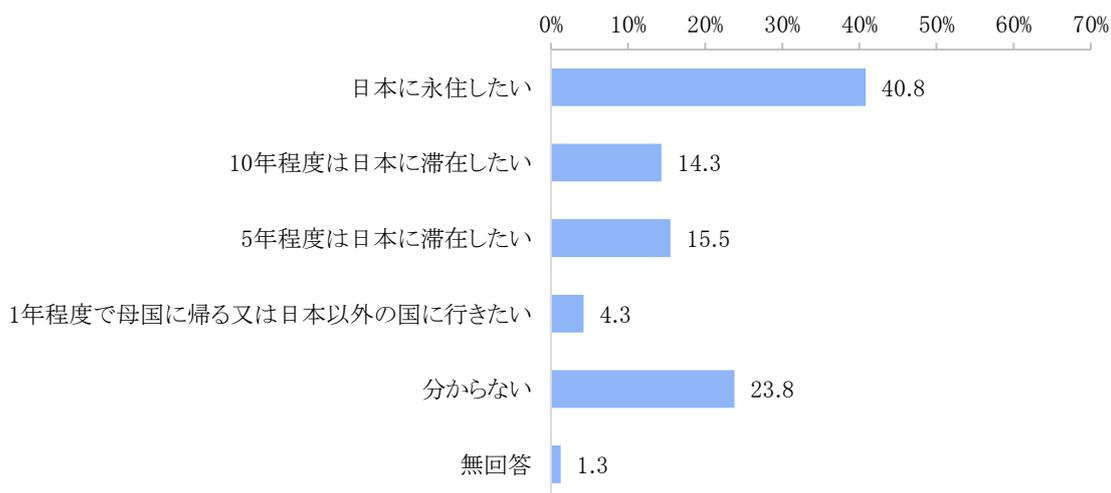
(8) 今後の滞在意向

Q8 あなたは今後も日本に滞在したいですか。(SA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

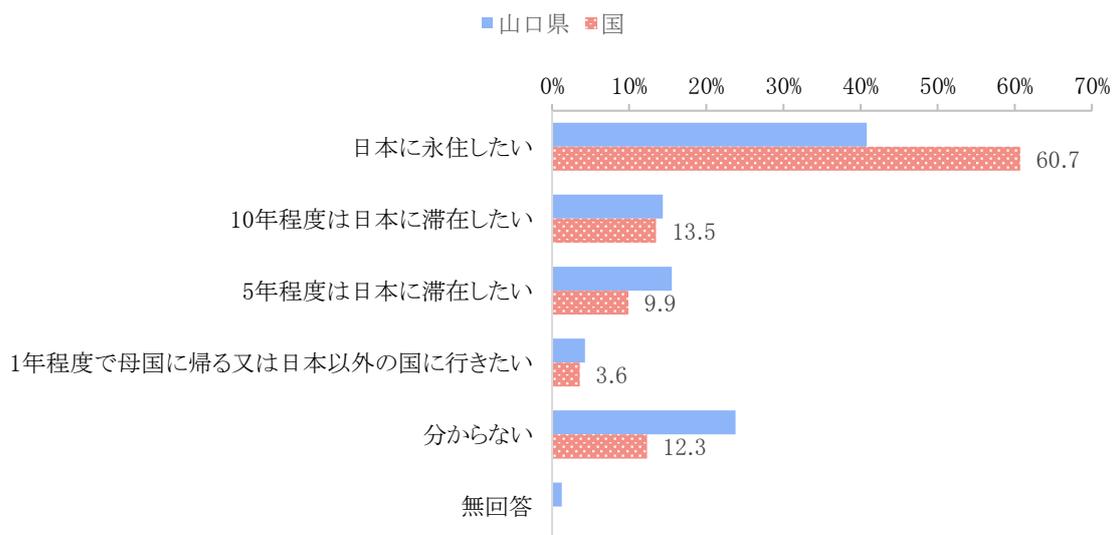
- 「日本に永住したい」が 40.8%と最も高くなりました。

(n=941)



国との比較

《参考》 出入国在留管理庁調査(今後の日本での滞在希望) ※%表示は国



クロス集計（日本語能力(聞く)）

- 日本語能力(聞く)が高いほど、「日本に永住したい」の回答割合が高い傾向となっています。

(%)

	日本に永住したい	10年程度は日本に滞在したい	5年程度は日本に滞在したい	1年程度で母国に帰る又は日本以外の国に行きたい	分からない	無回答
全体 (n= 941)	40.8	14.3	15.5	4.3	23.8	1.3
テレビのニュース、ドラマが理解できる (n= 174)	55.7	9.8	10.3	5.2	19.0	0.0
相手の言うことが大体理解できる (n= 283)	46.3	13.8	12.0	3.9	22.6	1.4
相手がゆっくり話せば理解できる (n= 273)	34.4	19.0	19.8	3.7	22.0	1.1
単語だけ聞き取れる (n= 164)	28.0	15.9	21.3	4.9	29.9	0.0
ほとんど聞き取れない (n= 25)	36.0	0.0	16.0	4.0	44.0	0.0
無回答 (n= 22)	31.8	4.5	4.5	4.5	31.8	22.7

クロス集計（在留資格）

- 永住者、日本人の配偶者等など、身分に基づく在留資格のほか、技術・人文知識・国際業務も「日本に永住したい」の割合が高くなっています。
- 特定技能は、「日本に永住したい」(35.6%)、「10年程度は日本に滞在したい」(22.0)%と、ある程度の中長期的な滞在意向を持つ人の割合が高くなっています。
- 留学及び技能実習は、「日本に永住したい」の割合が低くなっています。

(%)

	日本に永住したい	10年程度は日本に滞在したい	5年程度は日本に滞在したい	1年程度で母国に帰る又は日本以外の国に行きたい	分からない	無回答
全体 (n= 941)	40.8	14.3	15.5	4.3	23.8	1.3
永住者 (n= 165)	66.1	5.5	0.6	2.4	22.4	3.0
留学 (n= 129)	24.0	17.1	15.5	12.4	30.2	0.8
技能実習 (n= 275)	18.9	16.4	33.1	4.4	25.8	1.5
定住者 (n= 27)	63.0	7.4	3.7	3.7	22.2	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	70.9	1.8	3.6	0.0	23.6	0.0
家族滞在 (n= 23)	47.8	17.4	4.3	0.0	30.4	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	59.0	16.7	9.0	2.6	12.8	0.0
技能 (n= 12)	66.7	8.3	8.3	0.0	16.7	0.0
特定活動 (n= 19)	42.1	26.3	10.5	5.3	15.8	0.0
永住者の配偶者等 (n= 5)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	35.6	22.0	13.6	3.4	25.4	0.0
その他 (n= 35)	45.7	20.0	11.4	0.0	17.1	5.7

Ⅱ 調査結果

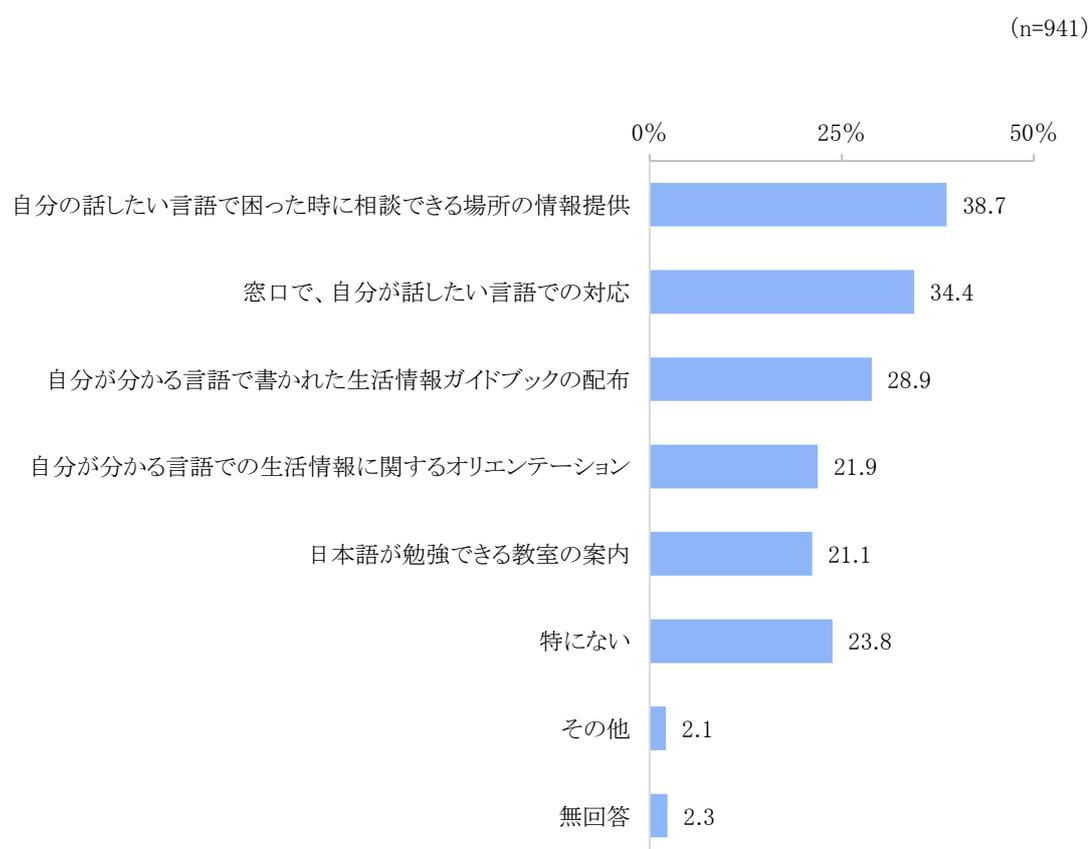
2 生活について

(1) 転入手続き時に窓口でしてほしかったこと

Q9 あなたがはじめて山口県に来て、転入の手続きをしたとき、市役所・町役場の窓口でしてほしかったことは何ですか。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「自分の話したい言語で困った時に相談できる場所の情報提供」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「窓口で、自分が話したい言語での対応」(34.4%)、「自分が分かる言語で書かれた生活情報ガイドブックの配布」(28.9%)となりました。



クロス集計（在留資格）

- 家族滞在では、「生活情報ガイドブック」や「生活情報に関するオリエンテーション」、「日本語が勉強できる教室の案内」などの回答割合が高くなっています。
- 特定技能では、「自分の話したい言語で困った時に相談ができる場所の情報提供」や、「窓口で、自分が話したい言葉での対応」の回答割合が高くなっています。

(%)

	自分の話したい言語で困った時に相談できる場所の情報提供	窓口で、自分が話したい言語での対応	自分が分かる言語で書かれた生活情報ガイドブックの配布	自分が分かる言語での生活情報に関するオリエンテーション	日本語が勉強できる教室の案内	特にない	その他	無回答
全体 (n= 941)	38.7	34.4	28.9	21.9	21.1	23.8	2.1	2.3
永住者 (n= 165)	32.7	24.2	26.1	13.3	18.8	40.0	3.0	4.2
留学 (n= 129)	40.3	33.3	30.2	18.6	11.6	24.0	2.3	1.6
技能実習 (n= 275)	38.2	38.9	28.4	23.3	21.1	15.3	2.2	1.8
定住者 (n= 27)	37.0	40.7	25.9	22.2	14.8	25.9	3.7	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	36.4	25.5	25.5	21.8	20.0	32.7	0.0	5.5
家族滞在 (n= 23)	43.5	39.1	56.5	43.5	43.5	0.0	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	42.3	33.3	30.8	24.4	24.4	30.8	2.6	1.3
技能 (n= 12)	50.0	25.0	16.7	8.3	16.7	16.7	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	21.1	31.6	36.8	21.1	5.3	21.1	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 5)	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	49.2	48.3	28.8	30.5	33.1	14.4	0.0	2.5
その他 (n= 35)	31.4	20.0	25.7	20.0	22.9	28.6	8.6	2.9

クロス集計（国籍・地域）

- ベトナムでは、「自分の話したい言語で困った時に相談ができる場所の情報提供」、「窓口で自分が話したい言語での対応」の回答割合が高くなっています。
- インドネシアでは、「生活情報ガイドブックの配布」の回答割合が高くなっています。

(%)

	自分の話したい言語で困った時に相談できる場所の情報提供	窓口で、自分が話したい言語での対応	自分が分かる言語で書かれた生活情報ガイドブックの配布	自分が分かる言語での生活情報に関するオリエンテーション	日本語が勉強できる教室の案内	特にない	その他	無回答
全体 (n= 941)	38.7	34.4	28.9	21.9	21.1	23.8	2.1	2.3
韓国 (n= 40)	25.0	22.5	27.5	15.0	5.0	40.0	5.0	0.0
ベトナム (n= 262)	49.6	54.2	24.0	29.4	26.3	12.6	1.1	1.9
中国 (n= 139)	41.7	25.9	23.7	9.4	15.8	33.8	2.2	2.2
フィリピン (n= 128)	34.4	22.7	35.2	28.1	22.7	21.1	3.9	7.0
ネパール (n= 54)	27.8	27.8	14.8	14.8	7.4	27.8	3.7	3.7
インドネシア (n= 101)	38.6	27.7	47.5	22.8	26.7	11.9	2.0	1.0
米国 (n= 45)	31.1	26.7	15.6	15.6	17.8	48.9	0.0	2.2
ミャンマー (n= 41)	19.5	29.3	26.8	22.0	7.3	14.6	0.0	2.4
ブラジル (n= 9)	55.6	66.7	55.6	55.6	22.2	33.3	0.0	0.0
タイ (n= 26)	50.0	38.5	42.3	30.8	38.5	23.1	0.0	0.0
バングラデシュ (n= 15)	40.0	33.3	26.7	26.7	20.0	26.7	0.0	0.0
台湾 (n= 11)	45.5	18.2	27.3	18.2	9.1	36.4	0.0	0.0
その他 (n= 70)	24.3	25.7	32.9	11.4	27.1	41.4	4.3	0.0

II 調査結果

2 生活について

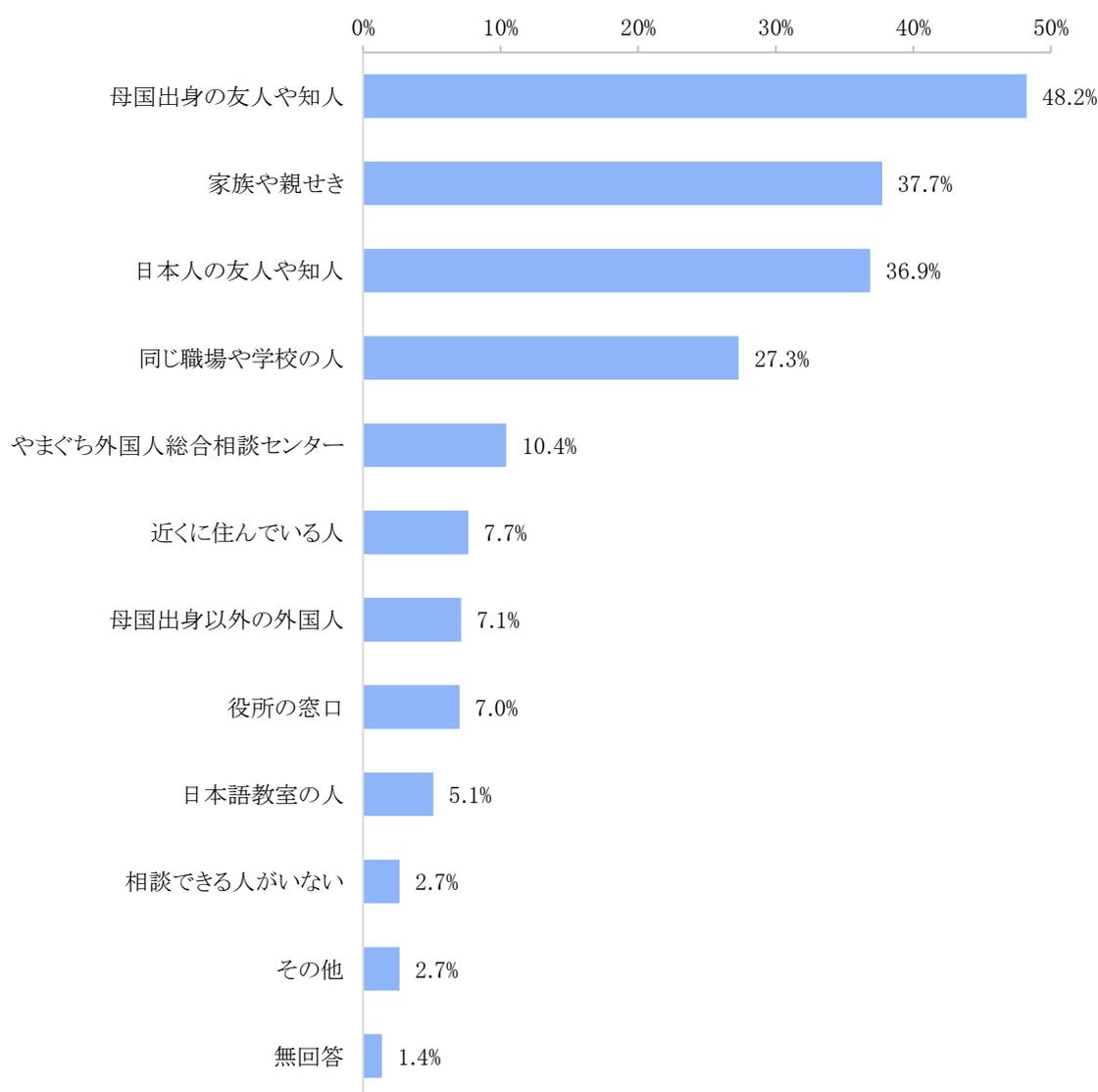
(2) 困った時の相談先

Q10 あなたは、生活の中で困った時に誰に相談しますか。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「母国出身の友人や知人」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「家族や親せき」(37.7%)、「日本人の友人や知人」(36.9%)となりました。

(n=941)



クロス集計（在留資格）

- 永住者、日本人の配偶者等では「家族や親せき」の回答割合が高くなっています。
- 技術・人文知識・国際業務では「日本人の友人や知人」の回答割合が高くなっています。

(%)

	母国出身の友人や知人	家族や親せき	日本人の友人や知人	同じ職場や学校の人	やまぐち外国人総合相談センター(山口県国際交流協会)	近くに住んでいる人	母国出身以外の外国人の友人	役所の窓口	日本語教室の人	相談できる人がいない	その他	無回答
全体 (n= 941)	48.2	37.7	36.9	27.3	10.4	7.7	7.1	7.0	5.1	2.7	2.7	1.4
永住者 (n= 165)	29.1	63.6	41.8	15.8	10.3	4.8	3.0	13.3	1.8	3.0	1.8	1.8
留学 (n= 129)	66.7	22.5	36.4	31.0	2.3	1.6	10.1	4.7	11.6	0.0	3.1	1.6
技能実習 (n= 275)	56.0	30.9	28.0	24.0	18.2	10.9	4.7	4.0	4.0	2.9	2.2	1.1
定住者 (n= 27)	37.0	29.6	29.6	48.1	0.0	7.4	7.4	7.4	3.7	7.4	7.4	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	25.5	63.6	40.0	10.9	10.9	5.5	9.1	12.7	3.6	0.0	1.8	3.6
家族滞在 (n= 23)	56.5	43.5	26.1	17.4	13.0	8.7	21.7	0.0	4.3	4.3	8.7	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	56.4	32.1	53.8	46.2	2.6	9.0	10.3	5.1	3.8	5.1	2.6	1.3
技能 (n= 12)	41.7	25.0	50.0	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	10.5	47.4	42.1	26.3	5.3	10.5	15.8	5.3	10.5	10.5	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 5)	0.0	100.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	55.9	26.3	42.4	37.3	12.7	10.2	6.8	5.1	8.5	2.5	3.4	0.0
その他 (n= 35)	34.3	28.6	31.4	40.0	0.0	8.6	11.4	17.1	0.0	0.0	2.9	5.7

Ⅱ 調査結果

2 生活について

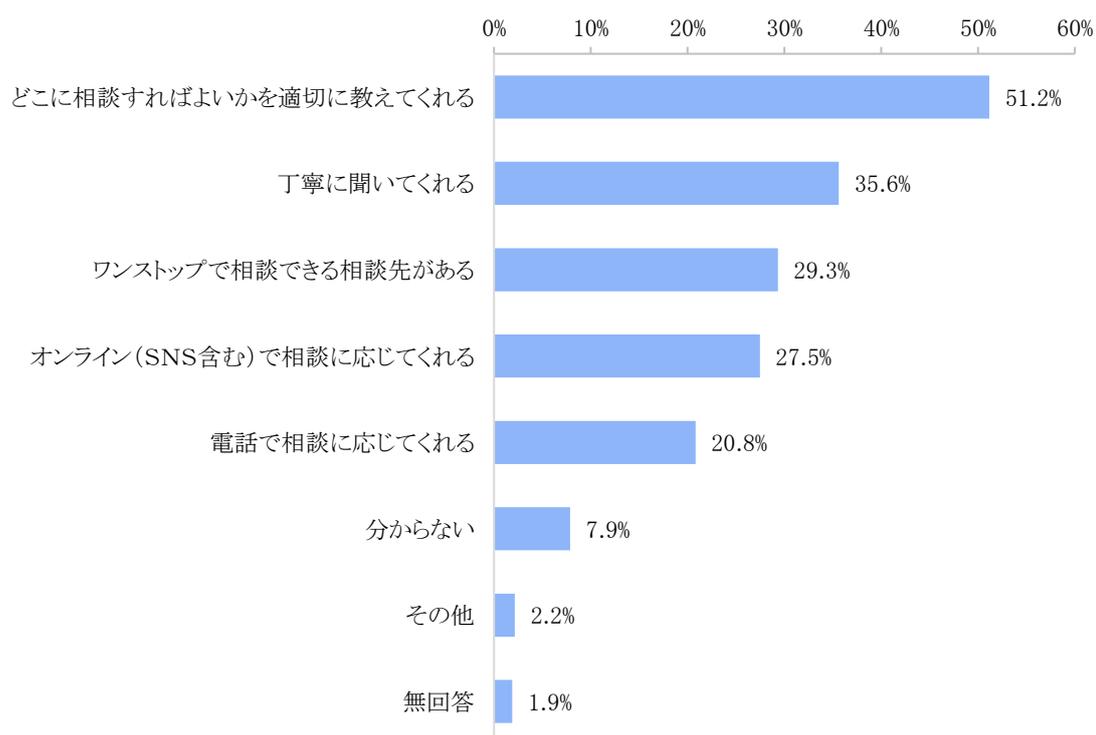
(3) 不安や悩みが生じた場合の支援

Q11

あなたは、不安や悩みが生じた場合に、どのような支援があれば望ましいと思いますか。(MA)

- 「どこに相談したらよいかを適切に教えてくれる」の割合が 51.2%と最も高く、次いで「丁寧に聞いてくれる」(35.6%)、「ワンストップで相談できる相談先がある」(29.3%)となりました。

(n=1,067)



クロス集計（国籍・地域）

- ベトナムでは「丁寧に聞いてくれる」の回答割合が全体と比較して高くなっています。
- インドネシアでは「オンライン(SNS含む)で相談に応じてくれる」が高くなっています。

(%)

	どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる	丁寧に聞いてくれる	ワンストップで相談できる相談先がある	オンライン(SNS含む)で相談に応じてくれる	電話で相談に応じてくれる	分からない	その他
全体 (n= 1067)	51.2	35.6	29.3	27.5	20.8	7.9	2.2
韓国 (n= 143)	54.5	32.2	27.3	23.8	37.1	9.8	3.5
ベトナム (n= 262)	55.7	53.1	34.7	17.9	18.3	5.3	0.0
中国 (n= 143)	46.2	22.4	18.9	30.1	10.5	12.6	2.1
フィリピン (n= 129)	54.3	35.7	29.5	31.8	20.9	4.7	2.3
ネパール (n= 54)	59.3	44.4	9.3	14.8	25.9	3.7	0.0
インドネシア (n= 101)	48.5	24.8	35.6	44.6	14.9	5.0	1.0
朝鮮 (n= 14)	50.0	21.4	35.7	28.6	28.6	0.0	21.4
米国 (n= 47)	44.7	25.5	34.0	36.2	17.0	12.8	6.4
ミャンマー (n= 41)	19.5	34.1	19.5	4.9	17.1	17.1	0.0
ブラジル (n= 9)	44.4	44.4	44.4	22.2	33.3	11.1	0.0
タイ (n= 26)	65.4	26.9	38.5	57.7	23.1	7.7	3.8
バングラデシュ (n= 15)	80.0	20.0	66.7	40.0	46.7	0.0	0.0
台湾 (n= 12)	41.7	58.3	16.7	33.3	33.3	8.3	8.3
その他 (n= 71)	43.7	25.4	31.0	35.2	15.5	11.3	4.2

II 調査結果

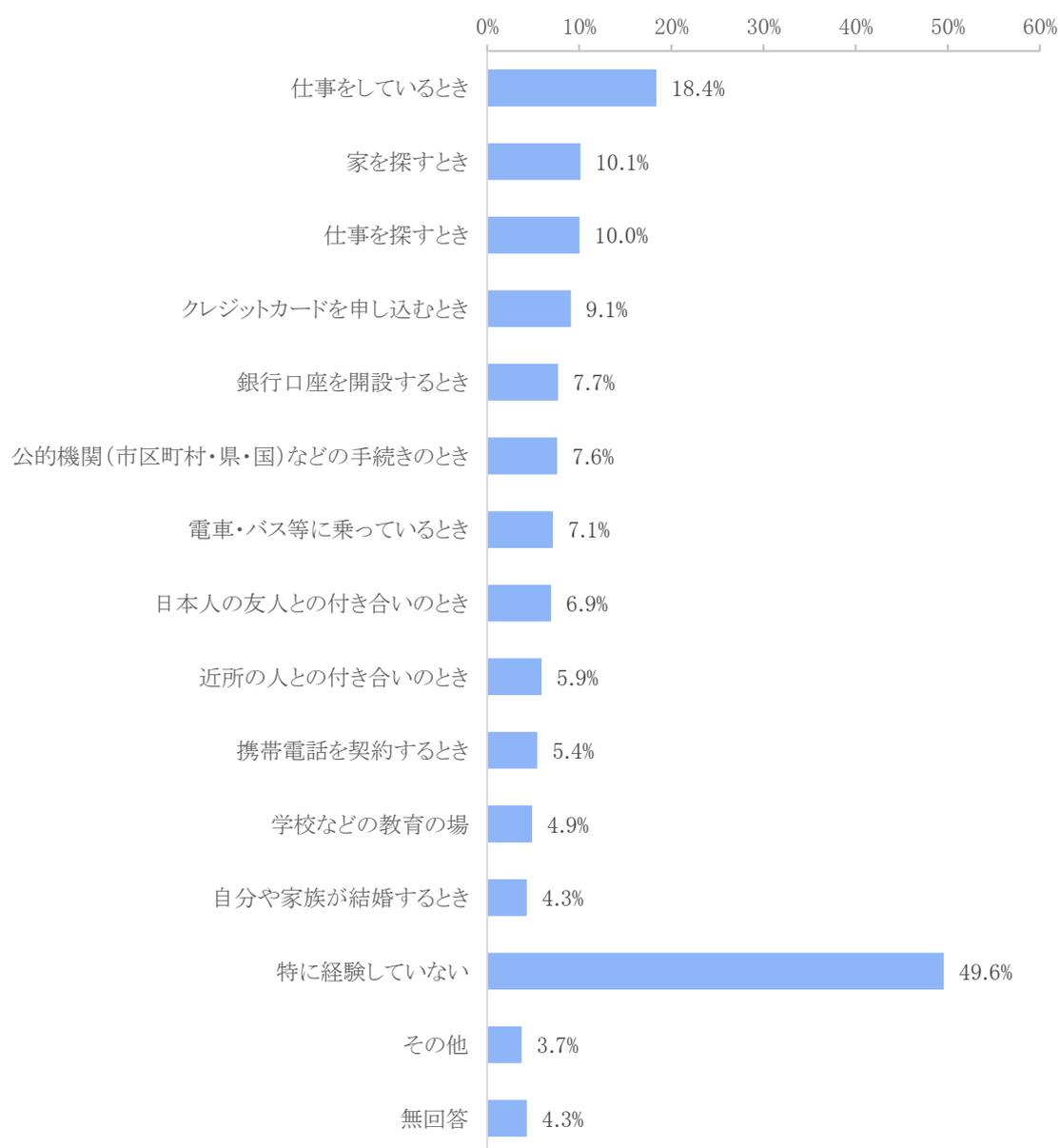
2 生活について

(4) 差別経験

Q12 あなたは次のような生活の場面で差別的な扱いを受けた経験がありますか。(MA)

- 「特に経験していない」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「仕事をしているとき」(18.4%)、「家を探すとき」(10.1%)、「仕事を探すとき」(10.0%)となりました。

(n=1,067)



クロス集計（在留資格）

- 特別永住者は「自分や家族が結婚するとき」、「公的機関などの手続きのとき」、「仕事を探すとき」の割合が全体と比較して高くなっています。
- 技能実習は、「特に経験していない」の割合が、全体と比較して高くなっています。

(%)

	仕事をしているとき	家を探すとき	仕事を探すとき	クレジットカードを申し込むとき	銀行口座を開くとき	公的機関(市区町村・県・国)などの手続きのとき	電車・バス等に乗っているとき	日本人の友人との付き合いのとき
全体 (n= 1067)	18.4	10.1	10.0	9.1	7.7	7.6	7.1	6.9
特別永住者 (n= 126)	14.3	16.7	27.0	9.5	14.3	24.6	3.2	17.5
永住者 (n= 165)	16.4	17.0	10.9	10.3	9.7	11.5	5.5	7.9
留学 (n= 129)	16.3	7.8	7.8	12.4	7.0	3.1	7.8	9.3
技能実習 (n= 275)	17.5	1.8	3.3	0.7	2.5	2.5	6.9	3.3
定住者 (n= 27)	18.5	22.2	14.8	18.5	11.1	11.1	11.1	3.7
日本人の配偶者等 (n= 55)	18.2	12.7	9.1	14.5	20.0	5.5	3.6	3.6
家族滞在 (n= 23)	26.1	4.3	21.7	13.0	17.4	0.0	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	25.6	24.4	16.7	23.1	6.4	6.4	9.0	11.5
技能 (n= 12)	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3	16.7
特定活動 (n= 19)	10.5	10.5	0.0	21.1	0.0	5.3	0.0	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	26.3	2.5	2.5	4.2	4.2	5.1	14.4	1.7
その他 (n= 35)	20.0	14.3	14.3	14.3	5.7	2.9	11.4	2.9

	近所の人との付き合いのとき	携帯電話を契約するとき	学校などの教育の場	自分や家族が結婚するとき	特に経験していない	その他	無回答
全体 (n= 1067)	5.9	5.4	4.9	4.3	49.6	3.7	4.3
特別永住者 (n= 126)	15.9	7.1	23.0	25.4	27.8	4.0	6.3
永住者 (n= 165)	9.7	10.3	4.2	3.6	41.8	5.5	4.2
留学 (n= 129)	3.9	4.7	3.1	0.8	55.0	0.8	2.3
技能実習 (n= 275)	1.5	0.0	0.7	0.4	65.5	3.6	5.1
定住者 (n= 27)	11.1	11.1	7.4	0.0	40.7	3.7	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	3.6	3.6	1.8	5.5	50.9	3.6	3.6
家族滞在 (n= 23)	4.3	8.7	4.3	0.0	39.1	4.3	8.7
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	6.4	15.4	5.1	1.3	35.9	5.1	3.8
技能 (n= 12)	16.7	8.3	0.0	0.0	58.3	8.3	0.0
特定活動 (n= 19)	5.3	0.0	0.0	0.0	52.6	0.0	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	1.7	3.4	1.7	0.8	54.2	3.4	2.5
その他 (n= 35)	5.7	5.7	0.0	2.9	40.0	5.7	8.6

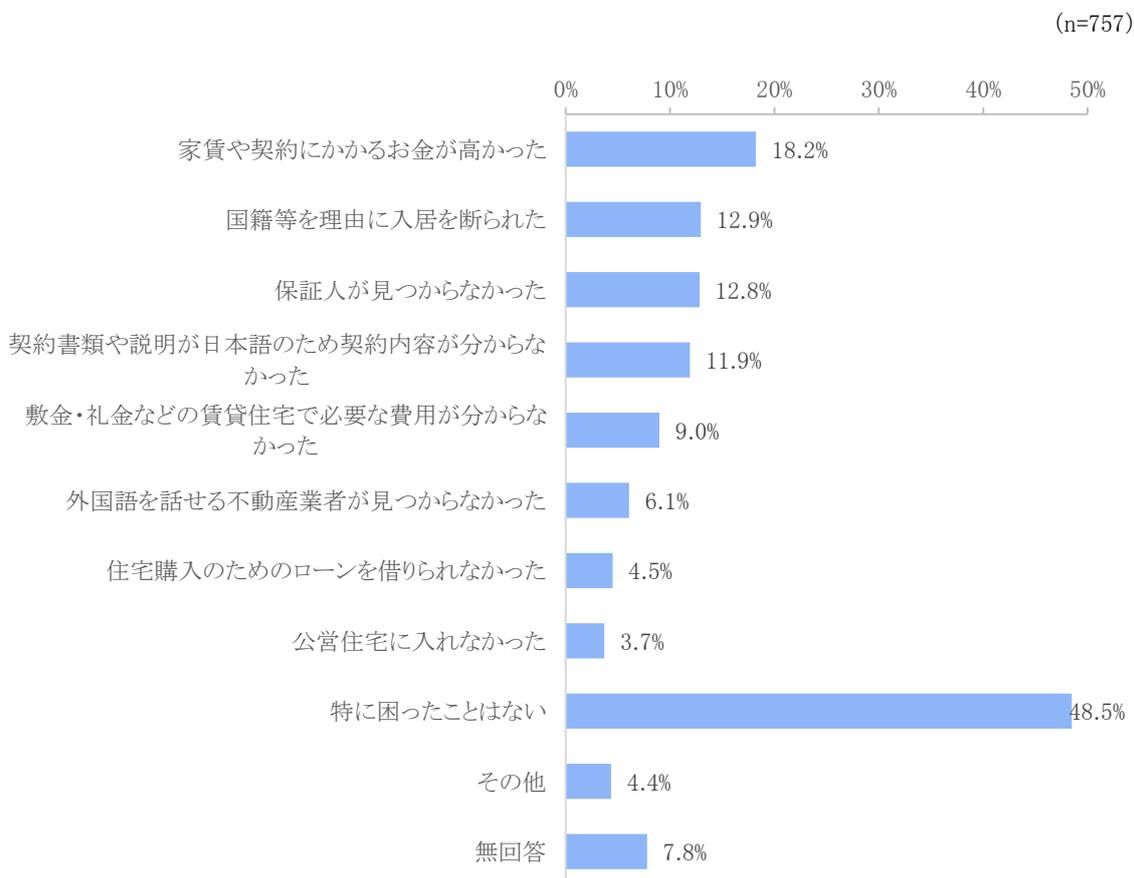
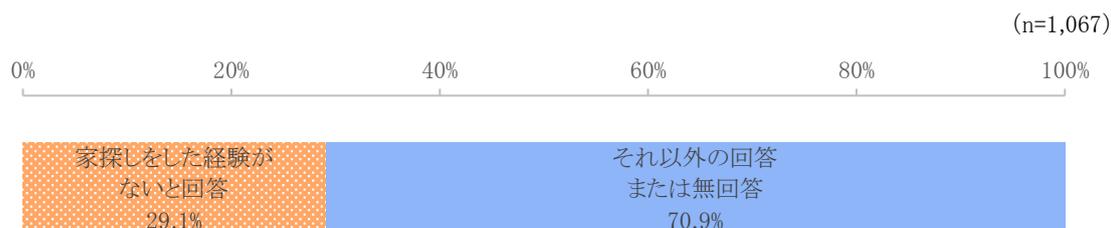
II 調査結果

2 生活について

(5) 家を探したときに困ったこと

Q13 あなたが家を探したときに困ったことを教えてください。(MA)

- 「家探しをした経験がない」の回答割合が 29.1%となりました。
- 「家探しをした経験がない」と回答した人を除いて集計を行うと、「特に困ったことはない」が 48.5%と最も高く、次いで「家賃や契約に係るお金が高かった」(18.2%)、「国籍等を理由に入居を断られた」(12.9%)となりました。



※家探しをした経験がないと回答した人を除き集計

クロス集計（在留資格） ※家探しをした経験がないと回答した人を除き集計

- 家族滞在や技術・人文知識・国際業務において、「特に困ったことがない」の回答割合が全体と比較して低くなっています。

(%)

	家賃や契約にかか るお金が高かった	国籍等を理由に入 居を断られた	保証人が見つから なかった	契約書類や説明が 日本語のため契約 内容が分からな かった	敷金・礼金などの 賃貸住宅で必要な 費用が分からな かった	外国語を話せる不 動産業者が見つか らなかった	住宅購入のための ローンを借りられ なかった	公営住宅に入れな かった	特に困ったこと はない	その他	無回答
全体 (n= 757)	18.2	12.9	12.8	11.9	9.0	6.1	4.5	3.7	48.5	4.4	7.8
特別永住者 (n= 112)	3.6	15.2	4.5	0.0	0.9	0.0	4.5	1.8	63.4	1.8	12.5
永住者 (n= 136)	9.6	13.2	15.4	7.4	6.6	6.6	8.1	4.4	52.9	2.9	8.8
留学 (n= 95)	25.3	17.9	21.1	18.9	11.6	7.4	0.0	2.1	38.9	3.2	2.1
技能実習 (n= 154)	16.2	5.8	3.2	10.4	9.1	2.6	1.9	1.3	56.5	7.1	9.7
定住者 (n= 25)	28.0	36.0	20.0	8.0	8.0	12.0	4.0	0.0	32.0	8.0	0.0
日本人の配偶者等 (n= 40)	20.0	5.0	15.0	15.0	15.0	2.5	10.0	2.5	52.5	10.0	7.5
家族滞在 (n= 20)	30.0	25.0	35.0	15.0	5.0	20.0	15.0	5.0	30.0	0.0	5.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 65)	41.5	15.4	21.5	24.6	20.0	12.3	10.8	13.8	24.6	3.1	4.6
技能 (n= 9)	22.2	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	44.4	11.1	22.2
特定活動 (n= 8)	25.0	12.5	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	12.5
永住者の配偶者等 (n= 4)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 59)	22.0	10.2	10.2	22.0	8.5	6.8	0.0	6.8	47.5	5.1	6.8
その他 (n= 30)	20.0	6.7	16.7	20.0	3.3	13.3	0.0	0.0	40.0	3.3	6.7

Ⅱ 調査結果

3 情報について

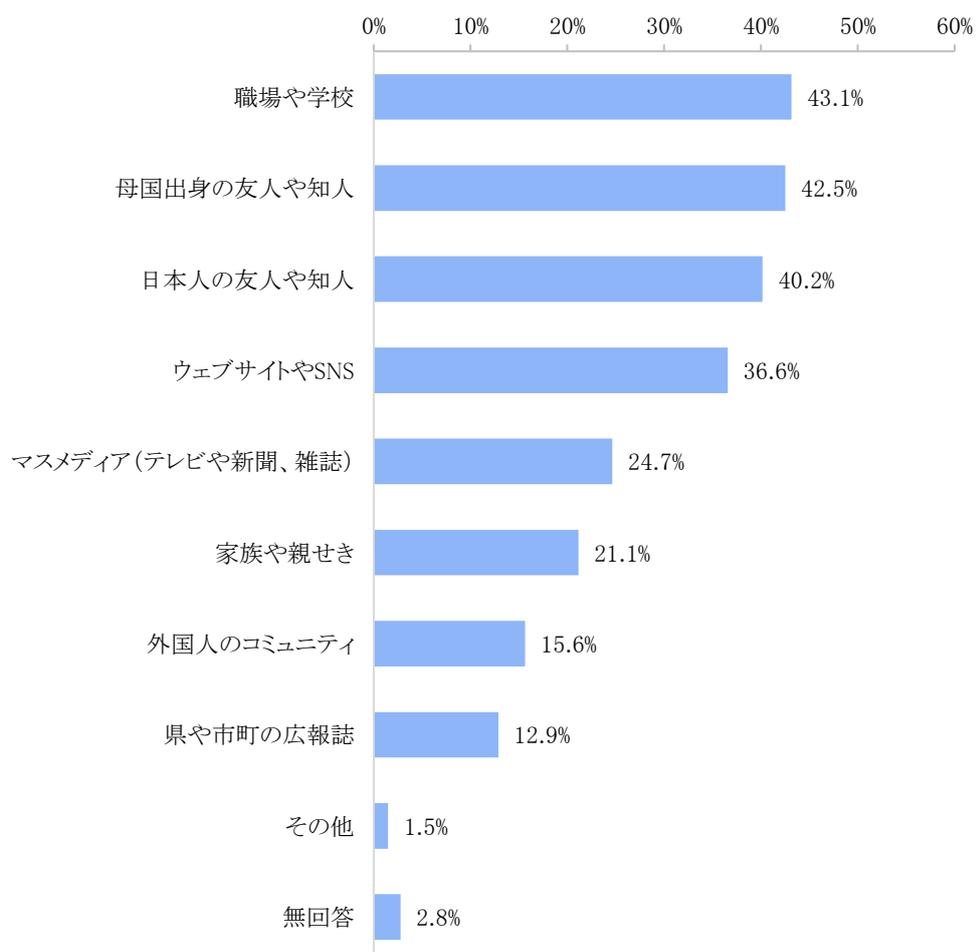
(1) 生活に係る情報の入手先

Q14 あなたは、だれから・どこから生活に係る情報を入手していますか。(MA)

※Q5で特別永住者以外を選択した人

- 「職場や学校」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「母国出身の友人や知人」(42.5%)、「日本人の友人や知人」(40.2%)となりました。

(n=941)



クロス集計（在留資格）

- 技能実習では「母国出身の友人や知人」の回答割合が高く、技術・人文知識・国際業務では「日本人の友人や知人」「ウェブサイトやSNS」の回答割合が高くなっています。

(%)

	職場や学校	母国出身の友人や知人	日本人の友人や知人	ウェブサイトやSNS	マスメディア(テレビや新聞、雑誌)	家族や親せき	外国人のコミュニティ	県や市町の広報誌	その他	無回答
全体 (n= 941)	43.1	42.5	40.2	36.6	24.7	21.1	15.6	12.9	1.5	2.8
永住者 (n= 165)	30.3	21.2	40.0	45.5	31.5	47.3	7.9	17.6	0.6	4.2
留学 (n= 129)	66.7	47.3	38.8	38.8	17.8	9.3	13.2	10.9	1.6	0.0
技能実習 (n= 275)	40.0	55.6	33.1	28.4	25.5	7.3	16.7	10.2	1.1	4.7
定住者 (n= 27)	40.7	48.1	40.7	18.5	18.5	18.5	7.4	3.7	3.7	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	27.3	25.5	47.3	43.6	25.5	61.8	12.7	16.4	1.8	0.0
家族滞在 (n= 23)	47.8	65.2	26.1	39.1	26.1	39.1	21.7	30.4	4.3	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	56.4	46.2	55.1	50.0	24.4	19.2	25.6	15.4	0.0	1.3
技能 (n= 12)	41.7	25.0	41.7	33.3	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3
特定活動 (n= 19)	21.1	10.5	57.9	15.8	21.1	15.8	5.3	15.8	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 5)	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	46.6	48.3	44.9	35.6	25.4	12.7	23.7	11.9	0.8	0.8
その他 (n= 35)	40.0	28.6	40.0	37.1	17.1	8.6	20.0	5.7	8.6	8.6

II 調査結果

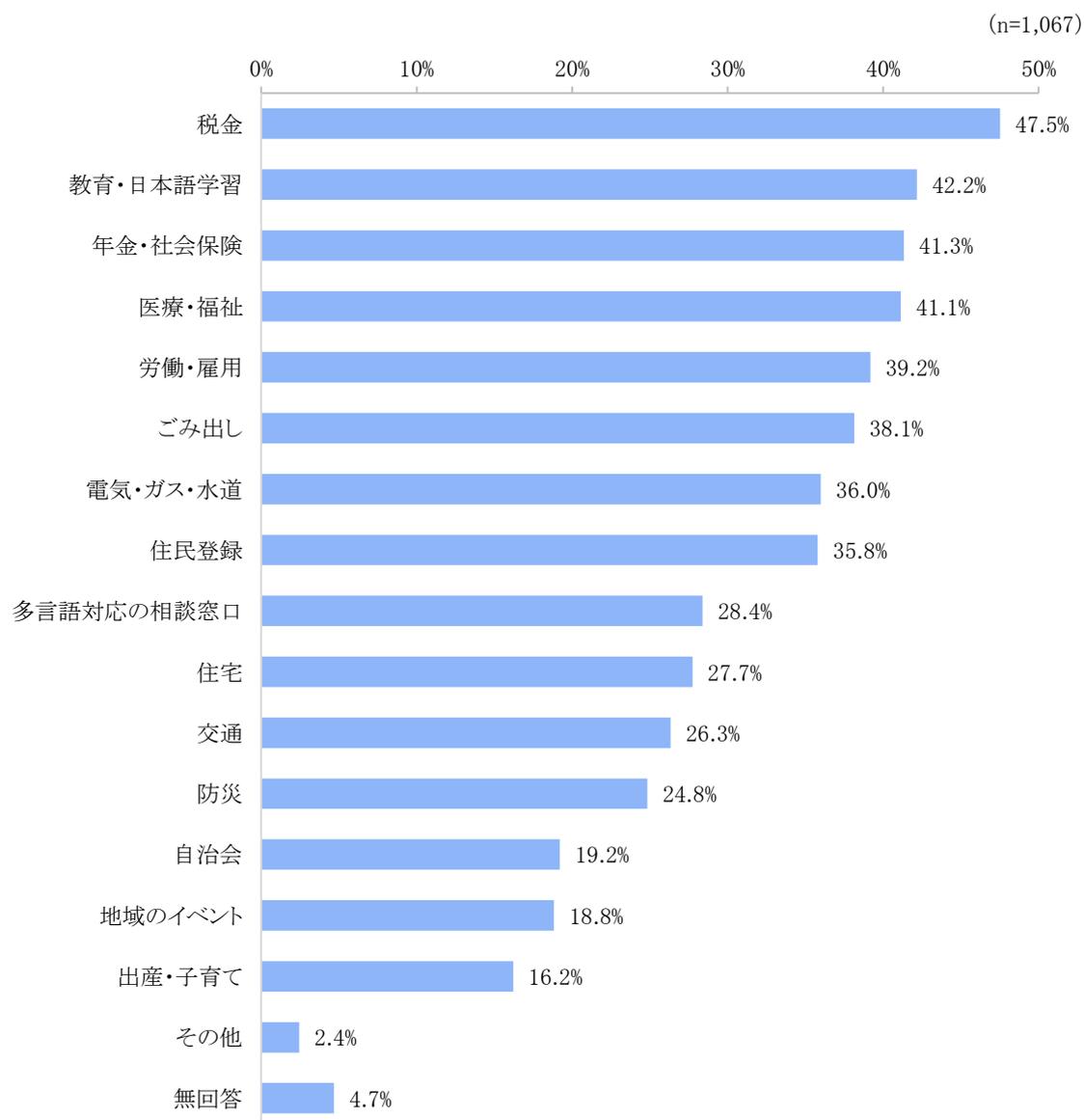
3 情報について

(2) 生活に困らないために知っておいた方がよいこと

Q15

日本での生活に困らないようにするために、知っておいた方がよいと思うことを教えてください。(MA)

- 「税金」の割合が47.5%と最も高く、次いで「教育・日本語学習」(42.2%)、「年金・社会保険」(41.3%)となりました。



クロス集計（在留資格）

- 「教育・日本語学習」は、家族滞在での回答割合が高くなっています。
- 「年金・社会保険」や「医療・福祉」は、永住者での回答割合が高くなっています。
- 「地域のイベント」は、技術・人文知識・国際業務、定住者、家族滞在での回答割合が高くなっています。
- 技術・人文知識・国際業務では、「ごみ出し」の回答割合が高くなっています。
- 留学は、「電気・ガス・水道」や「住民登録」、「交通」などで回答割合が高くなっています。

(%)

	税金	教育・日本語学習	年金・社会保険	医療・福祉	労働・雇用	ごみ出し	電気・ガス・水道	住民登録	多言語対応の相談窓口
全体 (n= 1067)	47.5	42.2	41.3	41.1	39.2	38.1	36.0	35.8	28.4
特別永住者 (n= 126)	53.2	25.4	50.0	42.9	40.5	33.3	29.4	42.9	22.2
永住者 (n= 165)	55.2	40.6	57.0	52.7	37.0	42.4	36.4	33.9	25.5
留学 (n= 129)	29.5	43.4	32.6	40.3	38.0	48.1	51.2	48.8	27.9
技能実習 (n= 275)	48.0	47.6	35.6	37.5	43.3	33.1	35.3	31.3	28.7
定住者 (n= 27)	55.6	37.0	37.0	37.0	25.9	44.4	33.3	22.2	14.8
日本人の配偶者等 (n= 55)	38.2	49.1	40.0	41.8	34.5	32.7	23.6	34.5	23.6
家族滞在 (n= 23)	34.8	69.6	43.5	47.8	43.5	26.1	43.5	17.4	47.8
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	56.4	39.7	51.3	44.9	46.2	48.7	39.7	39.7	32.1
技能 (n= 12)	58.3	33.3	16.7	16.7	50.0	33.3	41.7	33.3	41.7
特定活動 (n= 19)	21.1	15.8	26.3	21.1	15.8	26.3	15.8	42.1	31.6
永住者の配偶者等 (n= 5)	20.0	60.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	40.0	40.0
特定技能 (n= 118)	55.1	47.5	36.4	36.4	41.5	42.4	36.4	33.1	38.1
その他 (n= 35)	40.0	40.0	31.4	37.1	17.1	25.7	28.6	28.6	20.0

	住宅	交通	防災	自治会	地域のイベント	出産・子育て	その他	無回答
全体 (n= 1067)	27.7	26.3	24.8	19.2	18.8	16.2	2.4	4.7
特別永住者 (n= 126)	26.2	25.4	25.4	27.0	13.5	23.8	6.3	11.1
永住者 (n= 165)	25.5	20.6	25.5	24.8	16.4	26.1	2.4	7.9
留学 (n= 129)	33.3	39.5	21.7	7.0	19.4	11.6	0.8	1.6
技能実習 (n= 275)	26.5	24.7	24.0	17.8	16.7	8.0	2.5	3.6
定住者 (n= 27)	29.6	18.5	22.2	14.8	33.3	25.9	0.0	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	29.1	21.8	18.2	16.4	12.7	25.5	0.0	7.3
家族滞在 (n= 23)	26.1	30.4	30.4	26.1	30.4	21.7	4.3	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	33.3	25.6	24.4	21.8	34.6	19.2	1.3	1.3
技能 (n= 12)	33.3	33.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	0.0	0.0	10.5	10.5	10.5	15.8	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 5)	20.0	0.0	20.0	40.0	80.0	20.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	30.5	35.6	33.9	18.6	22.9	11.0	1.7	2.5
その他 (n= 35)	22.9	17.1	25.7	22.9	8.6	14.3	5.7	8.6

Ⅱ 調査結果

3 情報について

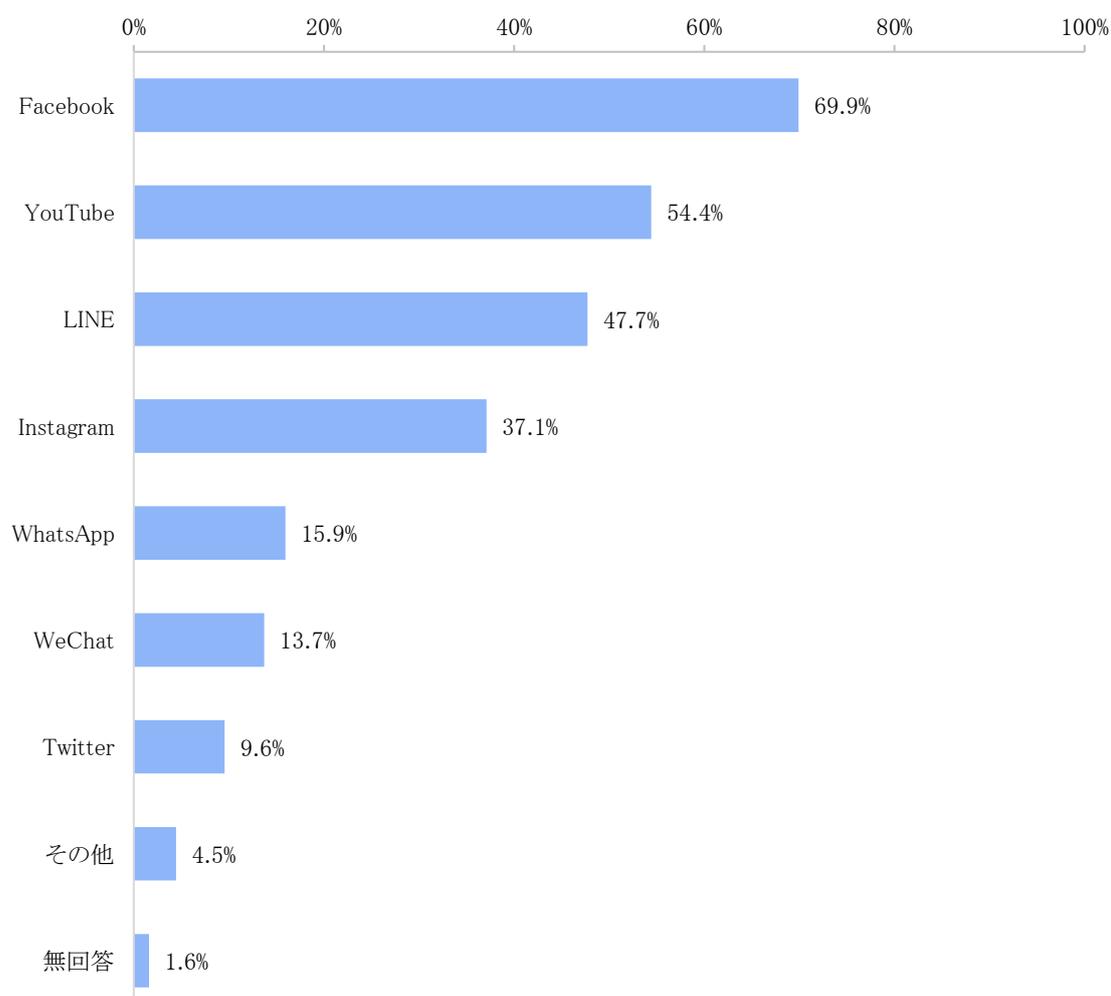
(3) 使用している SNS 等

Q16 あなたが普段使用している SNS やアプリケーションは何ですか。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「Facebook」の割合が 69.9%と最も高く、次いで「YouTube」(54.4%)、「LINE」(47.7%)となりました。

(n=941)



クロス集計（国籍・地域別）

- ベトナム、ネパール、ミャンマーでは、「Facebook」の割合が高くなっています。
- 中国では「WeChat」と「LINE」の割合が高くなっています。
- インドネシアでは「Instagram」と「WhatsApp」「YouTube」の割合が高くなっています。

(%)

	Facebook	YouTube	LINE	Instagram	WhatsApp	WeChat	Twitter	その他	無回答
総計 (n= 941)	69.9	54.4	47.7	37.1	15.9	13.7	9.6	4.5	1.6
韓国 (n= 40)	22.5	75.0	77.5	50.0	2.5	5.0	15.0	2.5	0.0
ベトナム (n= 262)	95.0	50.4	31.7	25.6	0.8	0.8	1.5	4.2	1.5
中国 (n= 139)	15.1	39.6	65.5	18.0	2.9	87.1	15.1	4.3	3.6
フィリピン (n= 128)	89.1	57.0	42.2	24.2	2.3	0.0	7.0	1.6	0.8
ネパール (n= 54)	96.3	63.0	9.3	57.4	20.4	1.9	16.7	5.6	0.0
インドネシア (n= 101)	58.4	61.4	40.6	78.2	66.3	0.0	8.9	4.0	1.0
米国 (n= 45)	46.7	62.2	77.8	33.3	15.6	0.0	6.7	13.3	2.2
ミャンマー (n= 41)	97.6	31.7	31.7	22.0	0.0	0.0	2.4	7.3	2.4
ブラジル (n= 9)	77.8	66.7	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	11.1	0.0
タイ (n= 26)	76.9	69.2	100.0	61.5	3.8	0.0	34.6	0.0	0.0
バングラデシュ (n= 15)	86.7	66.7	66.7	40.0	60.0	0.0	6.7	6.7	0.0
台湾 (n= 11)	81.8	54.5	100.0	90.9	18.2	18.2	27.3	0.0	0.0
その他 (n= 70)	62.9	64.3	65.7	48.6	52.9	1.4	21.4	5.7	2.9

II 調査結果

3 情報について

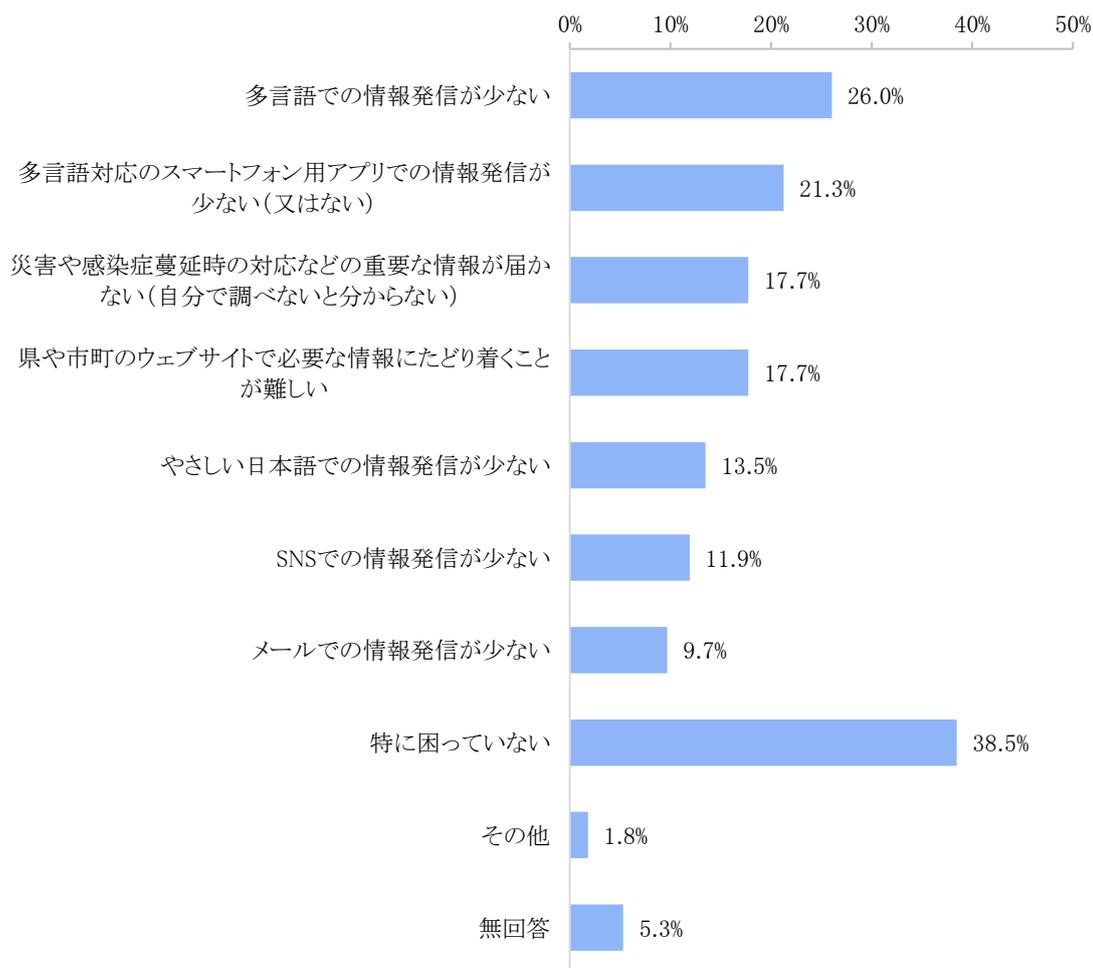
(4) 行政情報を入手するときに困っていること

Q17

あなたが、県や市町が発信する情報を入手するときに困っていることを教えてください。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「特に困っていない」の割合が 38.5%と最も高く、次いで「多言語での情報発信が少ない」(26.0%)、「多言語対応のスマートフォン用アプリでの情報発信が少ない(又はない)」(21.3%)となりました。(n=941)



クロス集計（在留資格）

- 行政情報の入手についての困りごとを在留資格別にみると、技術・人文知識・国際業務は、多くの選択肢で全体より回答割合が高くなっています。

(%)

	多言語での情報発信が少ない	多言語対応のスマートフォンアプリでの情報発信が少ない(又ははない)	災害や感染症蔓延時の対応などの重要な情報が届かない(自分で調べないと分からない)	県や市町のウェブサイト上で、必要な情報にたどり着くことが難しい	やさしい日本語での情報発信が少ない	SNSでの情報発信が少ない	メールでの情報発信が少ない	特に困っていない	その他	無回答
全体 (n= 941)	26.0	21.3	17.7	17.7	13.5	11.9	9.7	38.5	1.8	5.3
永住者 (n= 165)	21.8	15.8	16.4	23.0	10.3	13.9	7.3	46.1	1.8	6.7
留学 (n= 129)	27.1	21.7	12.4	15.5	14.7	9.3	7.8	33.3	0.8	1.6
技能実習 (n= 275)	22.5	22.2	18.2	13.8	14.5	9.8	8.7	37.1	1.5	7.6
定住者 (n= 27)	40.7	11.1	29.6	25.9	7.4	22.2	3.7	29.6	3.7	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	23.6	20.0	16.4	14.5	10.9	5.5	5.5	50.9	0.0	5.5
家族滞在 (n= 23)	39.1	34.8	17.4	13.0	26.1	13.0	30.4	43.5	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	35.9	35.9	26.9	29.5	16.7	21.8	19.2	30.8	0.0	3.8
技能 (n= 12)	8.3	0.0	16.7	25.0	8.3	8.3	8.3	50.0	8.3	8.3
特定活動 (n= 19)	26.3	5.3	15.8	0.0	5.3	0.0	5.3	47.4	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 5)	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	28.8	22.0	18.6	17.8	12.7	12.7	10.2	37.3	3.4	3.4
その他 (n= 35)	25.7	20.0	11.4	11.4	17.1	14.3	11.4	28.6	8.6	14.3

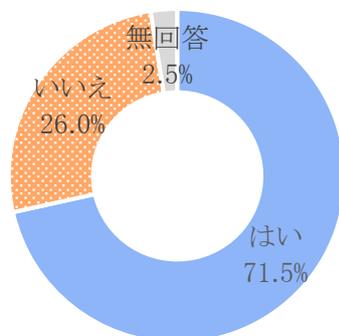
II 調査結果

4 医療について

(1) 病院にいったことがあるか

Q18 あなたは日本で病院に行ったことがありますか。(SA)

- 「はい」が 71.5%、「いいえ」が 26.0%となりました。(n=1,067)



4 医療について

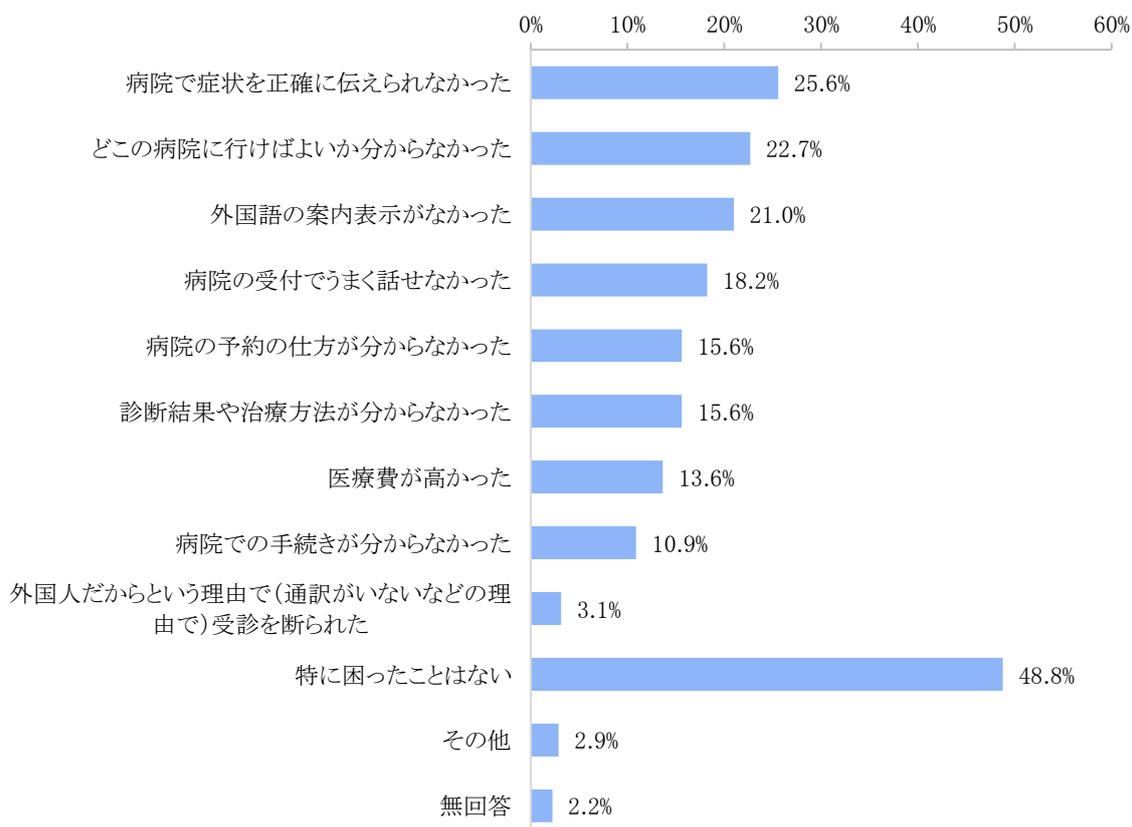
(2) 病院で困ったこと

Q19 あなたが過去3年間病院で診察・治療を受ける必要があったときに困ったことを教えてください。(MA)

※Q18で「はい」を選択した人

- 「特に困ったことはない」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「病院で症状を正確に伝えられなかった」(25.6%)、「どこの病院に行けばよいか分からなかった」(22.7%)となりました。

(n=763)



クロス集計（在留資格）

- 病院についての困りごとを在留資格別にみると、技能実習や特定技能は、多くの項目で、全体より回答割合が高くなっています。

(%)

	病院で症状を正確に伝えられなかった	どこの病院に行けばよいか分からなかった	外国語の案内表示がなかった	病院の受付でうまく話せなかった	病院の予約の仕方が分からなかった	診断結果や治療方法が分からなかった	医療費が高かった	病院での手続きが分からなかった	外国人だからという理由で(通訳がないなどの理由で)受診を断られた	特に困ったことはない	その他	無回答
全体 (n= 763)	25.6	22.7	21.0	18.2	15.6	15.6	13.6	10.9	3.1	48.8	2.9	2.2
特別永住者 (n= 116)	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.9	1.7	0.0	0.0	89.7	2.6	5.2
永住者 (n= 153)	22.2	20.3	19.0	11.1	7.8	13.7	13.7	6.5	2.6	54.9	3.3	2.0
留学 (n= 73)	42.5	38.4	16.4	30.1	19.2	15.1	16.4	16.4	5.5	24.7	1.4	0.0
技能実習 (n= 156)	28.8	25.6	32.1	30.8	27.6	21.2	19.9	16.7	2.6	36.5	1.3	2.6
定住者 (n= 22)	40.9	27.3	27.3	22.7	18.2	36.4	18.2	18.2	9.1	27.3	4.5	0.0
日本人の配偶者等 (n= 48)	20.8	14.6	12.5	6.3	4.2	10.4	4.2	10.4	4.2	58.3	2.1	4.2
家族滞在 (n= 16)	25.0	50.0	25.0	31.3	12.5	12.5	12.5	6.3	6.3	31.3	6.3	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 50)	46.0	30.0	34.0	18.0	16.0	14.0	22.0	16.0	8.0	34.0	4.0	4.0
技能 (n= 9)	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	88.9	0.0	0.0
特定活動 (n= 12)	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	8.3	16.7	0.0	0.0	50.0	8.3	0.0
永住者の配偶者等 (n= 5)	20.0	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 80)	40.0	33.8	35.0	31.3	33.8	35.0	18.8	20.0	3.8	32.5	1.3	0.0
その他 (n= 23)	8.7	13.0	17.4	4.3	8.7	4.3	4.3	4.3	0.0	47.8	17.4	0.0

II 調査結果

5 災害・防災について

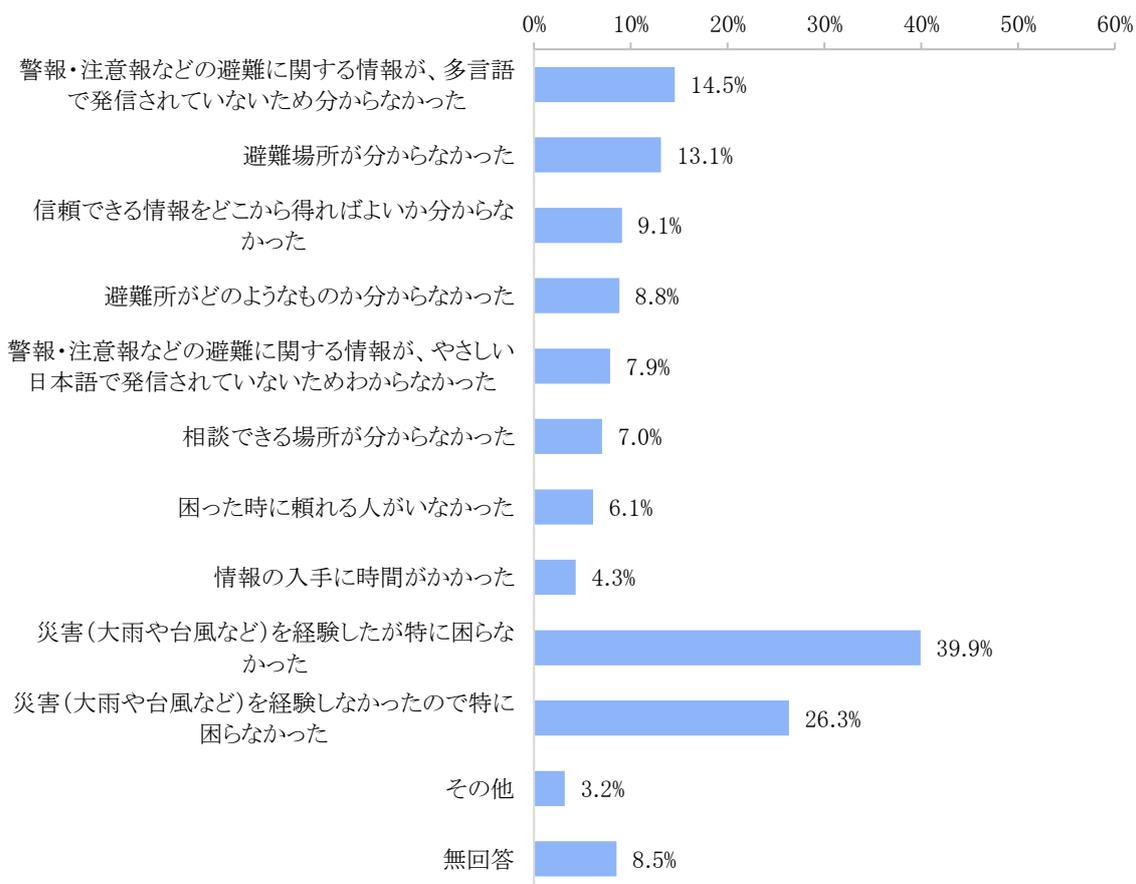
(1) 災害で困ったこと

Q20

あなたが過去3年間災害(大雨や台風、地震など)で困ったことを教えてください。
(MA)

- 「災害を経験したが特に困らなかった」の割合が 39.9%と最も高く、次いで「災害を経験しなかったので特に困らなかった」(26.3%)、「避難に関する情報が、多言語で発信されていないため分からなかった」(14.5%)となりました。

(n=1,067)



クロス集計（日本語能力(聞く)）

- 日本語能力(聞く)が低いほど、「警報・注意報などの避難に関する情報が、多言語で発信されていないため分からなかった」、「警報・注意報などの避難に関する情報が、やさしい日本語で発信されていないため分からなかった」の割合が高くなっています。

(%)

	警報・注意報などの避難に関する情報が、多言語で発信されていないため分からなかった	避難場所が分からなかった	信頼できる情報をどこから得ればよいか分からなかった	避難所がどのようなものか分からなかった	警報・注意報などの避難に関する情報が、やさしい日本語で発信されていないためわからなかった	相談できる場所が分からなかった
全体 (n= 1067)	14.5	13.1	9.1	8.8	7.9	7.0
テレビのニュース、ドラマが理解できる (n= 174)	4.0	11.5	8.6	5.7	4.0	3.4
相手の言うことが大体理解できる (n= 283)	17.0	15.5	9.2	10.2	9.5	8.8
相手がゆっくり話せば理解できる (n= 273)	17.6	16.1	12.1	10.3	10.3	8.8
単語だけ聞き取れる (n= 164)	23.2	13.4	9.8	11.6	10.4	7.3
ほとんど聞き取れない (n= 25)	44.0	24.0	8.0	16.0	20.0	16.0
無回答/回答対象外 (n= 148)	2.0	2.7	3.4	2.7	0.0	2.7

	困った時に頼れる人がいなかった	情報の入手に時間がかかった	災害を経験したが特に困らなかった	災害を経験しなかったので特に困らなかった	その他	無回答
全体 (n= 1067)	6.1	4.3	39.9	26.3	3.2	8.5
テレビのニュース、ドラマが理解できる (n= 174)	7.5	5.2	54.6	22.4	2.3	2.9
相手の言うことが大体理解できる (n= 283)	8.5	4.2	37.8	26.9	2.8	5.3
相手がゆっくり話せば理解できる (n= 273)	5.1	4.8	35.2	31.1	2.2	8.1
単語だけ聞き取れる (n= 164)	4.9	5.5	35.4	31.7	1.8	6.7
ほとんど聞き取れない (n= 25)	4.0	0.0	28.0	28.0	12.0	4.0
無回答/回答対象外 (n= 148)	3.4	2.0	42.6	14.9	6.8	25.0

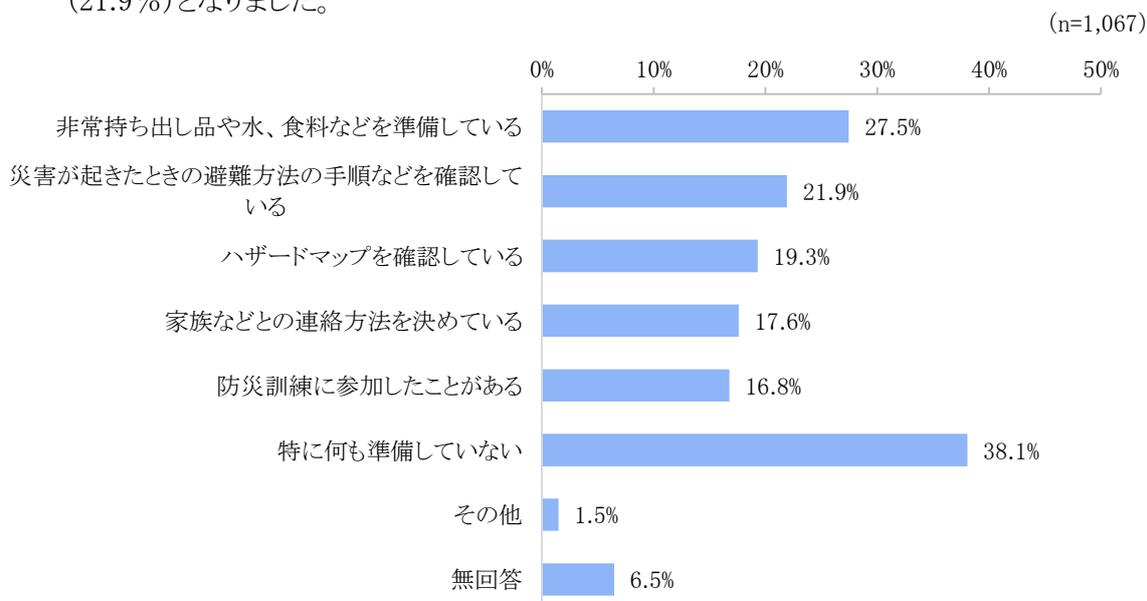
II 調査結果

5 災害・防災について

(2) 災害のための備え

Q21 あなたは次のうち災害のために備えていることがありますか。(MA)

- 「特に何も準備していない」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「非常持ち出し品や水、食料などを準備している」(27.5%)、「災害が起きたときの避難方法の手順などを確認している」(21.9%)となりました。



クロス集計 (在留資格)

- 留学や家族滞在で、「特に何も準備していない」の割合が高くなっています。

(%)

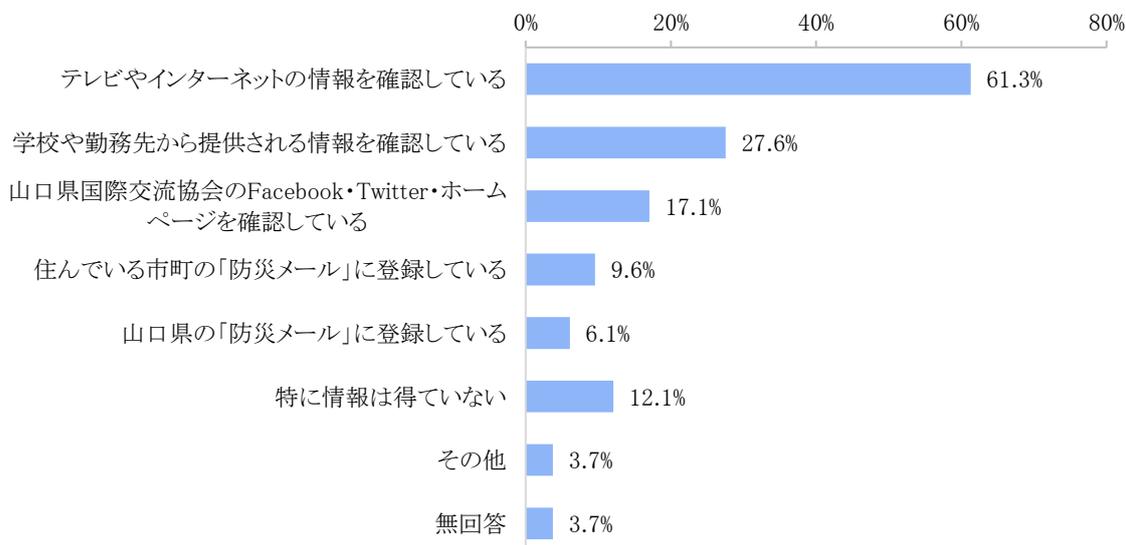
	非常持ち出し品や水、食料などを準備している	災害が起きたときの避難方法の手順などを確認している	ハザードマップを確認している	家族などとの連絡方法を決めている	防災訓練に参加したことがある	特に何も準備していない	その他	無回答
全体 (n= 1067)	27.5	21.9	19.3	17.6	16.8	38.1	1.5	6.5
特別永住者 (n= 126)	20.6	19.0	34.1	22.2	7.9	38.1	0.0	8.7
永住者 (n= 165)	32.7	18.2	18.2	26.7	15.2	36.4	1.8	6.1
留学 (n= 129)	17.1	14.7	14.0	16.3	13.2	55.8	0.8	1.6
技能実習 (n= 275)	25.1	23.6	11.3	10.5	21.5	33.8	2.2	9.5
定住者 (n= 27)	37.0	18.5	11.1	18.5	14.8	37.0	3.7	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	45.5	23.6	23.6	30.9	14.5	34.5	0.0	7.3
家族滞在 (n= 23)	30.4	17.4	17.4	17.4	13.0	60.9	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	34.6	21.8	30.8	15.4	12.8	37.2	0.0	6.4
技能 (n= 12)	33.3	33.3	8.3	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	31.6	15.8	15.8	15.8	21.1	31.6	5.3	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	40.0	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0
特定技能 (n= 118)	23.7	33.9	21.2	13.6	26.3	37.3	3.4	5.1
その他 (n= 35)	37.1	28.6	25.7	11.4	14.3	20.0	0.0	8.6

5 災害・防災について

(3) 災害や防災情報の入手方法

Q22 あなたは災害や防災の情報をどのように入手していますか。(MA)

- 「テレビやインターネットの情報を確認している」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「学校や勤務先から提供される情報を確認している」(27.6%)、「山口県国際交流協会の Facebook・Twitter・ホームページを確認している」(17.1%)となりました。(n=1,067)



クロス集計 (在留資格)

- 「学校や勤務先から提供される情報を確認している」は、留学や家族滞在、技術・人文知識・国際業務で全体と比較して高くなっています。
- 「山口県国際交流協会の Facebook・Twitter・ホームページを確認している」は、技能実習や特定技能で全体と比較して高くなっています。(%)

	テレビやインターネットの情報を確認している	学校や勤務先から提供される情報を確認している	山口県国際交流協会の Facebook・Twitter・ホームページを確認している	住んでいる市町の「防災メール」に登録している	山口県の「防災メール」に登録している	特に情報は得ていない	その他	無回答
全体 (n= 1067)	61.3	27.6	17.1	9.6	6.1	12.1	3.7	3.7
特別永住者 (n= 126)	79.4	7.9	0.8	26.2	13.5	8.7	2.4	5.6
永住者 (n= 165)	80.0	17.0	8.5	10.9	5.5	7.3	5.5	3.6
留学 (n= 129)	43.4	44.2	12.4	7.0	7.0	20.2	3.9	2.3
技能実習 (n= 275)	48.4	33.8	31.3	6.5	6.2	8.4	1.5	5.1
定住者 (n= 27)	63.0	25.9	11.1	11.1	0.0	14.8	7.4	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	83.6	12.7	12.7	12.7	5.5	14.5	3.6	0.0
家族滞在 (n= 23)	78.3	52.2	17.4	4.3	4.3	8.7	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	57.7	38.5	12.8	5.1	1.3	17.9	1.3	3.8
技能 (n= 12)	58.3	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	57.9	5.3	5.3	0.0	0.0	21.1	15.8	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	55.9	27.1	29.7	5.9	5.9	14.4	6.8	2.5
その他 (n= 35)	60.0	37.1	8.6	5.7	2.9	8.6	8.6	8.6

II 調査結果

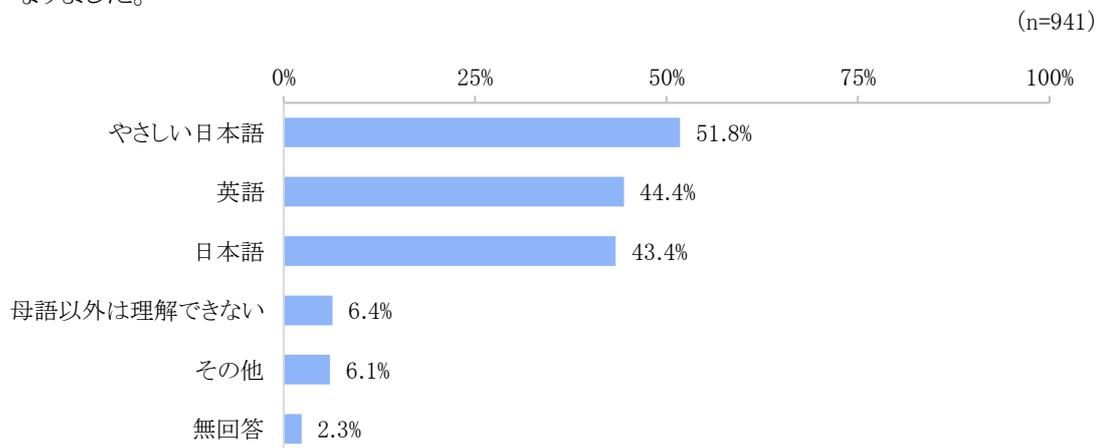
6 言葉について

(1) 母語以外で理解できる言語

Q23 あなたが母語以外で理解できる言語はどれですか。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「やさしい日本語」の割合が51.8%と最も高く、次いで「英語」(44.4%)、「日本語」(43.4%)となりました。



- 「やさしい日本語」または「日本語」のいずれかを回答した人は、86.3%となりました。



クロス集計 (滞在期間)

- 滞在期間が長いほど、「日本語」の回答割合が高くなる傾向があります。

(%)

	やさしい日本語	英語	日本語	母語以外は理解できない	その他	無回答
全体 (n= 941)	51.8	44.4	43.4	6.4	6.1	2.3
6か月未満 (n= 87)	64.4	47.1	28.7	3.4	3.4	0.0
6か月以上～1年未満 (n= 114)	59.6	52.6	28.9	7.9	7.9	1.8
1年以上～3年未満 (n= 207)	58.9	44.9	32.4	7.7	6.3	2.4
3年以上～5年未満 (n= 192)	55.7	34.9	41.7	5.7	3.1	2.1
5年以上～10年未満 (n= 144)	43.8	50.0	55.6	8.3	6.9	0.7
10年以上～15年未満 (n= 53)	43.4	41.5	54.7	3.8	13.2	1.9
15年以上 (n= 134)	33.6	44.8	65.7	5.2	6.7	5.2
生まれてからずっと (n= 5)	20.0	40.0	100.0	0.0	0.0	0.0
無回答 (n= 5)	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0

クロス集計（在留資格）

- 「永住者」、「留学」、「技能」「技術・人文知識・国際業務」で、「日本語」の回答割合が半数(50%)を超えています。

(%)

	やさしい日本語	英語	日本語	母語以外は理解できない	その他	無回答
全体 (n= 941)	51.8	44.4	43.4	6.4	6.1	2.3
永住者 (n= 165)	30.3	46.7	65.5	6.1	8.5	4.2
留学 (n= 129)	32.6	66.7	58.1	3.9	7.0	0.0
技能実習 (n= 275)	74.5	30.9	22.9	8.4	3.6	2.2
定住者 (n= 27)	33.3	48.1	37.0	11.1	14.8	0.0
日本人の配偶者等 (n= 55)	43.6	45.5	47.3	5.5	3.6	3.6
家族滞在 (n= 23)	43.5	52.2	17.4	13.0	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	55.1	64.1	51.3	5.1	7.7	2.6
技能 (n= 12)	58.3	16.7	58.3	0.0	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	47.4	36.8	26.3	5.3	10.5	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	60.0	60.0	20.0	20.0	40.0	0.0
特定技能 (n= 118)	61.9	34.7	39.8	5.1	1.7	0.8
その他 (n= 35)	34.3	48.6	62.9	2.9	17.1	8.6

クロス集計（国籍・地域）

- 「フィリピン」や「ネパール」で、「英語」の回答割合が高くなっています。
- 「韓国」、「中国」、「ネパール」、「ミャンマー」、「台湾」で、「日本語」の回答割合が半数(50%)を超えています。

(%)

	やさしい日本語	英語	日本語	母語以外は理解できない	その他	無回答
全体 (n= 941)	51.8	44.4	43.4	6.4	6.1	2.3
韓国 (n= 40)	32.5	32.5	85.0	0.0	2.5	0.0
ベトナム (n= 262)	66.8	15.3	30.9	9.9	3.1	3.4
中国 (n= 139)	30.9	38.1	64.0	3.6	4.3	2.2
フィリピン (n= 128)	55.5	90.6	38.3	1.6	5.5	3.1
ネパール (n= 54)	27.8	87.0	55.6	5.6	16.7	0.0
インドネシア (n= 101)	75.2	39.6	26.7	3.0	0.0	1.0
米国 (n= 45)	40.0	28.9	44.4	15.6	11.1	6.7
ミャンマー (n= 41)	41.5	31.7	53.7	0.0	2.4	2.4
ブラジル (n= 9)	44.4	33.3	22.2	11.1	11.1	11.1
タイ (n= 26)	88.5	53.8	42.3	0.0	3.8	0.0
バングラデシュ (n= 15)	40.0	80.0	26.7	6.7	13.3	0.0
台湾 (n= 11)	18.2	63.6	72.7	0.0	9.1	0.0
その他 (n= 70)	34.3	67.1	44.3	17.1	21.4	0.0

II 調査結果

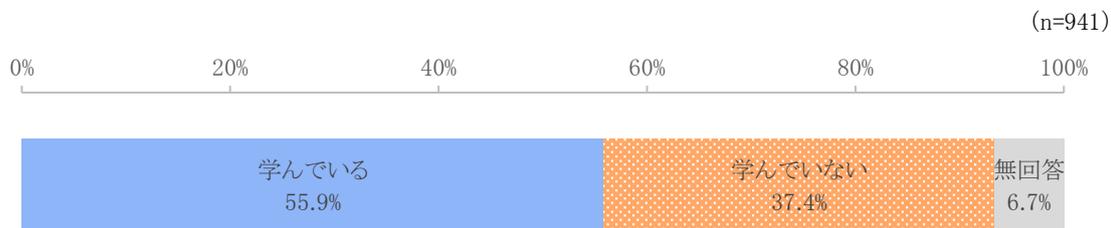
6 言葉について

(2) 日本語学習状況

Q24 あなたは、今、日本語を学んでいますか。(SA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「学んでいる」が 55.9%、「学んでいない」が 37.4%となりました。



クロス集計 (年齢)

- 年齢が若いほうが、「学んでいる」の割合が高い傾向となっています。

(%)

	学んでいる	学んでいない	無回答
全体 (n= 941)	55.9	37.4	6.7
～19歳 (n= 35)	77.1	20.0	2.9
20～29歳 (n= 456)	69.3	25.0	5.7
30～39歳 (n= 247)	47.0	45.3	7.7
40～49歳 (n= 124)	36.3	55.6	8.1
50～59歳 (n= 51)	29.4	60.8	9.8
60～69歳 (n= 20)	35.0	60.0	5.0
70～79歳 (n= 7)	0.0	85.7	14.3
80歳以上 (n= 1)	0.0	100.0	0.0

クロス集計 (滞在期間)

- 滞在期間が短いほうが、「学んでいる」の割合が高い傾向となっています。

(%)

	学んでいる	学んでいない	無回答
全体 (n= 941)	55.9	37.4	6.7
6か月未満 (n= 87)	83.9	13.8	2.3
6か月以上～1年未満 (n= 114)	73.7	21.9	4.4
1年以上～3年未満 (n= 207)	70.5	25.6	3.9
3年以上～5年未満 (n= 192)	52.1	38.5	9.4
5年以上～10年未満 (n= 144)	44.4	47.2	8.3
10年以上～15年未満 (n= 53)	32.1	64.2	3.8
15年以上 (n= 134)	28.4	61.2	10.4
生まれてからずっと (n= 5)	40.0	60.0	0.0
無回答 (n= 5)	40.0	20.0	40.0

クロス集計（在留資格）

- 「留学」、「技能実習」などで、「学んでいる」の回答割合が高くなっています。

(%)

	学んでいる	学んでいない	無回答
全体 (n= 941)	55.9	37.4	6.7
永住者 (n= 165)	33.3	58.2	8.5
留学 (n= 129)	84.5	15.5	0.0
技能実習 (n= 275)	66.9	25.5	7.6
定住者 (n= 27)	29.6	59.3	11.1
日本人の配偶者等 (n= 55)	30.9	65.5	3.6
家族滞在 (n= 23)	47.8	47.8	4.3
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	46.2	47.4	6.4
技能 (n= 12)	75.0	0.0	25.0
特定活動 (n= 19)	89.5	5.3	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	20.0	80.0	0.0
特定技能 (n= 118)	53.4	40.7	5.9
その他 (n= 35)	45.7	37.1	17.1

クロス集計（国籍・地域）

- 「ネパール」、「インドネシア」、「ミャンマー」などで、「学んでいる」の回答割合が高くなっています。

(%)

	学んでいる	学んでいない	無回答
全体 (n= 941)	55.9	37.4	6.7
韓国 (n= 40)	37.5	62.5	0.0
ベトナム (n= 262)	51.5	40.8	7.6
中国 (n= 139)	63.3	32.4	4.3
フィリピン (n= 128)	39.8	50.0	10.2
ネパール (n= 54)	74.1	18.5	7.4
インドネシア (n= 101)	78.2	14.9	6.9
米国 (n= 45)	44.4	48.9	6.7
ミャンマー (n= 41)	75.6	9.8	14.6
ブラジル (n= 9)	55.6	22.2	22.2
タイ (n= 26)	57.7	42.3	0.0
バングラデシュ (n= 15)	73.3	26.7	0.0
台湾 (n= 11)	72.7	27.3	0.0
その他 (n= 70)	40.0	57.1	2.9

II 調査結果

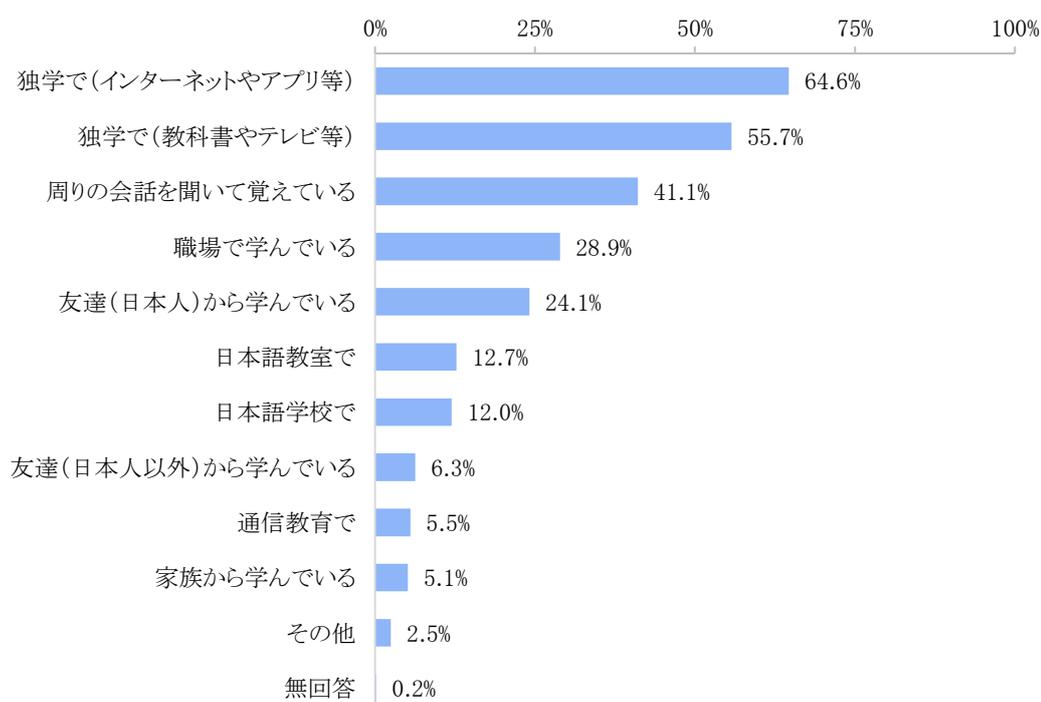
6 言葉について

(3) 日本語学習方法

Q25 あなたは今、どうやって日本語を学んでいますか。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいる」を選択した人

- 「独学で(インターネットやアプリ等)」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「独学で(教科書やテレビ等)」(55.7%)、「周りの会話を聞いて覚えている」(41.1%)となりました。(n=526)



クロス集計 (滞在期間)

- 滞在期間が短いほど、「日本語教室で」の割合が高い傾向となりました。
- 滞在期間が長いほど、「独学で(教科書やテレビ等)」の割合が高い傾向となりました。

(%)

	独学で(インターネットやアプリ等)	独学で(教科書やテレビ等)	周りの会話を聞いて覚えている	職場で学んでいる	友達(日本人)から学んでいる	日本語教室で	日本語学校で	友達(日本人以外)から学んでいる	通信教育で	家族から学んでいる	その他	無回答
全体 (n= 526)	64.6	55.7	41.1	28.9	24.1	12.7	12.0	6.3	5.5	5.1	2.5	0.2
6か月未満 (n= 73)	74.0	43.8	38.4	20.5	23.3	16.4	17.8	11.0	8.2	1.4	2.7	0.0
6か月以上～1年未満 (n= 84)	67.9	56.0	41.7	29.8	23.8	21.4	10.7	4.8	6.0	2.4	2.4	0.0
1年以上～3年未満 (n= 146)	63.7	50.0	41.1	23.3	18.5	12.3	16.4	4.1	5.5	2.7	2.7	0.0
3年以上～5年未満 (n= 100)	68.0	62.0	38.0	36.0	27.0	10.0	7.0	5.0	7.0	2.0	2.0	0.0
5年以上～10年未満 (n= 64)	59.4	59.4	46.9	39.1	29.7	7.8	9.4	12.5	3.1	4.7	3.1	0.0
10年以上～15年未満 (n= 17)	64.7	76.5	47.1	35.3	35.3	5.9	5.9	5.9	0.0	29.4	0.0	0.0
15年以上 (n= 38)	42.1	71.1	42.1	26.3	26.3	7.9	7.9	2.6	0.0	26.3	0.0	2.6
生まれてからずっと (n= 2)	100.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答 (n= 2)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0

クロス集計（在留資格）

- 技能実習や技術・人文知識・国際業務などで、「職場で学んでいる」の回答割合が、全体と比べて高くなっています。 (%)

	独学で (イン ターネッ トやアプ リ等)	独学で (教科書 やテレビ 等)	周りの会 話を聞いて 覚えている	職場で 学んで いる	友達(日 本人)か ら学んで いる	日本語 教室で	日本語 学校で	友達(日 本人以 外)から 学んで いる	通信教 育で	家族から 学んで いる	その他	無回答
全体 (n= 526)	64.6	55.7	41.1	28.9	24.1	12.7	12.0	6.3	5.5	5.1	2.5	0.2
永住者 (n= 55)	47.3	60.0	50.9	25.5	23.6	7.3	9.1	3.6	0.0	20.0	0.0	0.0
留学 (n= 109)	40.4	35.8	32.1	10.1	27.5	31.2	40.4	4.6	4.6	1.8	3.7	0.0
技能実習 (n= 184)	80.4	62.5	39.1	33.7	15.8	6.0	2.7	7.1	6.0	0.5	2.2	0.0
定住者 (n= 8)	25.0	37.5	25.0	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0
日本人の配偶者等 (n= 17)	64.7	76.5	52.9	23.5	41.2	23.5	5.9	5.9	5.9	47.1	0.0	0.0
家族滞在 (n= 11)	72.7	45.5	27.3	36.4	9.1	18.2	18.2	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 36)	72.2	66.7	41.7	55.6	36.1	8.3	11.1	13.9	5.6	0.0	8.3	0.0
技能 (n= 9)	88.9	77.8	33.3	44.4	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定活動 (n= 17)	52.9	35.3	41.2	17.6	35.3	11.8	0.0	5.9	11.8	5.9	11.8	0.0
永住者の配偶者等 (n= 1)	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 63)	77.8	68.3	55.6	38.1	33.3	7.9	1.6	7.9	6.3	0.0	0.0	0.0
その他 (n= 16)	50.0	25.0	37.5	31.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	0.0	6.3

クロス集計（国籍・地域）

- ネパールで、「日本語学校で」の回答割合が高くなっています。
- バングラデシュで、「日本語教室で」の回答割合が高くなっています。

(%)

	独学で (イン ターネッ トやアプ リ等)	独学で (教科書 やテレビ 等)	周りの会 話を聞いて 覚えている	職場で 学んで いる	友達(日 本人)か ら学んで いる	日本語 教室で	日本語 学校で	友達(日 本人以 外)から 学んで いる	通信教 育で	家族から 学んで いる	その他	無回答
全体 (n= 526)	64.6	55.7	41.1	28.9	24.1	12.7	12.0	6.3	5.5	5.1	2.5	0.2
韓国 (n= 15)	40.0	73.3	53.3	6.7	46.7	13.3	26.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0
ベトナム (n= 135)	80.7	68.1	37.8	42.2	17.0	6.7	3.7	6.7	5.2	0.7	0.7	0.7
中国 (n= 88)	50.0	46.6	31.8	13.6	22.7	8.0	15.9	2.3	9.1	5.7	3.4	0.0
フィリピン (n= 51)	64.7	72.5	56.9	29.4	29.4	9.8	7.8	19.6	0.0	11.8	2.0	0.0
ネパール (n= 40)	27.5	17.5	27.5	17.5	17.5	25.0	60.0	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0
インドネシア (n= 79)	82.3	54.4	43.0	30.4	19.0	7.6	2.5	5.1	7.6	0.0	2.5	0.0
米国 (n= 20)	65.0	80.0	65.0	45.0	50.0	25.0	0.0	10.0	0.0	30.0	0.0	0.0
ミャンマー (n= 31)	67.7	35.5	16.1	25.8	22.6	9.7	9.7	3.2	12.9	0.0	9.7	0.0
ブラジル (n= 5)	40.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
タイ (n= 15)	60.0	66.7	33.3	20.0	40.0	26.7	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0
バングラデシュ (n= 11)	45.5	63.6	36.4	36.4	27.3	54.5	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
台湾 (n= 8)	62.5	50.0	62.5	37.5	25.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
その他 (n= 28)	60.7	42.9	82.1	28.6	39.3	35.7	7.1	7.1	7.1	17.9	0.0	0.0

II 調査結果

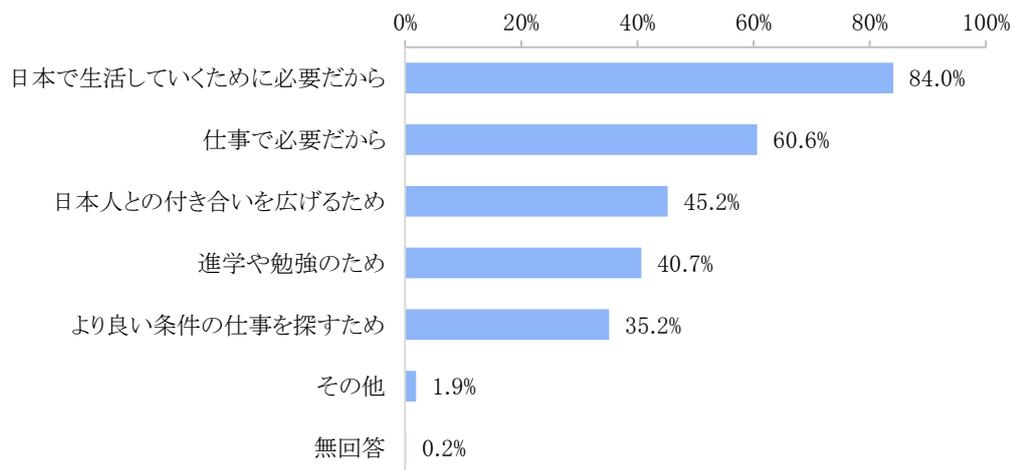
6 言葉について

(4) 日本語学習目的

Q26 あなたは何のために日本語を学んでいますか。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいる」を選択した人

- 「日本で生活していくために必要だから」の割合が 84.0%と最も高く、次いで「仕事で必要だから」(60.6%)、「日本人との付き合いを広げるため」(45.2%)となりました。(n=526)



クロス集計 (滞在目的)

- 滞在目的が「日本が好きだから」と回答した人は、「日本人との付き合いを広げるため」の割合が高くなっています。

(%)

	日本で生活していくために必要だから	仕事で必要だから	日本人との付き合いを広げるため	進学や勉強のため	より良い条件の仕事を探すため	その他	無回答
全体 (n= 526)	84.0	60.6	45.2	40.7	35.2	1.9	0.2
勉強のため (n= 121)	74.4	34.7	34.7	62.0	28.9	2.5	0.0
スキルの獲得・将来のキャリア向上のため (n= 168)	84.5	75.6	51.8	47.6	36.3	1.2	0.0
お金を稼ぐ・仕送り(送金)のため (n= 123)	88.6	75.6	46.3	32.5	47.2	0.8	0.0
結婚のため (n= 28)	92.9	50.0	42.9	14.3	28.6	0.0	0.0
日本が好きだから (n= 41)	90.2	63.4	56.1	17.1	36.6	7.3	0.0
自分又は家族の転勤のため (n= 15)	93.3	40.0	53.3	26.7	40.0	6.7	0.0
その他 (n= 22)	81.8	36.4	22.7	13.6	4.5	0.0	0.0
無回答 (n= 8)	75.0	37.5	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5

クロス集計（在留資格）

- 「特定技能」「技術・人文知識・国際業務」で、「日本人との付き合いを広げるため」、の回答割合が、全体と比べて高くなっています。

(%)

	日本で生活していくために必要だから	仕事で必要だから	日本人との付き合いを広げるため	進学や勉強のため	より良い条件の仕事を探すため	その他	無回答
全体 (n= 526)	84.0	60.6	45.2	40.7	35.2	1.9	0.2
永住者 (n= 55)	87.3	52.7	49.1	18.2	25.5	1.8	0.0
留学 (n= 109)	67.0	31.2	34.9	72.5	33.9	1.8	0.9
技能実習 (n= 184)	87.0	75.0	44.6	42.4	34.8	1.1	0.0
定住者 (n= 8)	75.0	37.5	50.0	12.5	12.5	0.0	0.0
日本人の配偶者等 (n= 17)	100.0	64.7	58.8	11.8	41.2	5.9	0.0
家族滞在 (n= 11)	100.0	27.3	45.5	18.2	45.5	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 36)	91.7	77.8	55.6	25.0	30.6	5.6	0.0
技能 (n= 9)	100.0	77.8	66.7	55.6	66.7	0.0	0.0
特定活動 (n= 17)	58.8	47.1	35.3	11.8	35.3	5.9	0.0
永住者の配偶者等 (n= 1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 63)	93.7	82.5	61.9	39.7	50.8	1.6	0.0
その他 (n= 16)	93.8	37.5	6.3	6.3	12.5	0.0	0.0

クロス集計（国籍・地域）

- 「ベトナム」、「インドネシア」で、「仕事で必要だから」の回答割合が、全体と比べて高くなっています。

(%)

	日本で生活していくために必要だから	仕事で必要だから	日本人との付き合いを広げるため	進学や勉強のため	より良い条件の仕事を探すため	その他	無回答
全体 (n= 526)	84.0	60.6	45.2	40.7	35.2	1.9	0.2
韓国 (n= 15)	60.0	60.0	53.3	46.7	20.0	6.7	0.0
ベトナム (n= 135)	90.4	73.3	48.1	35.6	48.1	3.0	0.0
中国 (n= 88)	76.1	42.0	31.8	43.2	29.5	0.0	1.1
フィリピン (n= 51)	84.3	68.6	64.7	27.5	31.4	0.0	0.0
ネパール (n= 40)	75.0	40.0	22.5	67.5	40.0	0.0	0.0
インドネシア (n= 79)	88.6	77.2	54.4	65.8	24.1	1.3	0.0
米国 (n= 20)	90.0	55.0	55.0	10.0	15.0	10.0	0.0
ミャンマー (n= 31)	74.2	58.1	25.8	19.4	45.2	0.0	0.0
ブラジル (n= 5)	80.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タイ (n= 15)	86.7	80.0	40.0	40.0	33.3	0.0	0.0
バングラデシュ (n= 11)	81.8	45.5	54.5	36.4	45.5	0.0	0.0
台湾 (n= 8)	87.5	50.0	50.0	50.0	37.5	0.0	0.0
その他 (n= 28)	96.4	39.3	53.6	21.4	35.7	7.1	0.0

II 調査結果

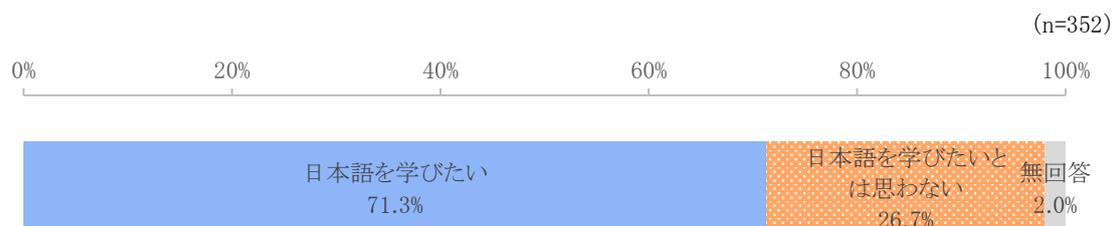
6 言葉について

(5) 日本語学習意向

Q27 日本語を学びたいですか。(SA)

※Q5で特別永住者以外を選択した人かつQ24で「学んでいない」を選択した人

- 「日本語を学びたい」の割合が 71.3%、「日本語を学びたいとは思わない」の割合が(26.7%)となりました。



クロス集計 (滞在意向)

- 「日本に永住したい」を除き、滞在意向が長期的となるほど、「日本語を学びたい」の割合が高い傾向にあります。

(%)

	日本語を学びたい	日本語を学びたいとは思わない	無回答
全体 (n= 352)	71.3	26.7	2.0
日本に永住したい (n= 167)	67.7	28.7	3.6
10年程度は日本に滞在したい (n= 29)	89.7	10.3	0.0
5年程度は日本に滞在したい (n= 43)	79.1	18.6	2.3
1年程度で母国に帰る又は日本以外の国に行きたい (n= 15)	73.3	26.7	0.0
分からない (n= 96)	68.8	31.3	0.0
無回答 (n= 2)	50.0	50.0	0.0

クロス集計（在留資格）

- 「特定技能」「技能実習」などで、「日本語を学びたい」の回答割合が高くなっています。

(%)

	日本語を学びたい	日本語を学びたいとは思わない	無回答
全体 (n= 352)	71.3	26.7	2.0
永住者 (n= 96)	56.3	38.5	5.2
留学 (n= 20)	60.0	40.0	0.0
技能実習 (n= 70)	77.1	22.9	0.0
定住者 (n= 16)	75.0	25.0	0.0
日本人の配偶者等 (n= 36)	72.2	27.8	0.0
家族滞在 (n= 11)	90.9	9.1	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 37)	78.4	21.6	0.0
特定活動 (n= 1)	100.0	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 4)	100.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 48)	85.4	14.6	0.0
その他 (n= 13)	61.5	23.1	15.4

クロス集計（国籍・地域）

- 「フィリピン」で、「日本語を学びたい」の回答割合が高くなっています。

(%)

	日本語を学びたい	日本語を学びたいとは思わない	無回答
全体 (n= 352)	71.3	26.7	2.0
韓国 (n= 25)	48.0	44.0	8.0
ベトナム (n= 107)	79.4	20.6	0.0
中国 (n= 45)	51.1	46.7	2.2
フィリピン (n= 64)	84.4	12.5	3.1
ネパール (n= 10)	60.0	40.0	0.0
インドネシア (n= 15)	80.0	13.3	6.7
米国 (n= 22)	59.1	40.9	0.0
ミャンマー (n= 4)	75.0	25.0	0.0
ブラジル (n= 2)	50.0	50.0	0.0
タイ (n= 11)	81.8	18.2	0.0
バングラデシュ (n= 4)	100.0	0.0	0.0
台湾 (n= 3)	66.7	33.3	0.0
その他 (n= 40)	67.5	30.0	2.5

II 調査結果

6 言葉について

(6) 日本語を今学んでいない理由

Q28 現在学んでいないのはなぜですか。(MA)

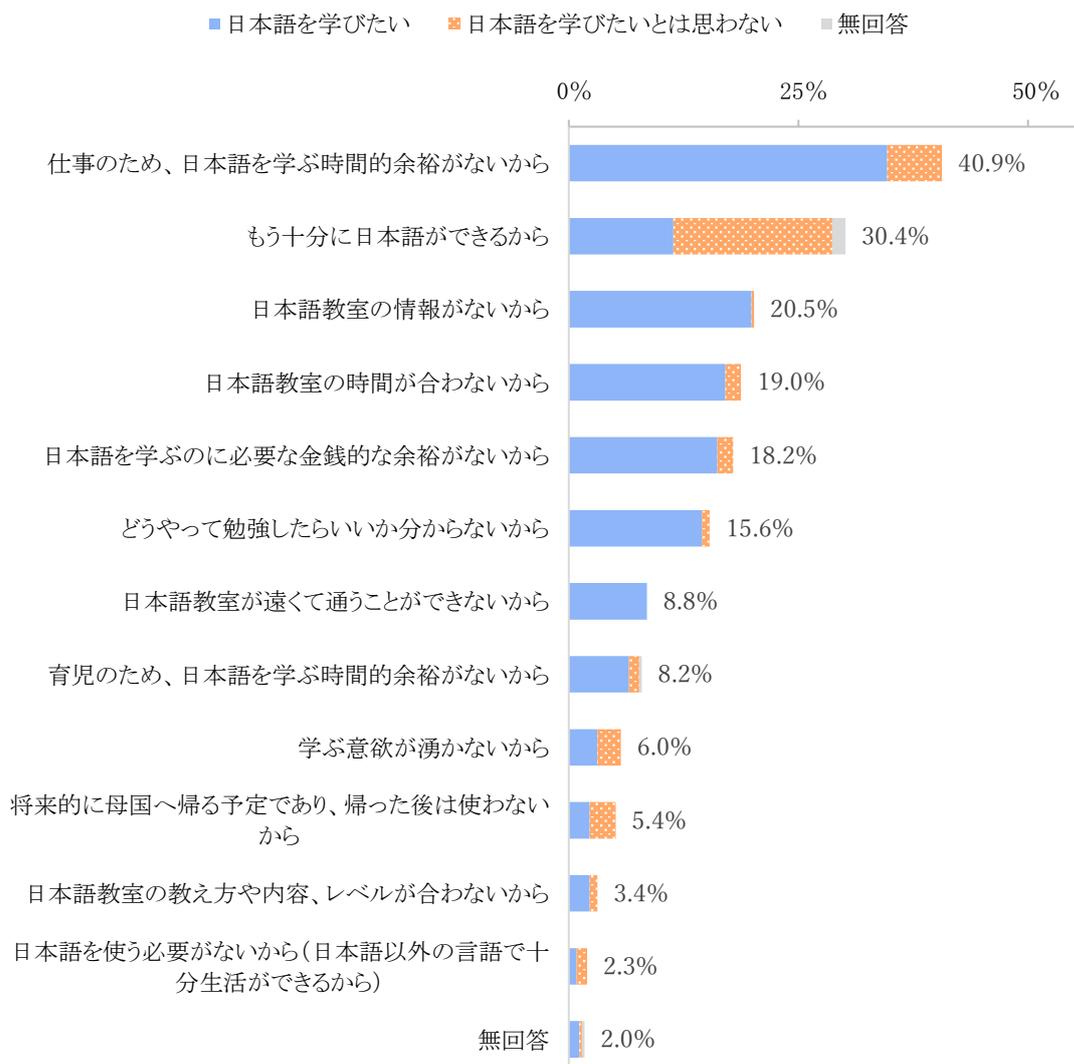
※Q5 で特別永住者以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいない」を選択した人

- 「仕事のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから」の割合が 40.9%と最も高く、次いで「もう十分に日本語ができるから」(30.4%)、「日本語教室の情報がないから」(20.5%)となりました。

クロス集計 (日本語学習意欲)

- Q27 で「日本語を学びたいとは思わない」と回答した人のうち多くが、「もう十分に日本語ができるから」と回答しています。

(n=352)



クロス集計（在留資格）

- 「技能実習」「特定技能」「技術・人文知識・国際業務」などで、「仕事のため、時間的余裕がないから」の回答割合が高くなっています。

(%)

	仕事のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから	もう十分に日本語ができるから	日本語教室の情報がないから	日本語教室の時間が合わないから	日本語を学ぶのに必要な金銭的な余裕がないから	どうやって勉強したらいいかわからないから	日本語教室が遠くて通うことができないから	育児のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから	学ぶ意欲が湧かないから	将来的に母国へ帰る予定であり、帰った後は使わないから	日本語教室の教え方や内容、レベルが合わないから	日本語を使う必要がないから（日本語以外の言語で十分生活ができるから）	無回答
全体 (n= 352)	40.9	30.4	20.5	19.0	18.2	15.6	8.8	8.2	6.0	5.4	3.4	2.3	2.0
永住者 (n= 96)	27.1	54.2	15.6	7.3	13.5	6.3	4.2	12.5	10.4	1.0	4.2	3.1	2.1
留学 (n= 20)	5.0	40.0	20.0	30.0	10.0	5.0	0.0	0.0	10.0	25.0	5.0	0.0	0.0
技能実習 (n= 70)	58.6	5.7	21.4	21.4	21.4	31.4	10.0	0.0	0.0	11.4	4.3	1.4	2.9
定住者 (n= 16)	56.3	43.8	12.5	6.3	31.3	6.3	18.8	12.5	6.3	0.0	0.0	6.3	0.0
日本人の配偶者等 (n= 36)	30.6	33.3	16.7	13.9	11.1	13.9	8.3	22.2	5.6	0.0	2.8	0.0	5.6
家族滞在 (n= 11)	18.2	9.1	45.5	36.4	18.2	36.4	0.0	36.4	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 37)	56.8	37.8	16.2	24.3	16.2	2.7	16.2	5.4	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0
特定活動 (n= 1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 4)	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
特定技能 (n= 48)	58.3	4.2	33.3	35.4	29.2	27.1	14.6	0.0	4.2	10.4	4.2	4.2	2.1
その他 (n= 13)	23.1	46.2	7.7	15.4	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

クロス集計（国籍・地域）

- 「韓国」、「中国」などで、「もう十分に日本語ができるから」の回答割合が高くなっています。

(%)

	仕事のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから	もう十分に日本語ができるから	日本語教室の情報がないから	日本語教室の時間が合わないから	日本語を学ぶのに必要な金銭的な余裕がないから	どうやって勉強したらいいかわからないから	日本語教室が遠くて通うことができないから	育児のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから	学ぶ意欲が湧かないから	将来的に母国へ帰る予定であり、帰った後は使わないから	日本語教室の教え方や内容、レベルが合わないから	日本語を使う必要がないから（日本語以外の言語で十分生活ができるから）	無回答
全体 (n= 352)	40.9	30.4	20.5	19.0	18.2	15.6	8.8	8.2	6.0	5.4	3.4	2.3	2.0
韓国 (n= 25)	16.0	76.0	8.0	8.0	8.0	0.0	0.0	12.0	12.0	0.0	4.0	0.0	0.0
ベトナム (n= 107)	56.1	8.4	24.3	31.8	17.8	25.2	12.1	5.6	1.9	10.3	3.7	2.8	1.9
中国 (n= 45)	15.6	53.3	11.1	0.0	8.9	15.6	0.0	11.1	13.3	2.2	2.2	0.0	2.2
フィリピン (n= 64)	59.4	23.4	29.7	12.5	32.8	7.8	9.4	12.5	1.6	3.1	0.0	0.0	4.7
ネパール (n= 10)	60.0	20.0	20.0	20.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
インドネシア (n= 15)	46.7	13.3	33.3	33.3	33.3	20.0	20.0	0.0	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0
米国 (n= 22)	27.3	50.0	18.2	18.2	13.6	4.5	4.5	9.1	22.7	0.0	4.5	13.6	0.0
ミャンマー (n= 4)	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ブラジル (n= 2)	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タイ (n= 11)	45.5	9.1	27.3	45.5	18.2	54.5	45.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
バングラデシュ (n= 4)	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
台湾 (n= 3)	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 (n= 40)	17.5	50.0	12.5	12.5	7.5	7.5	5.0	2.5	7.5	5.0	7.5	5.0	2.5

II 調査結果

6 言葉について

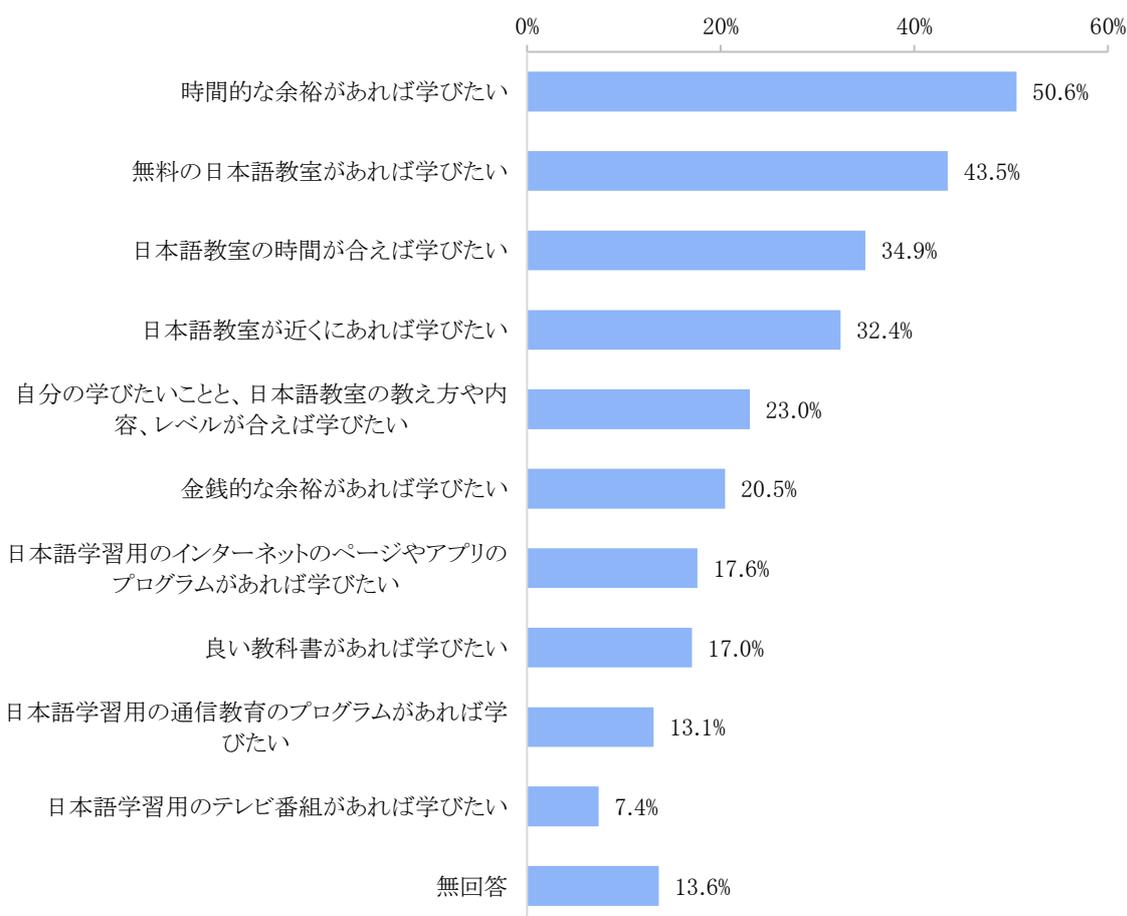
(7) 日本語学習に望む環境

Q29 どのような環境があれば、日本語を学びたいですか。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいない」を選択した人

- 「時間的な余裕があれば学びたい」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「無料の日本語教室があれば学びたい」(43.5%)、「日本語教室の時間が合えば学びたい」(34.9%)となりました。

(n=352)



クロス集計（在留資格）

- 「特定技能」では、「時間的な余裕があれば学びたい」「日本語教室の時間が合えば学びたい」「日本語教室が近くにあれば学びたい」の割合が、全体と比べて高くなっています。（％）

	時間的な余裕があれば学びたい	無料の日本語教室があれば学びたい	日本語教室の時間が合えば学びたい	日本語教室が近くにあれば学びたい	自分の学びたいこと、日本語教室の教え方や内容、レベルが合えば学びたい	金銭的な余裕があれば学びたい	日本語学習用のインターネットのページやアプリのプログラムがあれば学びたい	良い教科書があれば学びたい	日本語学習用の通信教育のプログラムがあれば学びたい	日本語学習用のテレビ番組があれば学びたい	無回答
全体 (n= 352)	50.6	43.5	34.9	32.4	23.0	20.5	17.6	17.0	13.1	7.4	13.6
永住者 (n= 96)	40.6	32.3	24.0	26.0	25.0	16.7	12.5	9.4	13.5	5.2	30.2
留学 (n= 20)	60.0	30.0	40.0	20.0	35.0	15.0	15.0	5.0	10.0	0.0	5.0
技能実習 (n= 70)	52.9	52.9	42.9	35.7	20.0	22.9	22.9	24.3	12.9	7.1	5.7
定住者 (n= 16)	50.0	31.3	43.8	25.0	6.3	18.8	18.8	12.5	12.5	12.5	18.8
日本人の配偶者等 (n= 36)	36.1	58.3	27.8	30.6	16.7	22.2	19.4	25.0	16.7	8.3	16.7
家族滞在 (n= 11)	27.3	45.5	54.5	63.6	27.3	9.1	18.2	27.3	9.1	18.2	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 37)	70.3	48.6	37.8	29.7	21.6	24.3	13.5	8.1	16.2	5.4	5.4
特定活動 (n= 1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 4)	50.0	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0
特定技能 (n= 48)	70.8	50.0	45.8	45.8	25.0	27.1	22.9	29.2	10.4	10.4	2.1
その他 (n= 13)	23.1	38.5	15.4	30.8	30.8	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	15.4

クロス集計（国籍・地域）

- 「フィリピン」などで、「日本語教室の時間が合えば学びたい」の割合が、全体と比べて高くなっています。（％）

	時間的な余裕があれば学びたい	無料の日本語教室があれば学びたい	日本語教室の時間が合えば学びたい	日本語教室が近くにあれば学びたい	自分の学びたいこと、日本語教室の教え方や内容、レベルが合えば学びたい	金銭的な余裕があれば学びたい	日本語学習用のインターネットのページやアプリのプログラムがあれば学びたい	良い教科書があれば学びたい	日本語学習用の通信教育のプログラムがあれば学びたい	日本語学習用のテレビ番組があれば学びたい	無回答
全体 (n= 352)	50.6	43.5	34.9	32.4	23.0	20.5	17.6	17.0	13.1	7.4	13.6
韓国 (n= 25)	36.0	44.0	32.0	36.0	28.0	20.0	0.0	8.0	4.0	0.0	20.0
ベトナム (n= 107)	59.8	45.8	43.9	38.3	22.4	23.4	21.5	27.1	12.1	9.3	6.5
中国 (n= 45)	40.0	28.9	11.1	17.8	20.0	15.6	8.9	11.1	11.1	8.9	22.2
フィリピン (n= 64)	56.3	59.4	48.4	42.2	28.1	25.0	20.3	15.6	10.9	9.4	6.3
ネパール (n= 10)	60.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0
インドネシア (n= 15)	53.3	46.7	53.3	53.3	33.3	20.0	13.3	13.3	20.0	0.0	0.0
米国 (n= 22)	40.9	22.7	18.2	9.1	18.2	18.2	27.3	13.6	18.2	0.0	40.9
ミャンマー (n= 4)	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
ブラジル (n= 2)	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
タイ (n= 11)	54.5	72.7	45.5	54.5	45.5	27.3	36.4	27.3	45.5	18.2	0.0
バングラデシュ (n= 4)	25.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0
台湾 (n= 3)	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
その他 (n= 40)	37.5	30.0	15.0	12.5	12.5	12.5	15.0	7.5	15.0	5.0	27.5

II 調査結果

6 言葉について

(8) 日本語が不自由なために困ったこと

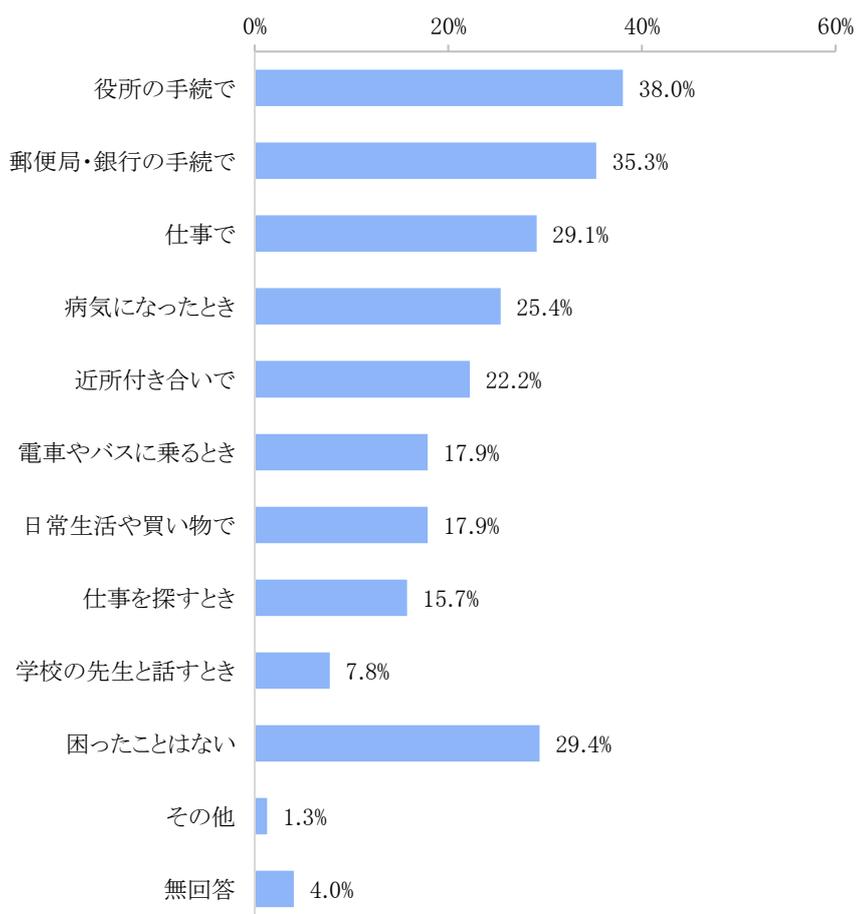
Q30

次のようなとき、あなたは日本語が不自由なために、困ったことがありますか。最近3年間に困った経験があるものを選んでください。(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「役所の手続きで」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「郵便局・銀行の手続きで」(35.3%)、「困ったことはない」(29.4%)となりました。

(n=941)



クロス集計（在留資格）

- 日本語が不自由なために困ったことを在留資格別にみると、留学や家族滞在で、全体より高い回答割合の項目が多くなっています。

(%)

	役所の 手続で	郵便局・ 銀行の 手続で	仕事で	病気に なったと き	近所付 き合いで	電車や バスに 乗るとき	日常生 活や買 い物で	仕事を 探すとき	学校の 先生と話 すとき	困ったこ とはない	その他	無回答
全体 (n= 941)	38.0	35.3	29.1	25.4	22.2	17.9	17.9	15.7	7.8	29.4	1.3	4.0
永住者 (n= 165)	20.0	14.5	13.9	15.8	15.2	6.7	6.7	8.5	9.7	47.3	1.2	7.3
留学 (n= 129)	43.4	38.8	20.2	31.8	21.7	24.0	29.5	26.4	19.4	14.7	0.8	1.6
技能実習 (n= 275)	42.2	43.6	43.6	26.2	26.9	22.5	21.8	10.9	4.0	25.1	0.4	3.6
定住者 (n= 27)	33.3	37.0	14.8	18.5	25.9	11.1	18.5	11.1	0.0	14.8	0.0	7.4
日本人の配偶者等 (n= 55)	20.0	16.4	16.4	10.9	16.4	9.1	9.1	18.2	10.9	40.0	0.0	0.0
家族滞在 (n= 23)	52.2	43.5	43.5	39.1	26.1	17.4	17.4	47.8	26.1	26.1	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	41.0	35.9	35.9	34.6	25.6	14.1	16.7	33.3	5.1	35.9	2.6	3.8
技能 (n= 12)	33.3	33.3	41.7	25.0	25.0	25.0	25.0	16.7	8.3	16.7	8.3	0.0
特定活動 (n= 19)	52.6	26.3	10.5	10.5	21.1	21.1	10.5	5.3	0.0	15.8	5.3	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	40.0	60.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0
特定技能 (n= 118)	52.5	47.5	32.2	33.9	22.9	26.3	19.5	8.5	1.7	29.7	1.7	4.2
その他 (n= 35)	31.4	37.1	22.9	20.0	11.4	8.6	11.4	17.1	5.7	25.7	5.7	5.7

II 調査結果

6 言葉について

(9) 日本語能力(聞く)

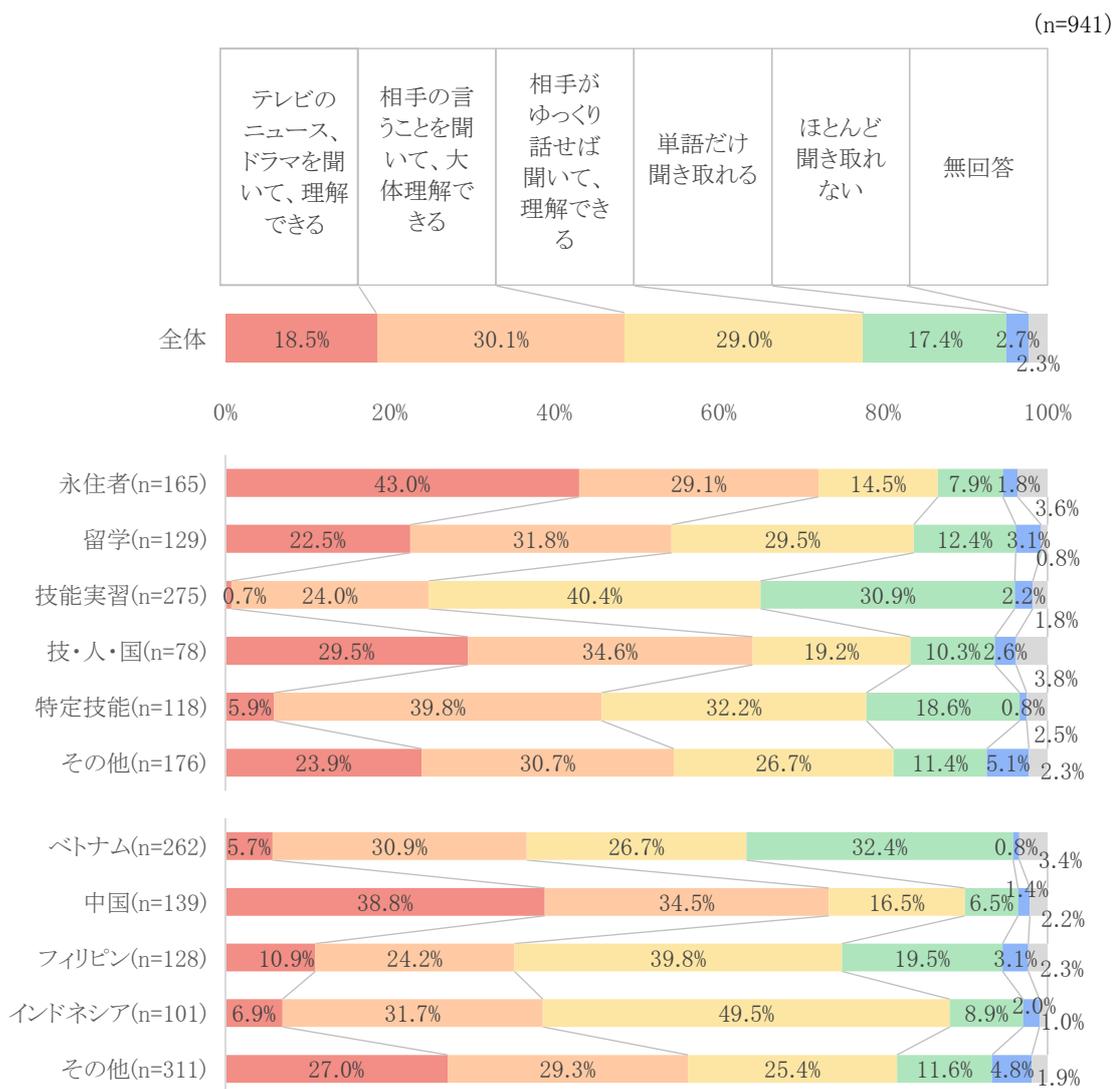
Q31 あなたは日本語がどのくらいできますか。【聞く】(SA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「相手の言うことを聞いて、大体理解できる」(30.1%)の割合が最も高く、次いで「相手がゆっくり話せば聞いて、理解できる」(29.0%)、「テレビのニュース、ドラマを聞いて、理解できる」(18.5%)となりました。
- これらの上位3回答はいずれも「少なくともゆっくり話せば理解できる」であり、合計で 77.6%を占めています。

クロス集計(主な在留資格、主な国籍・地域)

- 「少なくともゆっくり話せば理解できる」の割合が高いのは、「永住者」や「技術・人文知識・国際業務」、「留学」です。一方で「少なくともゆっくり話せば理解できる」割合が低いのは、技能実習となっています。
- 「中国」や「インドネシア」で、「少なくともゆっくり話せば理解できる」の回答割合が高くなっています。



6 言葉について

(10)日本語能力(話す)

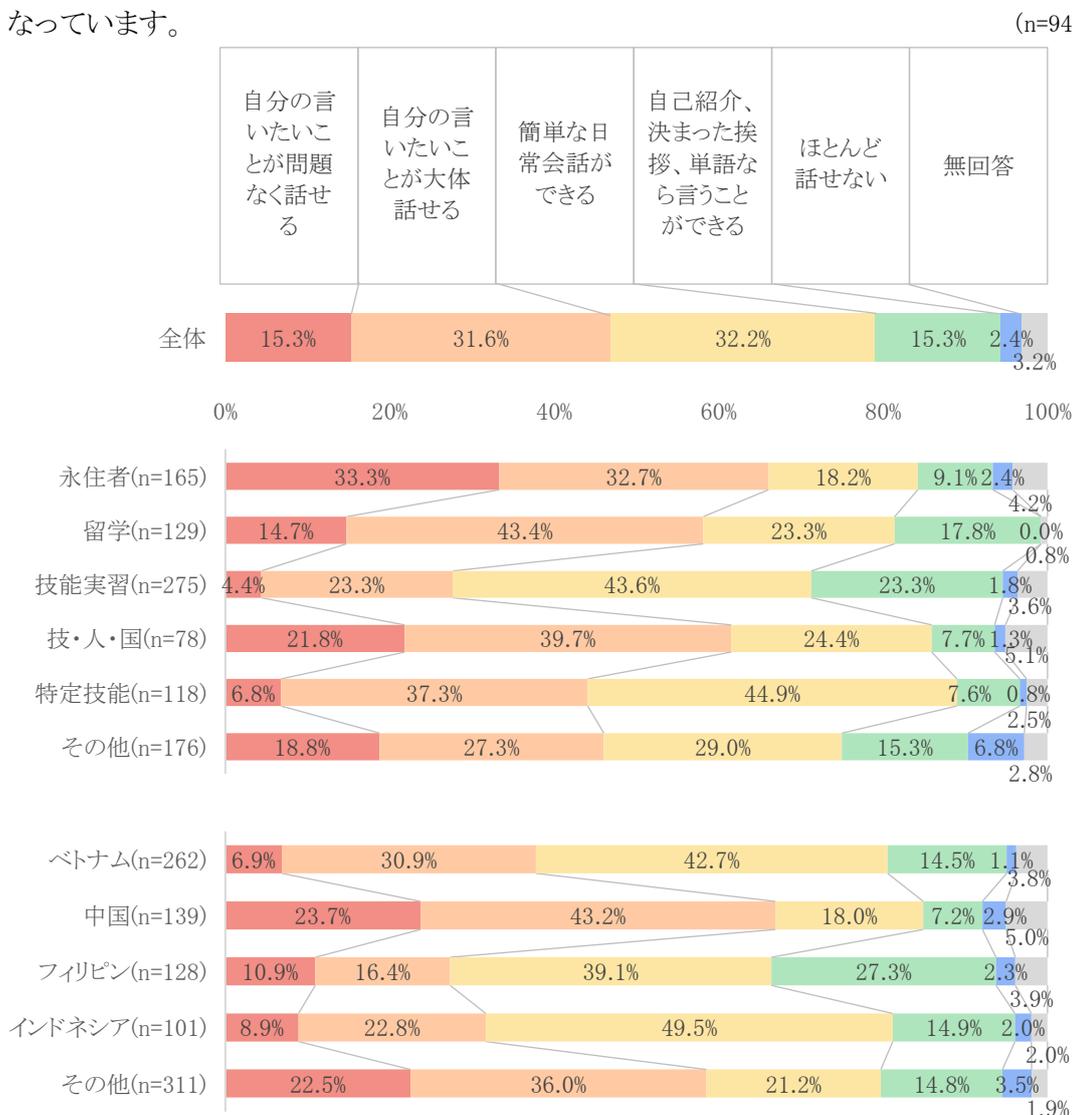
Q32 あなたは日本語がどのくらいできますか。【話す】(SA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「簡単な日常会話ができる」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「自分の言いたいことが大体話せる」(31.6%)となりました。
- 上記2つと「自分の言いたいことが問題なく話せる人」を合わせた上位3項目(少なくとも簡単な日常会話以上ができる人)は、合計で 79.1%となりました。

クロス集計(主な在留資格、主な国籍・地域)

- 在留資格別では、「少なくとも簡単な日常会話以上ができる人」の割合が高いのは、「永住者」や「技術・人文知識・国際業務」、「特定技能」となっています。
- 国籍・地域別では、「少なくとも簡単な日常会話以上ができる人」の割合が高いのは、中国となっっています。



II 調査結果

6 言葉について

(11) 日本語能力(読む)

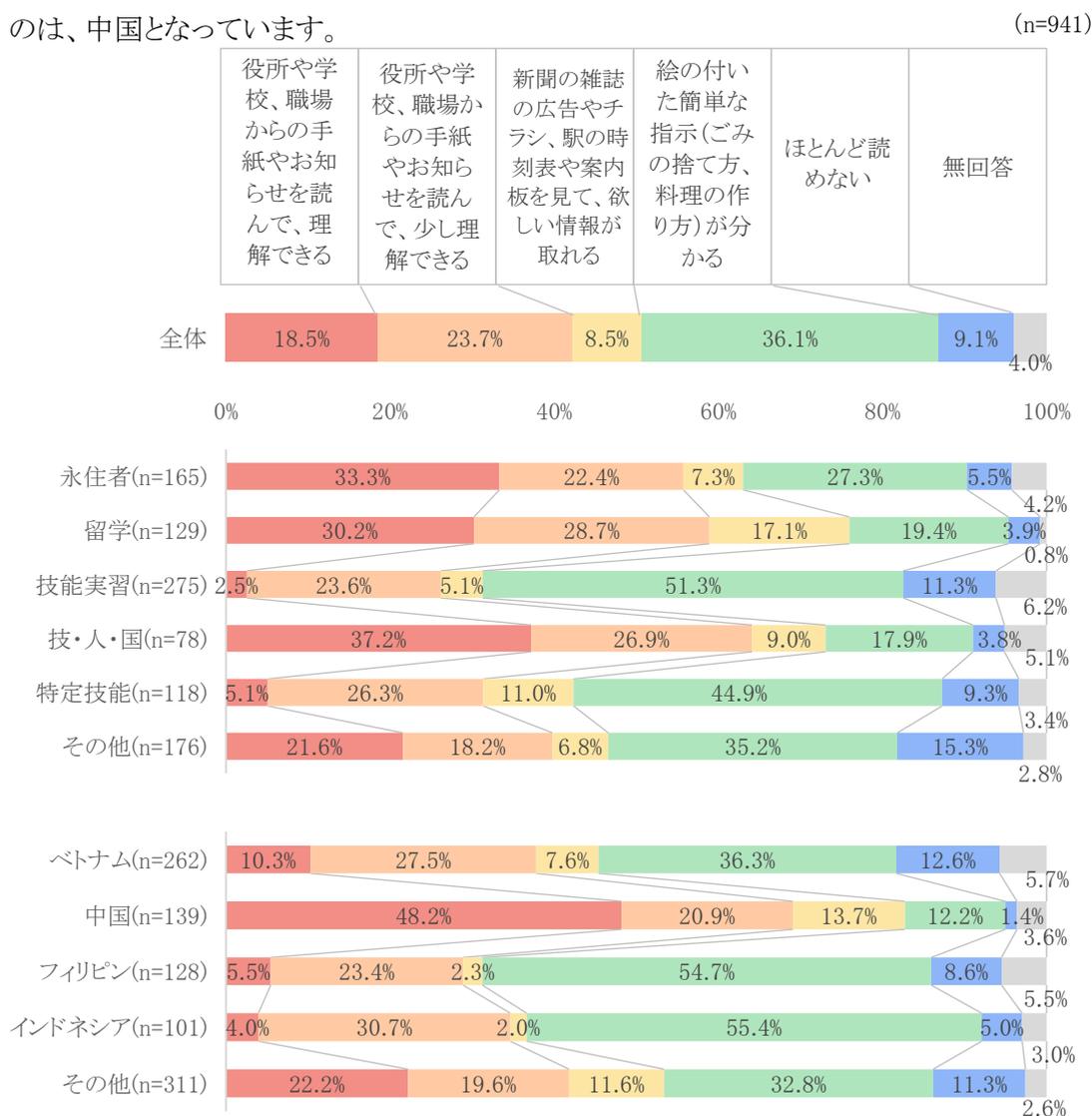
Q33 あなたは日本語がどのくらいできますか。【読む】(SA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「絵の付いた簡単な指示(ごみの捨て方、料理の作り方)が分かる」の割合が 36.1%と最も高く、次いで「役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、少し理解できる」(23.7%)となりました。
- 「役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、理解できる」、「役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、少し理解できる」、「新聞の雑誌の広告やチラシ、駅の時刻表や案内板を見て、欲しい情報が取れる」を合わせた3項目(少なくとも広告やチラシなどから欲しい情報が取れる人)の合計は、50.7%となりました。

クロス集計(主な在留資格、主な国籍・地域)

- 在留資格別では、「少なくとも広告やチラシなどから欲しい情報が取れる人」の割合が高いのは、「永住者」や「留学」、「技術・人文知識・国際業務」となっています。
- 国籍・地域別では、「少なくとも広告やチラシなどから欲しい情報が取れる人」の割合が高いのは、中国となっています。



6 言葉について

(12)日本語能力(書く)

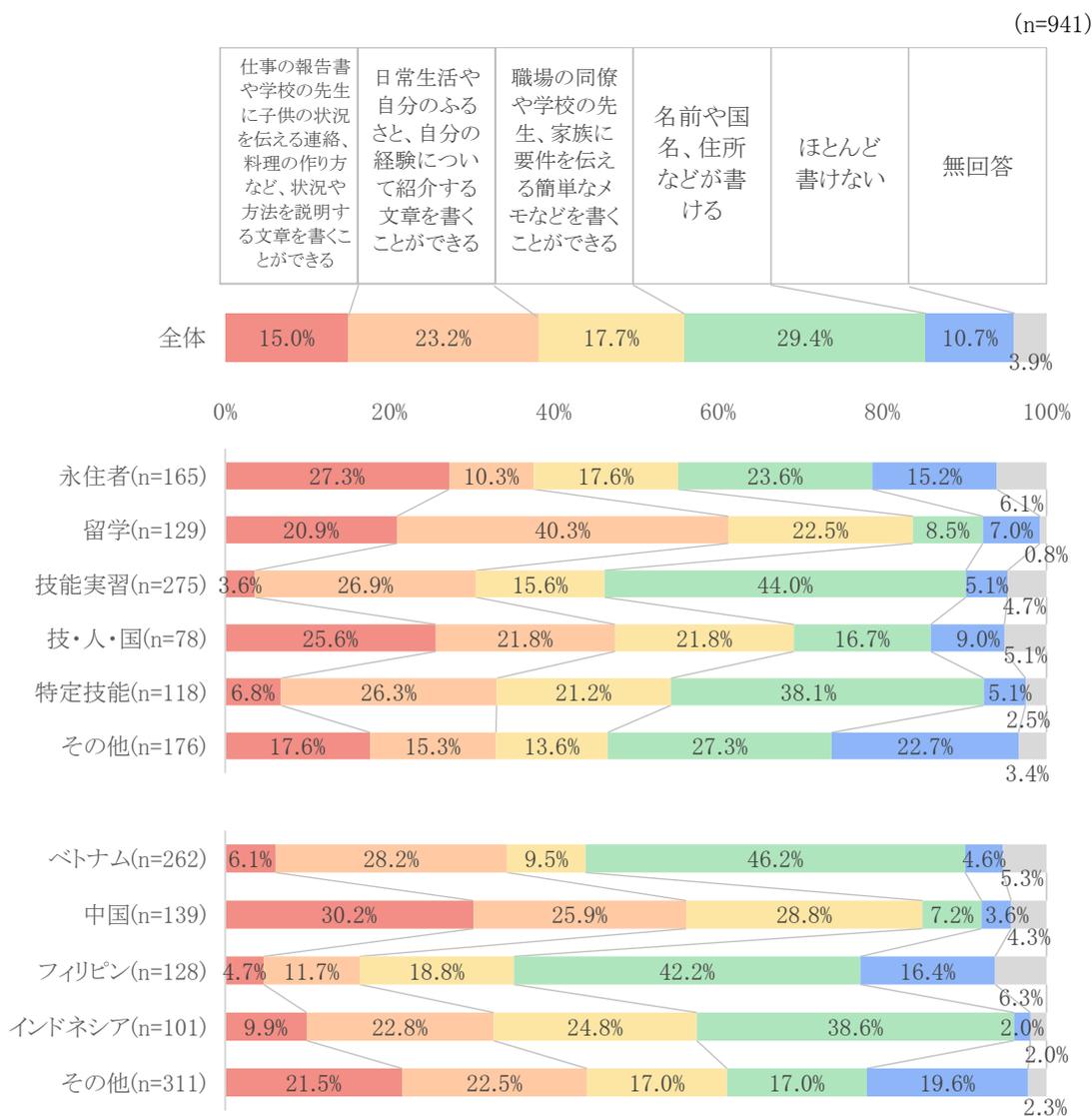
Q34 あなたは日本語がどのくらいできますか。【書く】(SA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「名前や国名、住所などが書ける」の割合が29.4%と最も高く、次いで「日常生活や自分のふるさと、自分の経験について紹介する文章を書くことができる」(23.2%)となりました。
- 「状況や方法を説明する文章を書くことができる」、「日常生活や自分のふるさと、自分の経験について紹介する文章を書くことができる」、「職場の同僚や学校の先生、家族に要件を伝える簡単なメモなどを書くことができる」を併せた3項目(少なくとも簡単なメモなどを書くことができる人)の合計は、55.9%となりました。

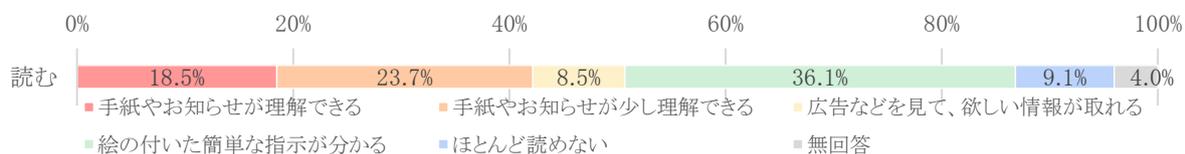
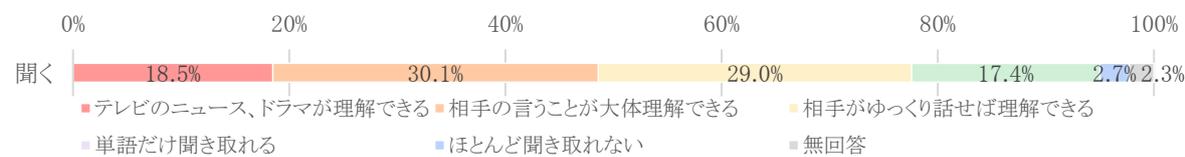
クロス集計(主な在留資格、主な国籍・地域)

- 在留資格別では、「少なくとも簡単なメモなどを書くことができる人」の割合が高いのは、「技術・人文知識・国際業務」、「留学」となっています。
- 国籍・地域別では、「少なくとも簡単なメモなどを書くことができる人」の割合が高いのは、中国となっています。



II 調査結果

《日本語能力 まとめ》

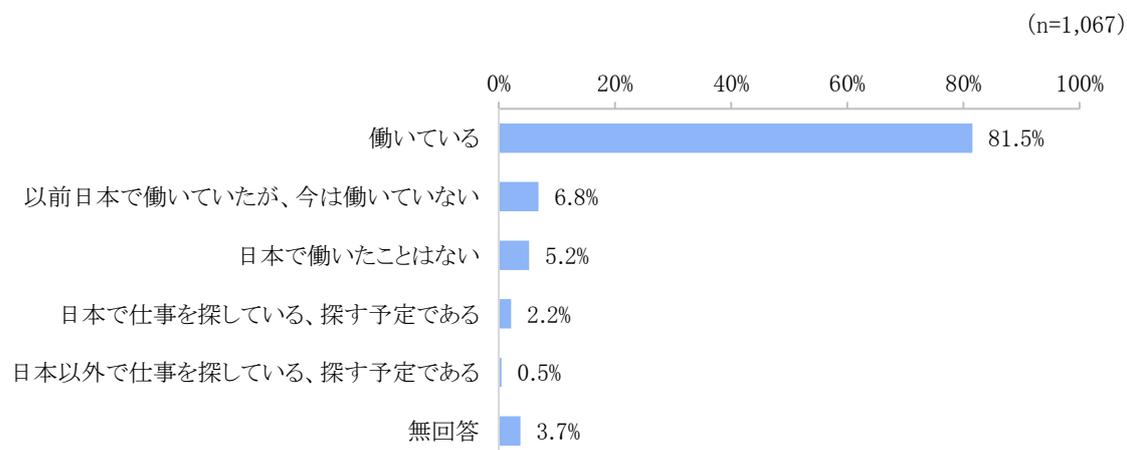


7 仕事について

(1)働いているか

Q35 あなたは仕事(パート、アルバイトを含む)をしていますか。(SA)

- 「働いている」の割合が 81.5%と最も高くなりました。



II 調査結果

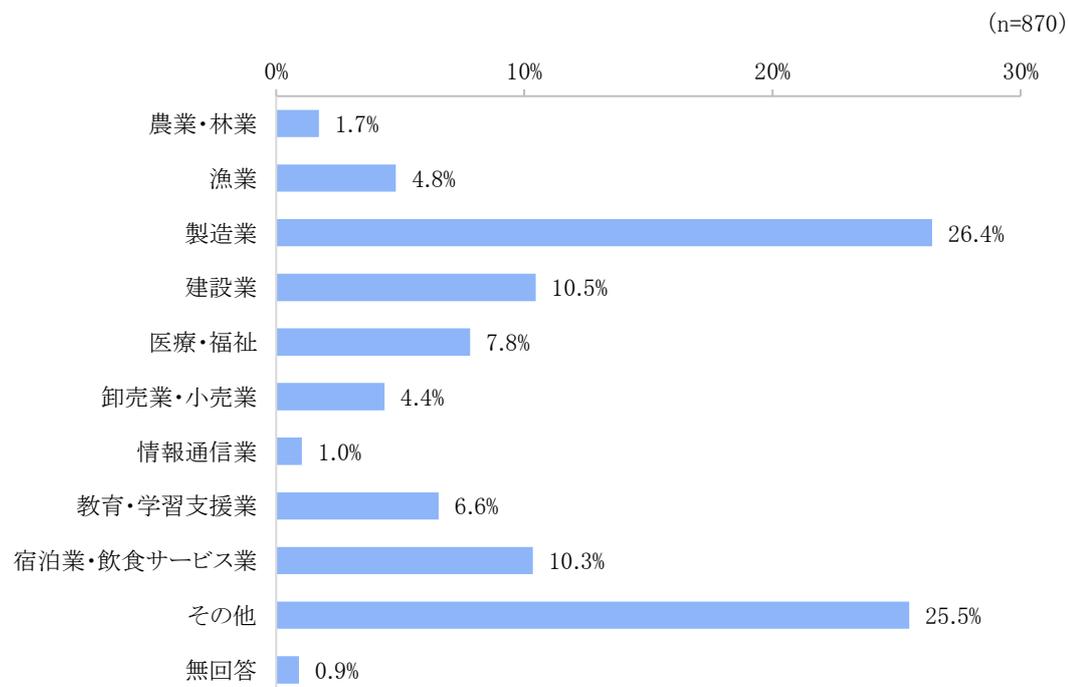
7 仕事について

(2) 仕事の内容

Q36 あなたの仕事の内容は次のどれですか。(SA)

※Q35で「働いている」を選択した人

- 「製造業」の割合が 26.4%と最も高く、次いで「その他」(25.5%)、「建設業」(10.5%)となりました。



クロス集計（在留資格）

- 技能実習で、「製造業」の回答割合が高くなっています。

(%)

	農業・林業	漁業	製造業	建設業	医療・福祉	卸売業・小売業	情報通信業	教育・学習支援業	宿泊業・飲食サービス業	その他	無回答
全体 (n= 870)	1.7	4.8	26.4	10.5	7.8	4.4	1.0	6.6	10.3	25.5	0.9
特別永住者 (n= 88)	1.1	0.0	11.4	18.2	17.0	13.6	0.0	3.4	12.5	21.6	1.1
永住者 (n= 121)	0.0	0.0	19.0	3.3	5.8	8.3	0.8	17.4	11.6	33.1	0.8
留学 (n= 71)	1.4	1.4	8.5	2.8	11.3	9.9	1.4	7.0	36.6	18.3	1.4
技能実習 (n= 266)	1.5	10.9	36.8	13.9	6.0	1.1	0.0	0.0	3.0	24.8	1.9
定住者 (n= 24)	0.0	0.0	29.2	0.0	4.2	0.0	0.0	12.5	12.5	41.7	0.0
日本人の配偶者等 (n= 38)	10.5	2.6	15.8	5.3	5.3	5.3	5.3	13.2	15.8	21.1	0.0
家族滞在 (n= 15)	6.7	0.0	13.3	0.0	0.0	13.3	6.7	0.0	26.7	33.3	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 75)	0.0	0.0	34.7	16.0	0.0	2.7	2.7	12.0	4.0	28.0	0.0
技能 (n= 12)	0.0	0.0	25.0	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3	25.0	25.0	0.0
特定活動 (n= 16)	0.0	0.0	25.0	0.0	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	56.3	0.0
永住者の配偶者等 (n= 2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
特定技能 (n= 114)	3.5	9.6	33.3	14.9	12.3	0.0	0.0	0.9	7.0	18.4	0.0
その他 (n= 28)	0.0	0.0	25.0	3.6	10.7	0.0	0.0	28.6	10.7	21.4	0.0

II 調査結果

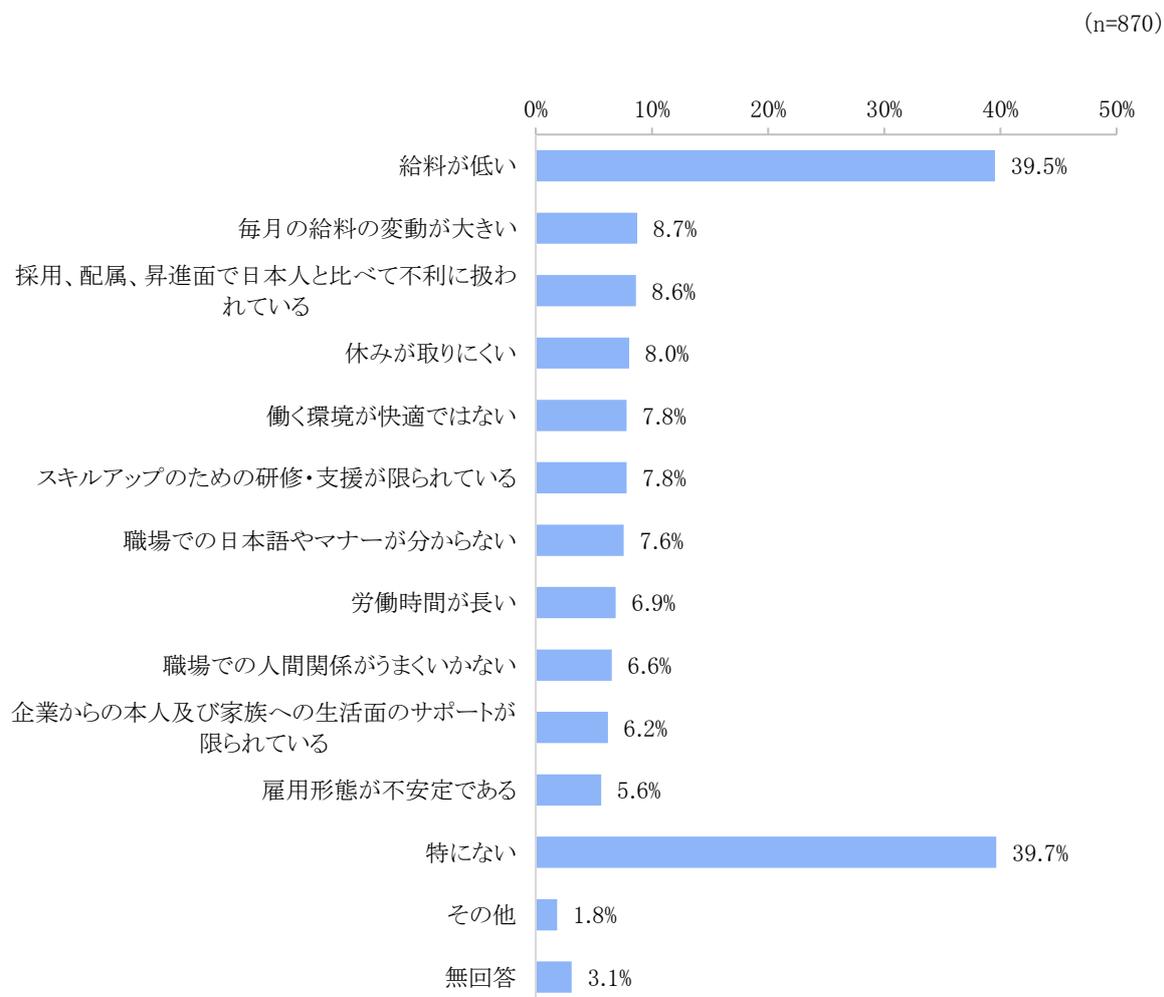
7 仕事について

(3) 仕事で困っていること

Q37 あなたが今の仕事について困っていることを教えてください。(MA)

※Q35で「働いている」を選択した人

- 「特にない」の割合が 39.7%と最も高く、次いで「給料が低い」(39.5%)、「毎月の給料の変動が大きい」(8.7%)となりました。



クロス集計（在留資格）

- 技術・人文知識・国際業務で、「スキルアップのための研修・支援が限られている」の回答割合が高くなっています。

(%)

	給料が低い	毎月の給料の変動が大きい	採用、配属、昇進面で日本人と比べて不利に扱われている	休みが取りにくい	働く環境が快適ではない	スキルアップのための研修・支援が限られている	職場での日本語やマナーが分からない
全体 (n= 870)	39.5	8.7	8.6	8.0	7.8	7.8	7.6
特別永住者 (n= 88)	27.3	6.8	6.8	11.4	11.4	4.5	2.3
永住者 (n= 121)	26.4	5.0	7.4	9.1	8.3	5.8	3.3
留学 (n= 71)	45.1	4.2	5.6	12.7	4.2	2.8	15.5
技能実習 (n= 266)	48.9	12.0	10.9	4.5	6.0	8.6	6.0
定住者 (n= 24)	41.7	20.8	8.3	8.3	12.5	8.3	8.3
日本人の配偶者等 (n= 38)	21.1	7.9	5.3	10.5	2.6	0.0	10.5
家族滞在 (n= 15)	40.0	0.0	0.0	6.7	13.3	0.0	20.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 75)	37.3	10.7	12.0	13.3	12.0	24.0	10.7
技能 (n= 12)	33.3	0.0	8.3	16.7	8.3	0.0	0.0
特定活動 (n= 16)	37.5	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	31.3
永住者の配偶者等 (n= 2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
特定技能 (n= 114)	49.1	10.5	7.9	7.0	9.6	10.5	7.9
その他 (n= 28)	25.0	0.0	14.3	0.0	7.1	0.0	3.6

	労働時間が長い	職場での人間関係がうまくいかない	企業からの本人及び家族への生活面のサポートが限られている	雇用形態が不安定である	特にない	その他	無回答
全体 (n= 870)	6.9	6.6	6.2	5.6	39.7	1.8	3.1
特別永住者 (n= 88)	13.6	9.1	4.5	6.8	56.8	1.1	4.5
永住者 (n= 121)	9.1	5.0	4.1	4.1	47.9	2.5	4.1
留学 (n= 71)	4.2	2.8	1.4	4.2	38.0	0.0	2.8
技能実習 (n= 266)	6.4	7.9	7.5	4.9	35.0	2.3	4.5
定住者 (n= 24)	8.3	8.3	4.2	4.2	29.2	4.2	0.0
日本人の配偶者等 (n= 38)	5.3	5.3	2.6	10.5	50.0	2.6	2.6
家族滞在 (n= 15)	0.0	6.7	0.0	6.7	26.7	6.7	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 75)	8.0	8.0	16.0	9.3	29.3	0.0	2.7
技能 (n= 12)	8.3	0.0	0.0	8.3	58.3	0.0	0.0
特定活動 (n= 16)	12.5	0.0	6.3	0.0	37.5	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 114)	2.6	5.3	7.9	6.1	32.5	0.9	0.9

II 調査結果

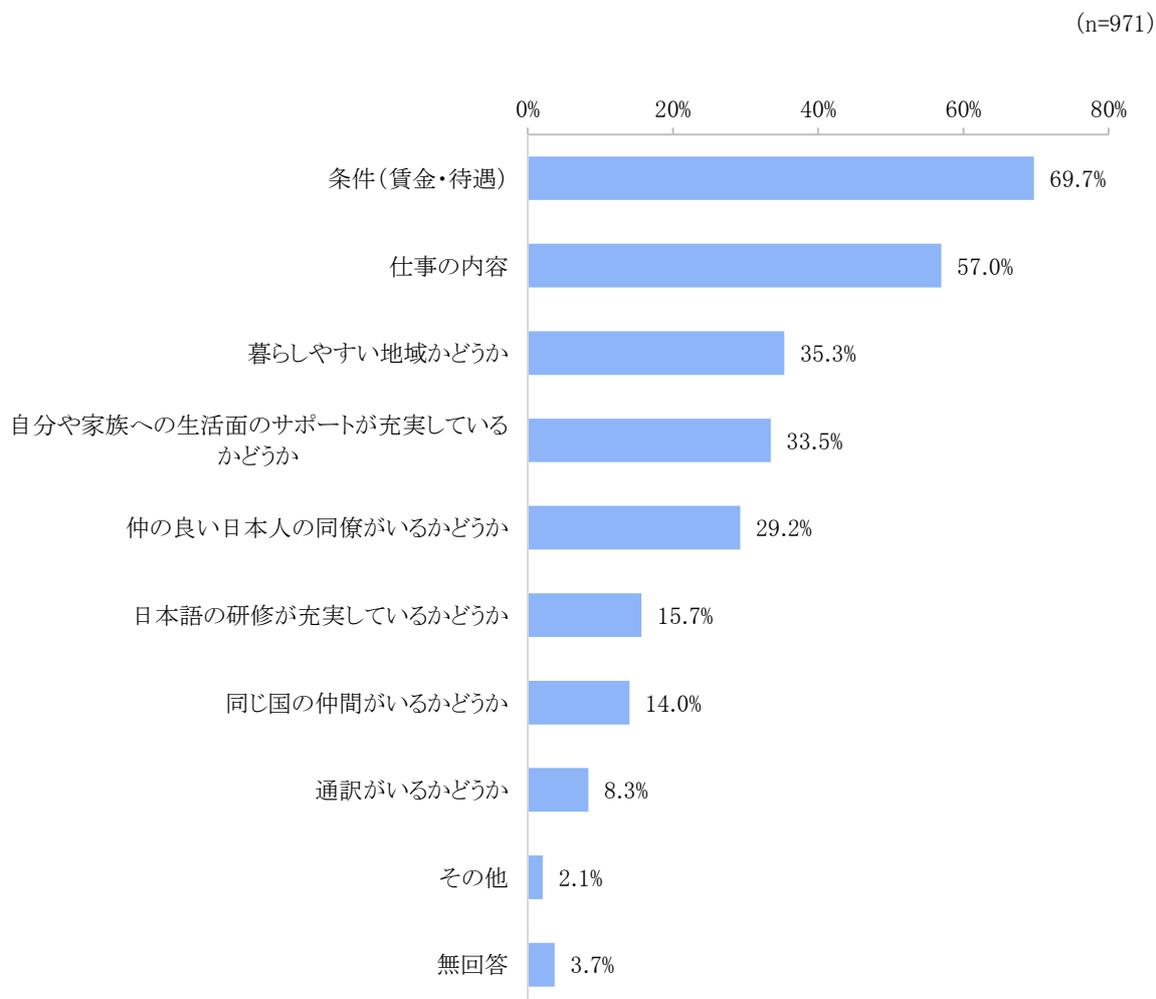
7 仕事について

(4) 仕事で重要なこと

Q38 仕事について、あなたが重要だと考えていることを教えてください。(MA)

※Q35で「日本で働いたことはない」以外を選択した人

- 「条件(賃金・待遇)」の割合が69.7%と最も高く、次いで「仕事の内容」(57.0%)、「暮らしやすい地域かどうか」(35.3%)となりました。



クロス集計（在留資格）

- 「技術・人文知識・国際業務」で、多くの項目の回答割合が全体と比較して高くなっています。
- 「特定技能」で、「条件(賃金・待遇)」の回答割合が高くなっています。

(%)

	条件(賃金・待遇)	仕事の内容	暮らしやすい地域かどうか	自分や家族への生活面のサポートが充実しているかどうか	仲の良い日本人の同僚がいるかどうか	日本語の研修が充実しているかどうか	同じ国の仲間がいるかどうか	通訳がいるかどうか	その他	無回答
全体 (n= 971)	69.7	57.0	35.3	33.5	29.2	15.7	14.0	8.3	2.1	3.7
特別永住者 (n= 113)	69.0	61.9	41.6	20.4	8.8	3.5	2.7	1.8	6.2	5.3
永住者 (n= 149)	68.5	54.4	31.5	34.2	18.8	8.1	8.7	4.7	0.7	7.4
留学 (n= 90)	67.8	54.4	35.6	18.9	32.2	14.4	14.4	4.4	1.1	3.3
技能実習 (n= 267)	70.0	58.1	32.6	40.1	39.7	24.0	21.0	14.6	0.7	2.2
定住者 (n= 25)	68.0	40.0	36.0	24.0	32.0	12.0	12.0	12.0	4.0	4.0
日本人の配偶者等 (n= 49)	63.3	42.9	32.7	32.7	20.4	16.3	12.2	6.1	2.0	6.1
家族滞在 (n= 21)	61.9	38.1	23.8	38.1	14.3	23.8	38.1	19.0	4.8	4.8
技術・人文知識・国際業務 (n= 75)	81.3	74.7	49.3	49.3	36.0	18.7	12.0	8.0	0.0	1.3
技能 (n= 12)	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	33.3	25.0	0.0	8.3	0.0
特定活動 (n= 17)	41.2	52.9	11.8	17.6	17.6	17.6	11.8	11.8	17.6	0.0
永住者の配偶者等 (n= 4)	50.0	25.0	75.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
特定技能 (n= 117)	82.1	53.8	38.5	40.2	45.3	14.5	16.2	6.8	0.9	1.7
その他 (n= 32)	50.0	75.0	31.3	18.8	9.4	12.5	3.1	9.4	3.1	3.1

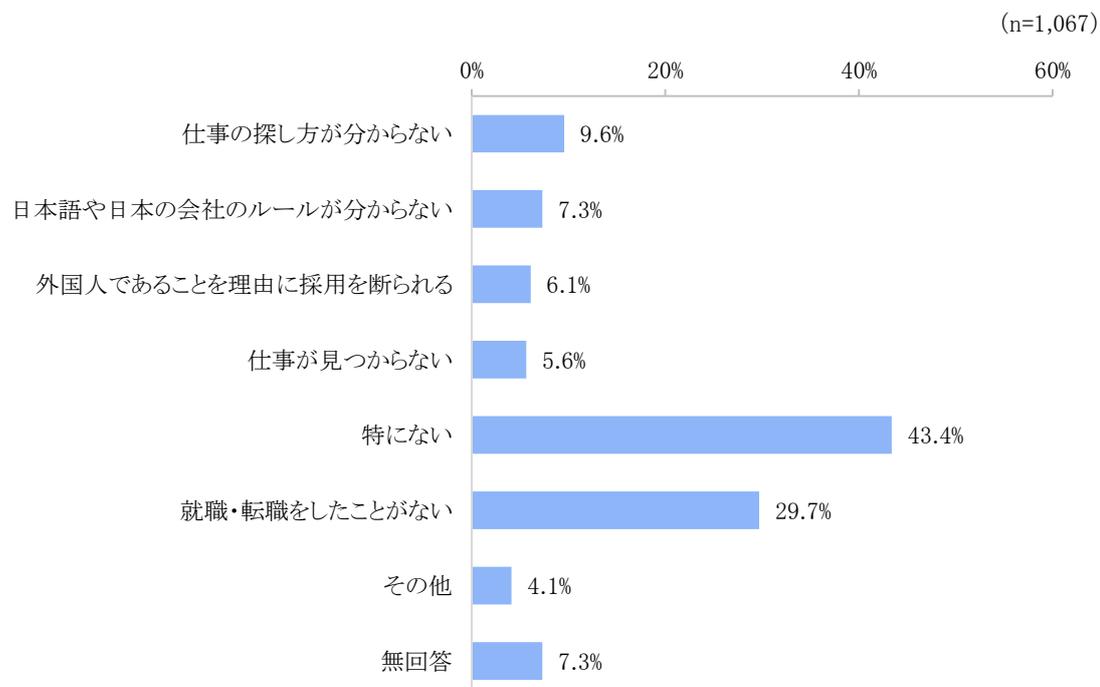
Ⅱ 調査結果

7 仕事について

(5) 就職や転職で困っていること

Q39 あなたは、就職や転職に関して困っていること、困ったことはありますか。(MA)

- 「特にない」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「就職・転職をしたことがない」(29.7%)、「仕事の探し方が分からない」(9.6%)となりました。



クロス集計（在留資格）

- 留学などで、「日本語や日本の会社のルールが分からない」の回答割合が高くなっています。
- 特別永住者で、「外国人であることを理由に採用を断られる」の回答割合が高くなっています。

(%)

	仕事の探し方が分からない	日本語や日本の会社のルールが分からない	外国人であることを理由に採用を断られる	仕事が見つからない	特にない	就職・転職をしたことがない	その他	無回答
全体 (n= 1067)	9.6	7.3	6.1	5.6	43.4	29.7	4.1	7.3
特別永住者 (n= 126)	3.2	1.6	16.7	11.1	56.3	7.1	7.1	7.9
永住者 (n= 165)	2.4	3.6	7.9	2.4	60.6	12.1	6.7	10.9
留学 (n= 129)	14.7	17.8	6.2	10.1	30.2	38.0	2.3	3.9
技能実習 (n= 275)	9.8	6.9	0.0	2.2	34.9	48.7	2.5	7.3
定住者 (n= 27)	0.0	7.4	11.1	11.1	33.3	25.9	3.7	11.1
日本人の配偶者等 (n= 55)	10.9	7.3	5.5	9.1	49.1	14.5	3.6	7.3
家族滞在 (n= 23)	0.0	26.1	4.3	8.7	43.5	21.7	4.3	4.3
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	21.8	9.0	10.3	5.1	39.7	23.1	3.8	7.7
技能 (n= 12)	16.7	0.0	0.0	0.0	66.7	8.3	8.3	8.3
特定活動 (n= 19)	21.1	0.0	0.0	5.3	47.4	26.3	0.0	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0
特定技能 (n= 118)	12.7	5.1	4.2	5.9	39.8	44.1	1.7	4.2
その他 (n= 35)	8.6	5.7	5.7	2.9	42.9	22.9	8.6	8.6

Ⅱ 調査結果

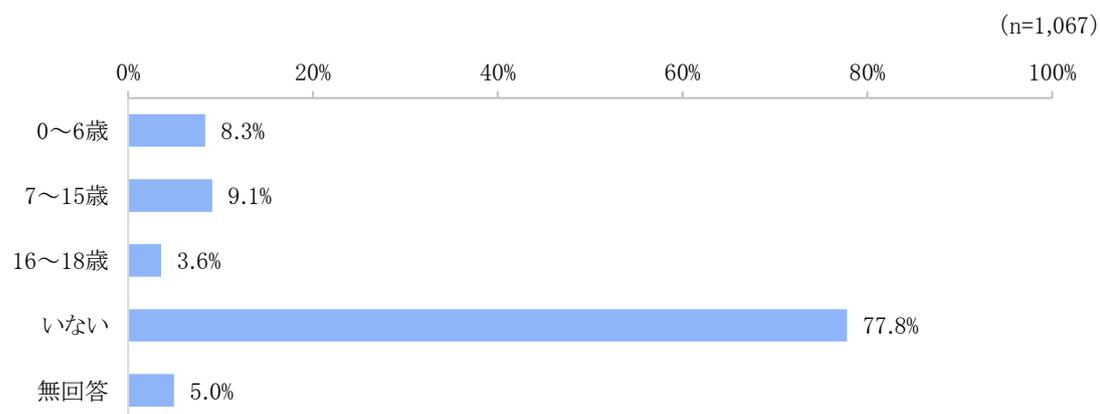
8 子育て・教育について

(1) 子どもの有無

Q40 あなたには、18歳以下で日本にいる子どもがいますか。(MA)

※年齢は2024年3月31日時点

- 「いない」の割合が77.8%と最も高く、「0～6歳」は8.3%、「7～15歳」は9.1%、「16～18歳」は3.6%となりました。



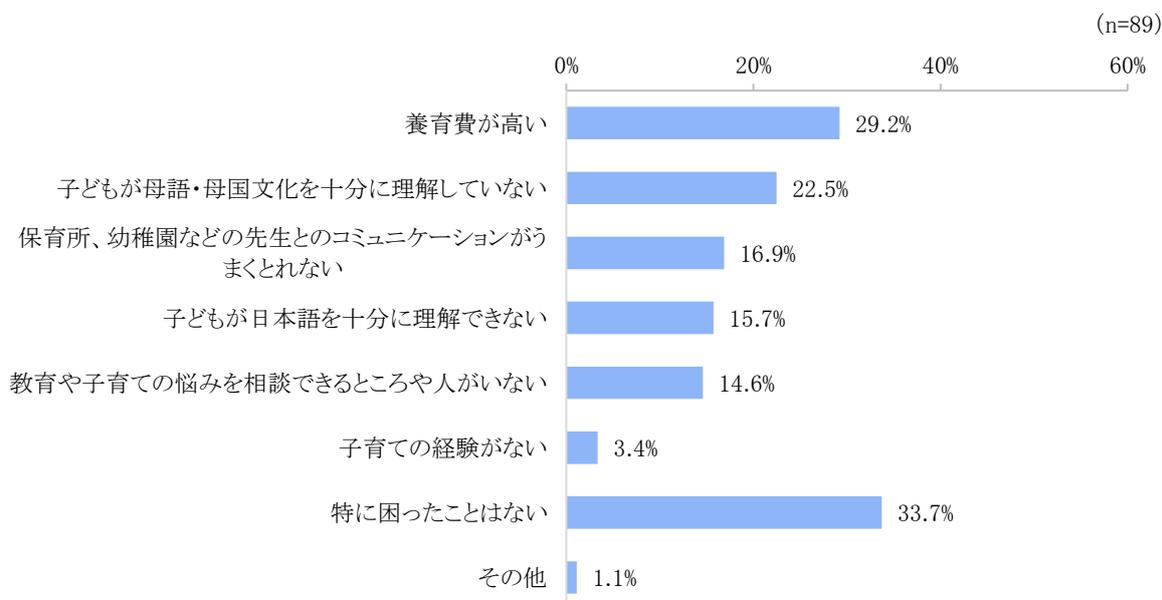
8 子育て・教育について

(2) 子育てについて困っていること

Q41 (0～6歳の子どもがいる人のみ教えてください。)
 あなたが子育てについて困っていることを教えてください。(MA)

※Q40で「0～6歳」を選択した人

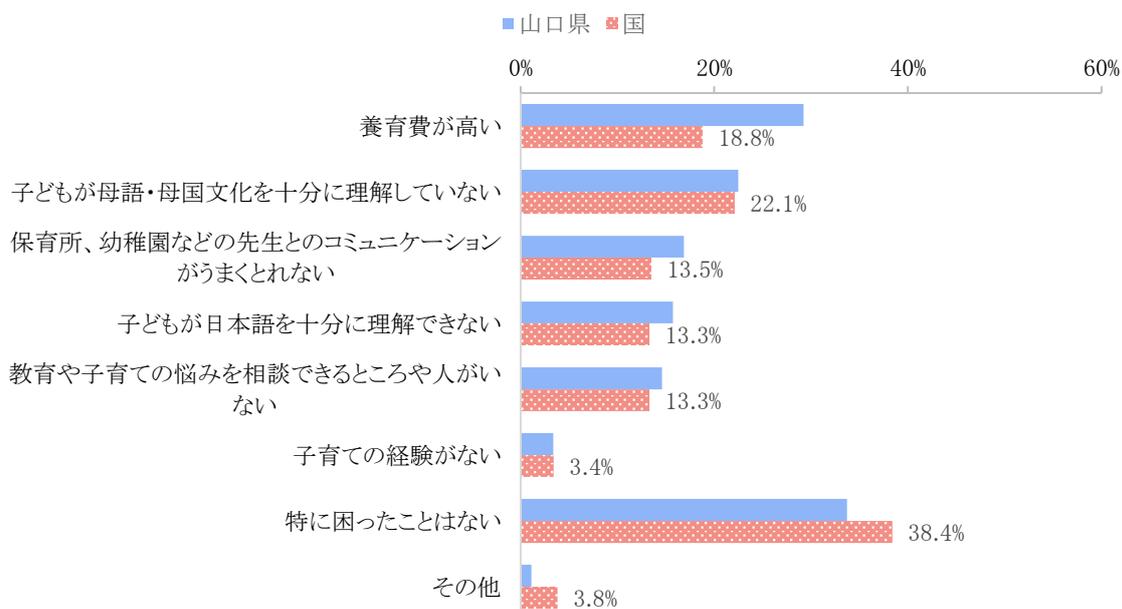
- 「特に困ったことはない」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「養育費が高い」(29.2%)、「子どもが母語・母国文化を十分に理解していない」(22.5%)となりました。



国との比較

- 「養育費が高い」について、国(18.8%)と比べ、県(29.2%)は高くなっています。

参考 出入国在留管理庁調査(子育てについての困りごと)との比較 (%表示は国)



Ⅱ 調査結果

8 子育て・教育について

(3)通っている学校の種類

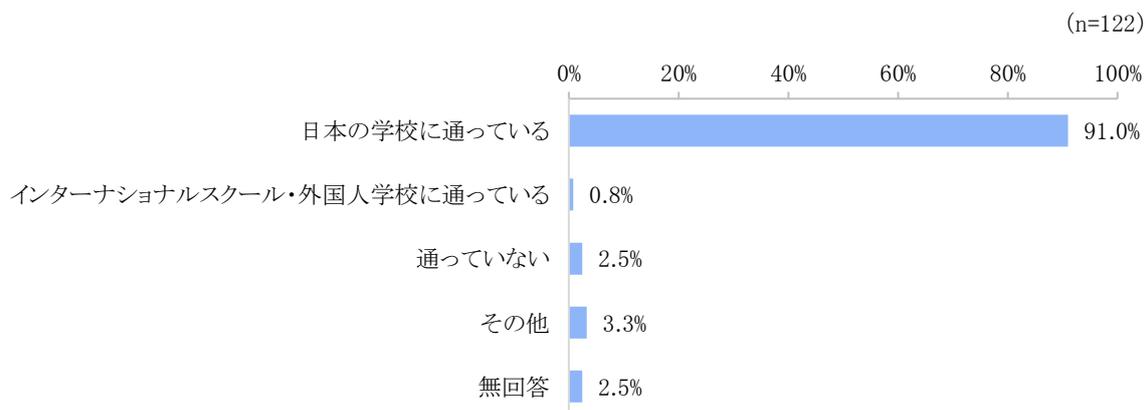
Q42

(7～18 歳の子どもがいる人のみ答えてください。)

あなたの子どもはどの学校に通っていますか。(MA)

※Q40 で「7～15 歳」または「16～18 歳」を選択した人

- 「日本の学校に通っている」の割合が 91.0%、「インターナショナルスクール・外国人学校に通っている」(0.8%)、「通っていない」(2.5%)となりました。



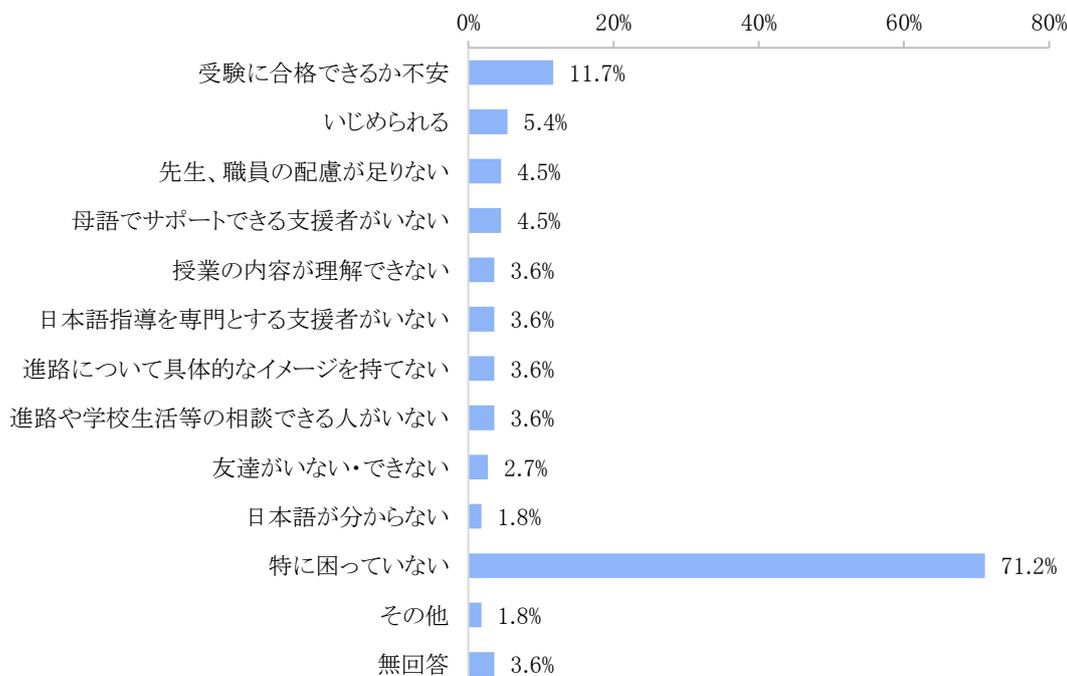
8 子育て・教育について

(4) 学校について子どもが困っていること

Q43 あなたの子どもが通っている学校について、子どもが困っていることを教えてください。(MA)

※Q42で「日本の学校に通っている」を選択した人

- 「特に困っていない」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「受験に合格できるか不安」(11.7%)、「いじめられる」(5.4%)となりました。(n=111)

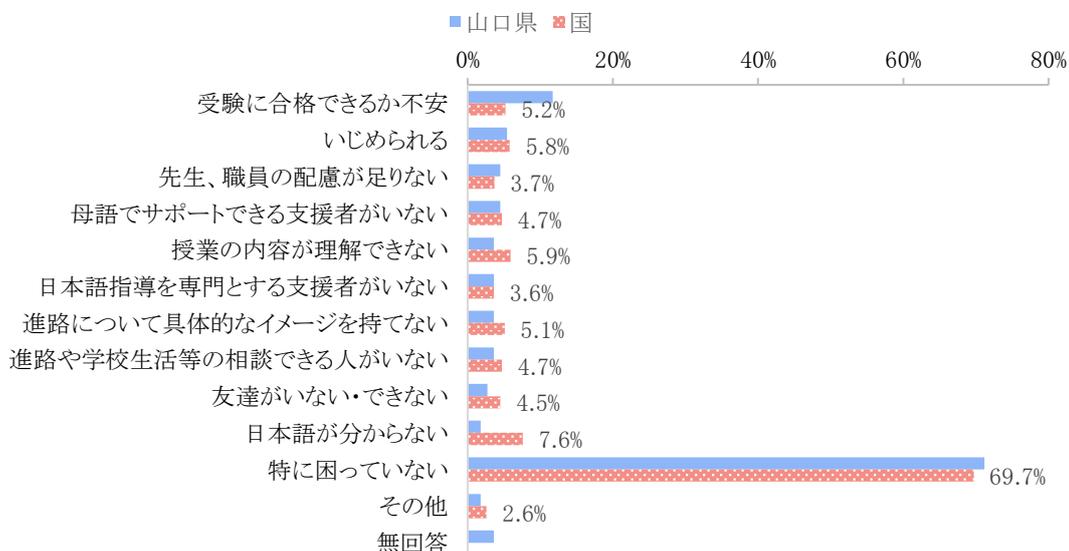


国との比較

- 「受験に合格できるか不安」について、国(5.2%)と比べ、県(11.7%)は高くなっています。
- 「日本語が分からない」について、国(7.6%)と比べ、県(1.8%)は低くなっています。

参考 出入国在留管理庁調査(小学校・中学校・高校・大学における困りごと〈子どもについて〉)との比較

(%表示は国)



II 調査結果

8 子育て・教育について

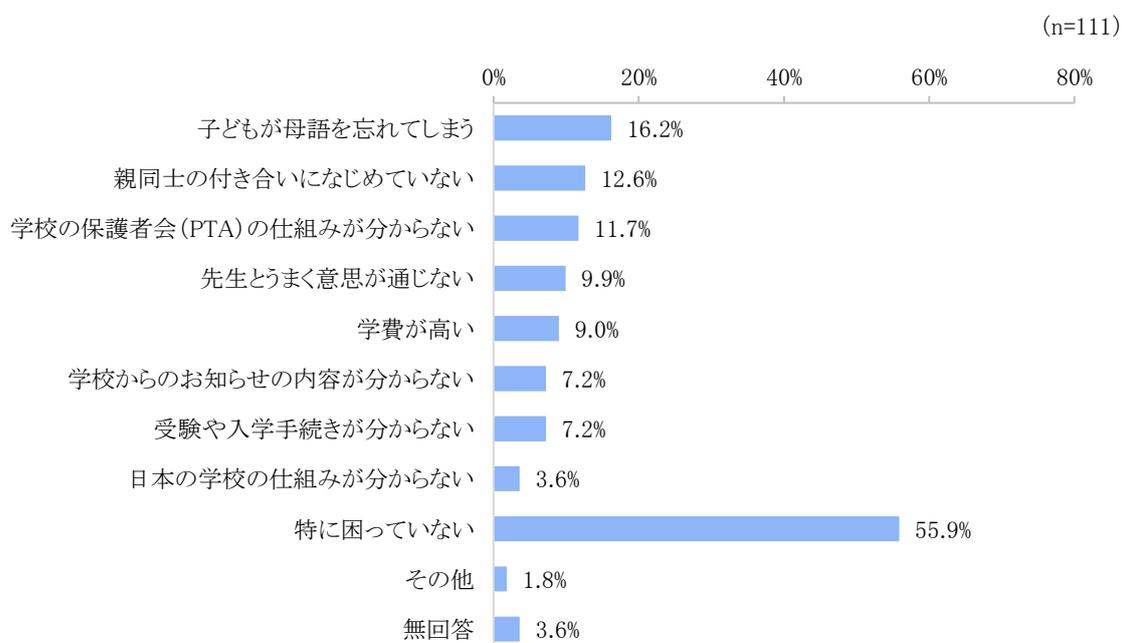
(5) 学校について親として困っていること

Q44

あなたの子どもが通っている学校について、親として困っていることを教えてください。(MA)

※Q42で「日本の学校に通っている」を選択した人

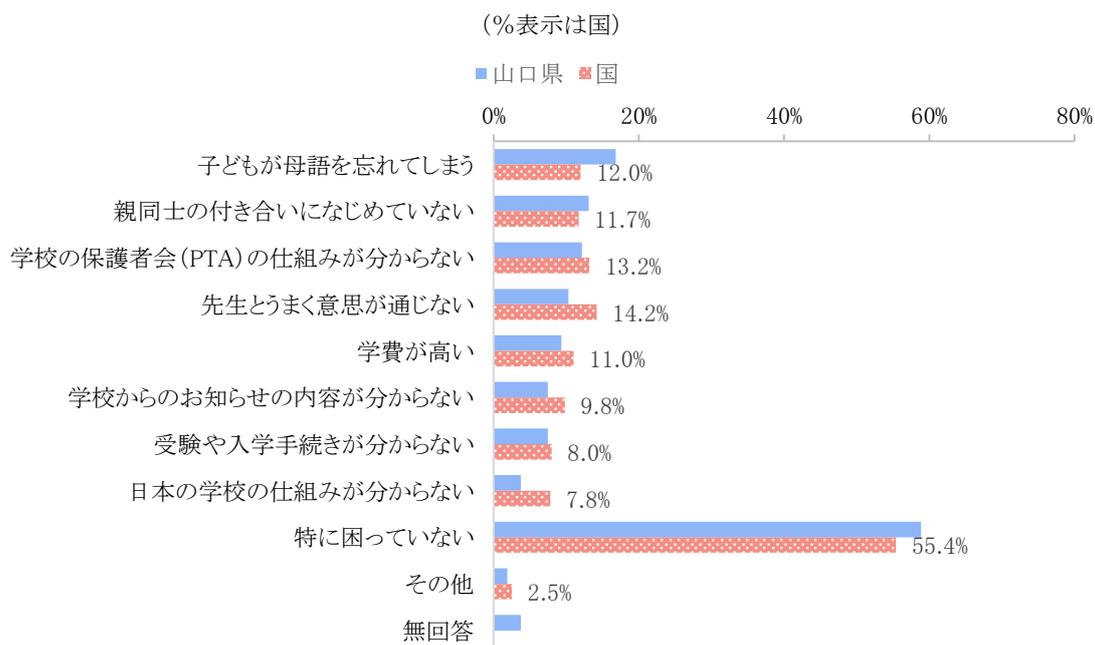
- 「特に困っていない」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「子どもが母語を忘れてしまう」(16.2%)、「親同士の付き合いになじめていない」(12.6%)となりました。



国との比較

- 「子どもが母語を忘れてしまう」について、国(12.0%)と比べ、県(16.2%)は高くなっています。

参考 出入国在留管理庁調査(小学校・中学校・高校・大学における困りごと〈親として〉)との比較



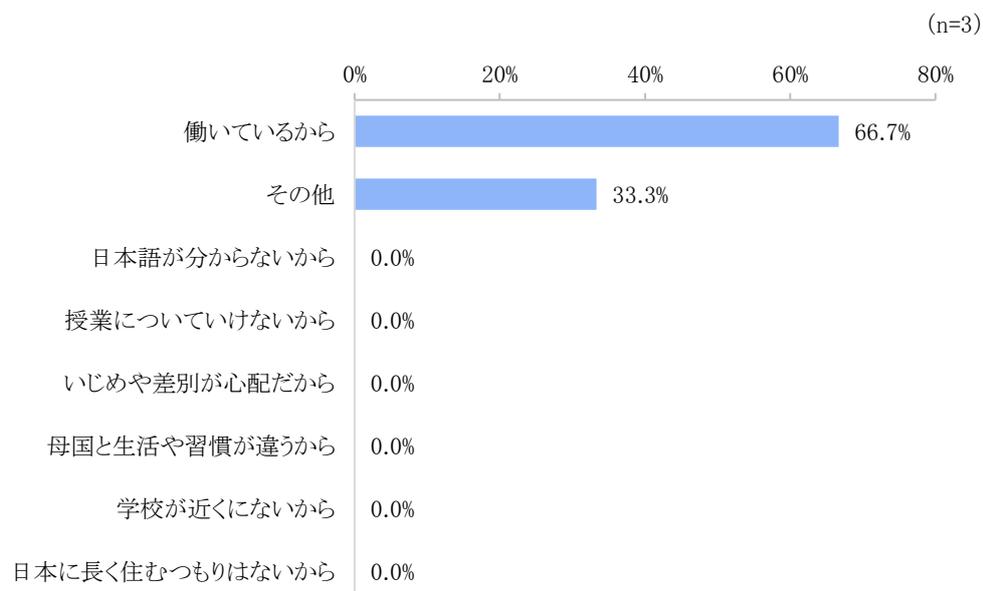
8 子育て・教育について

(6)子どもが学校に通っていない理由

Q45 あなたの子どもが学校に通っていない理由は何ですか。(MA)

※Q42で「通っていない」を選択した人

- 「働いているから」の割合が 66.7%、「その他」が 33.3%となりました。なお、回答件数が少ないため、留意が必要です。



II 調査結果

8 子育て・教育について

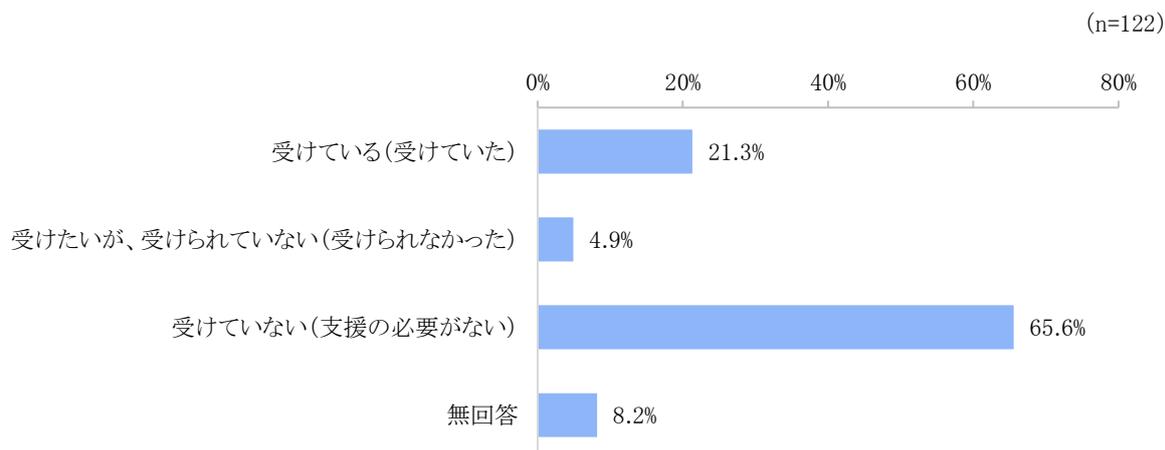
(7) 子どもの日本語学習支援状況

Q46

(7～18 歳の子どもがいる人のみ答えてください。)あなたの子どもは日本語の学習支援を受けていますか。(又は受けていましたか。)(SA)

※Q40 で「7～15 歳」または「16～18 歳」を選択した人

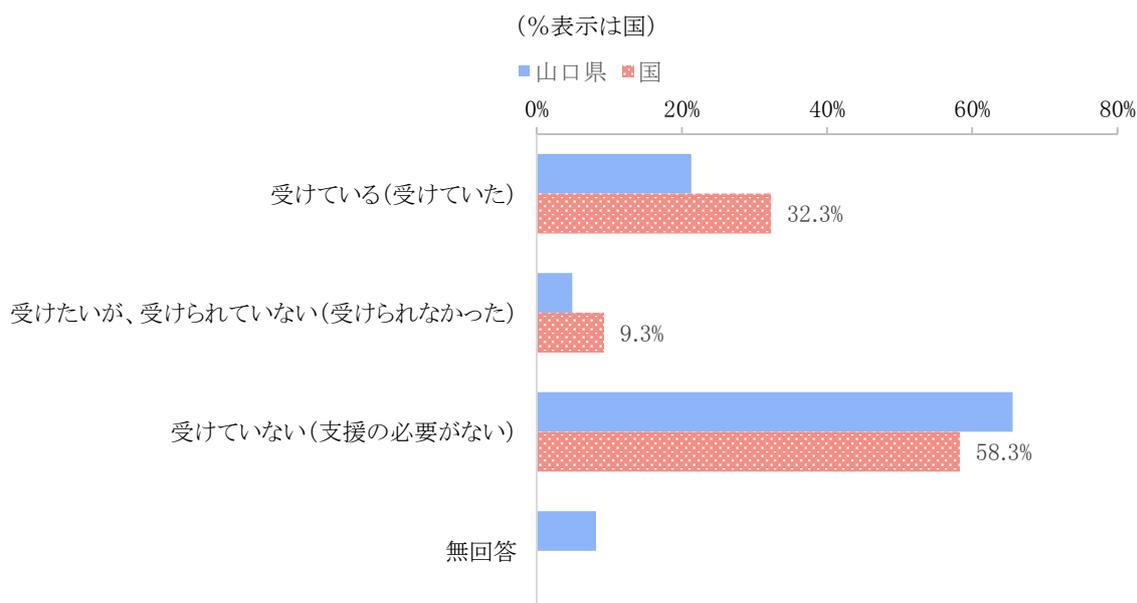
- 「受けている(受けていた)」が 21.3%、「受けたいが、受けられていない(受けられなかった)」が 4.9%となりました。



国との比較

- 子どもの日本語学習支援を「受けている(受けていた)」について、国(32.3%)と比べ、県(21.3%)は低くなっています。

参考 出入国在留管理庁調査(子どもの日本語学習支援)との比較



8 子育て・教育について

(8) 妊娠・出産で困っていること

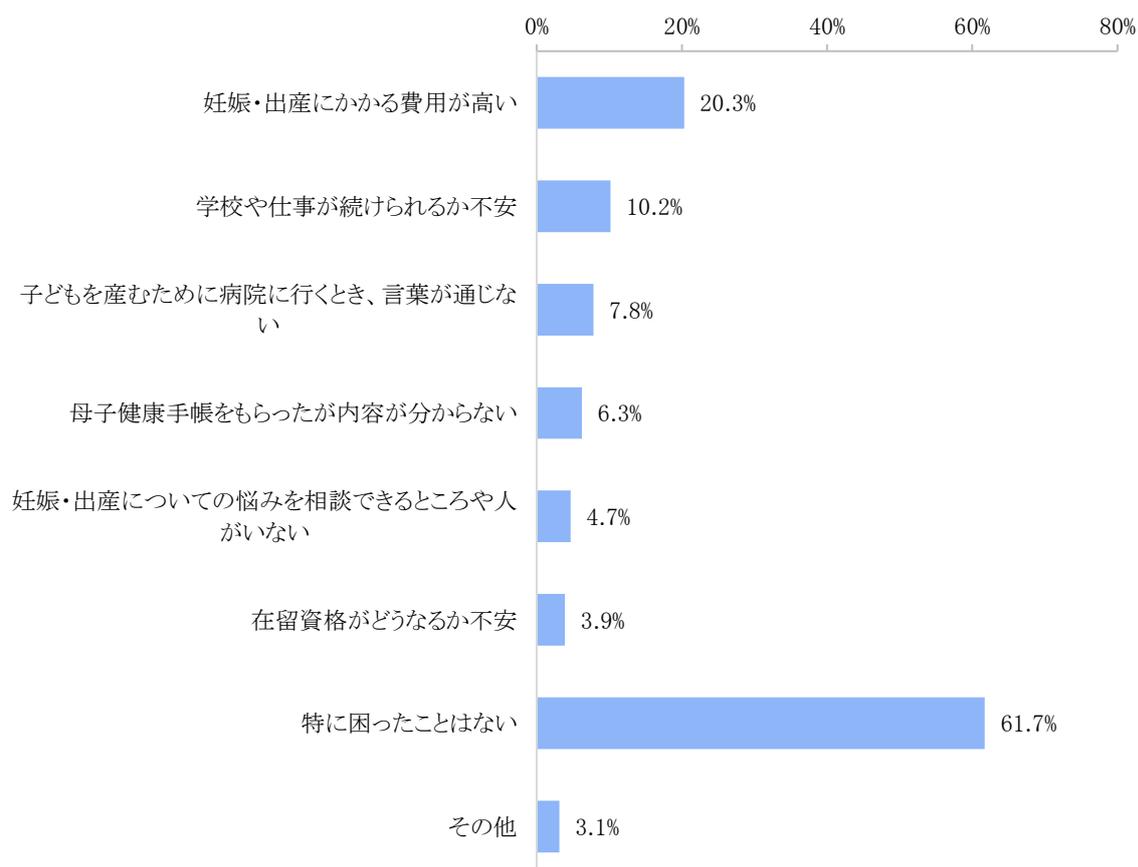
Q47

(妊娠中または日本で出産したことがある人のみ答えてください。)
あなたが妊娠・出産について困っている(困った)ことを教えてください。(MA)

※Q40で「0～6歳」「7～15歳」「16～18歳」いずれかを選択した人

- 「特に困ったことがない」の割合が61.7%と最も高く、次いで「妊娠・出産にかかる費用が高い」(20.3%)、「学校や仕事が続けられるか不安」(10.2%)となりました。

(n=128)



II 調査結果

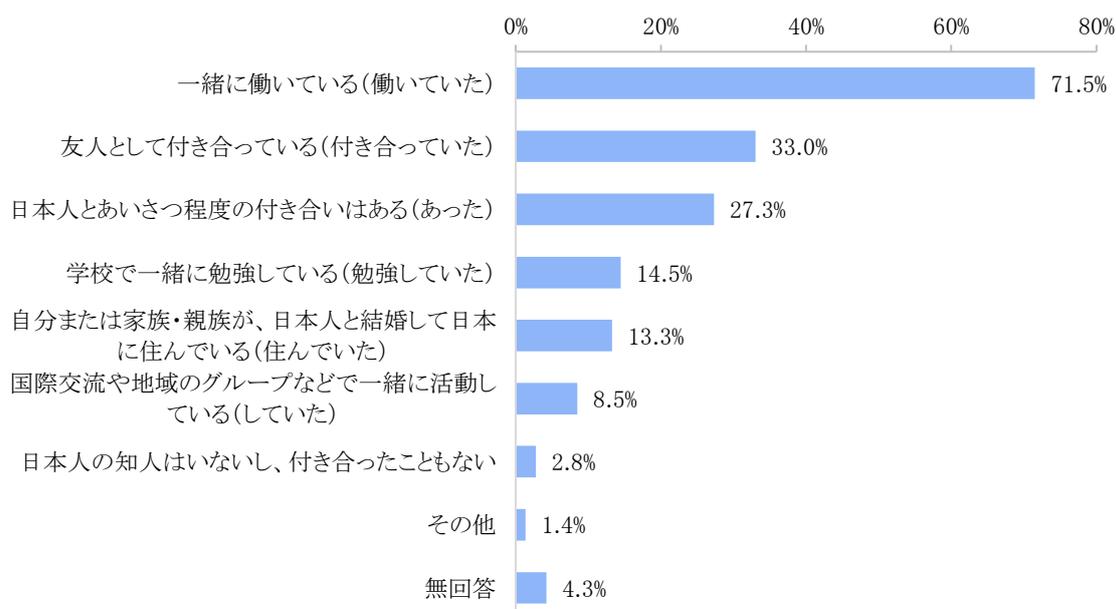
9 日本人との関わりについて

(1) 日本人との付き合い

Q48 あなたは普段の生活で日本人との付き合いがありますか。(ありましたか。)(MA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

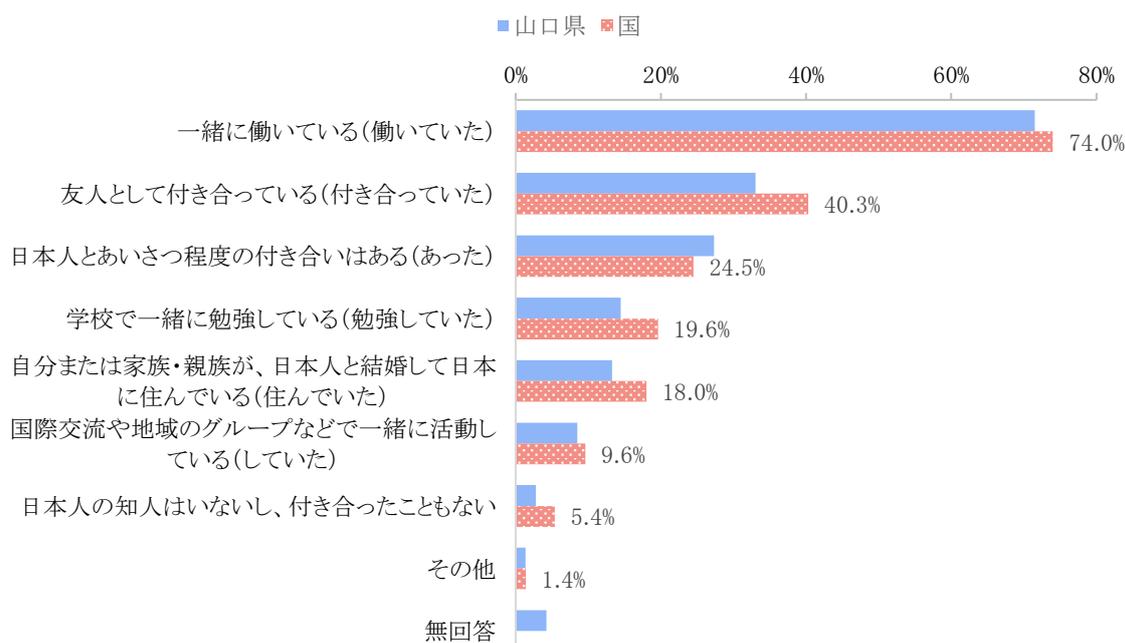
- 「一緒に働いている(働いていた)」の割合が 71.5%と最も高く、次いで「友人として付き合い合っている」(33.0%)、「日本人とあいさつ程度の付き合いはある(あった)」(27.3%)となりました。(n=941)



国との比較

- 「友人として付き合い合っている(付き合い合っていた)」について、国(40.3%)と比べ、県(33.0%)は低くなっています。

参考 出入国在留管理庁調査(日本人との付き合いの有無)との比較 (%表示は国)



クロス集計（在留資格）

- 永住者、留学、日本人の配偶者等、技術・人文知識・国際業務で、「友人として付き合っている(付き合っていた)」の回答割合が、全体と比較して高くなっています。
- 留学で、「国際交流や地域のグループなどで一緒に活動している(していた)」の回答割合が、全体と比較して高くなっています。

(%)

	一緒に働いている(働いていた)	友人として付き合っている(付き合っていた)	日本人とあいさつ程度の付き合いはある(あった)	学校で一緒に勉強していた	自分または家族・親族が、日本人と結婚して日本に住んでいる(住んでいた)	国際交流や地域のグループなどで一緒に活動している(していた)	日本人の知人はいないし、付き合ったこともない	その他	無回答
全体 (n= 941)	71.5	33.0	27.3	14.5	13.3	8.5	2.8	1.4	4.3
永住者 (n= 165)	70.3	45.5	24.2	11.5	41.2	7.3	0.0	2.4	7.3
留学 (n= 129)	41.1	48.1	26.4	60.5	3.9	20.2	6.2	0.0	2.3
技能実習 (n= 275)	78.5	14.2	26.9	1.1	1.1	4.0	3.3	0.7	4.7
定住者 (n= 27)	74.1	33.3	29.6	3.7	3.7	3.7	0.0	3.7	3.7
日本人の配偶者等 (n= 55)	60.0	50.9	18.2	21.8	61.8	18.2	0.0	7.3	3.6
家族滞在 (n= 23)	65.2	13.0	43.5	4.3	0.0	13.0	8.7	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	87.2	44.9	34.6	15.4	5.1	12.8	2.6	1.3	5.1
技能 (n= 12)	75.0	41.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	84.2	36.8	31.6	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	20.0	80.0	60.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	83.9	26.3	29.7	5.9	1.7	2.5	4.2	0.0	1.7
その他 (n= 35)	77.1	37.1	20.0	8.6	14.3	8.6	0.0	2.9	5.7

II 調査結果

9 日本人との関わりについて

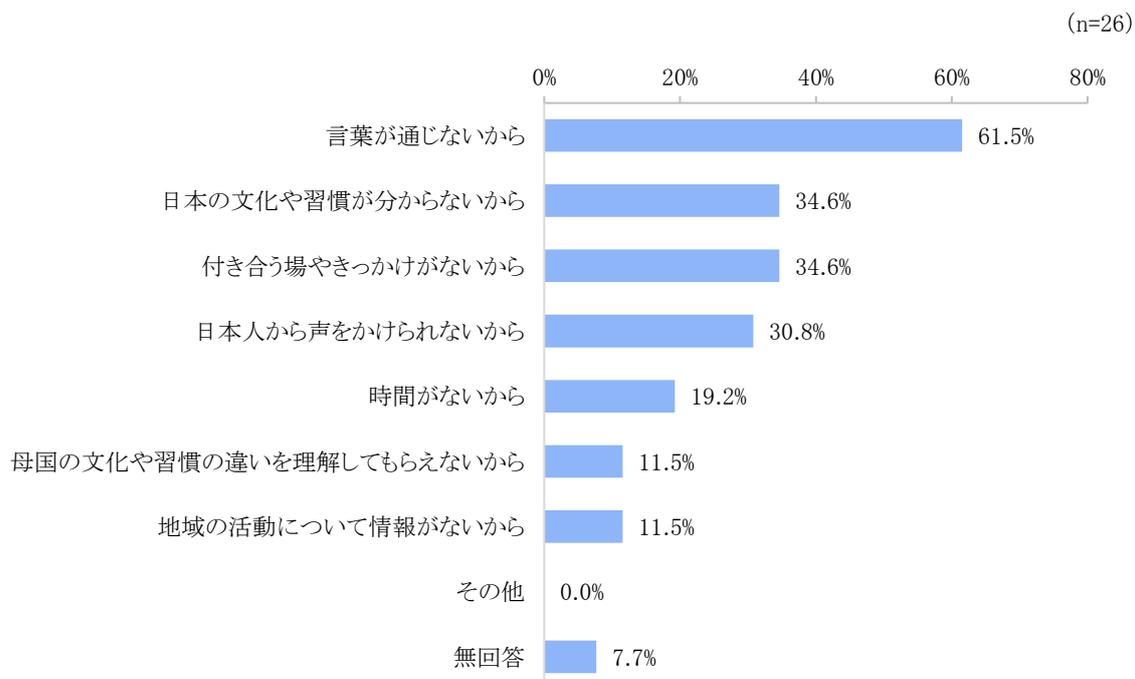
(2) 日本人との付き合いがない理由

Q49

あなたが普段の生活で日本人との付き合いがない理由は次のうちどれですか。
(MA)

※Q5で特別永住者以外を選択した人かつQ48で「日本人の知人はいないし、付き合いっこもない」を選択した人

- 「言葉が通じないから」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「日本の文化や習慣が分からないから」、「付き合う場やきっかけがないから」(いずれも 34.6%)となりました。



9 日本人との関わりについて

(3) 日本人と仲良くなりたいか

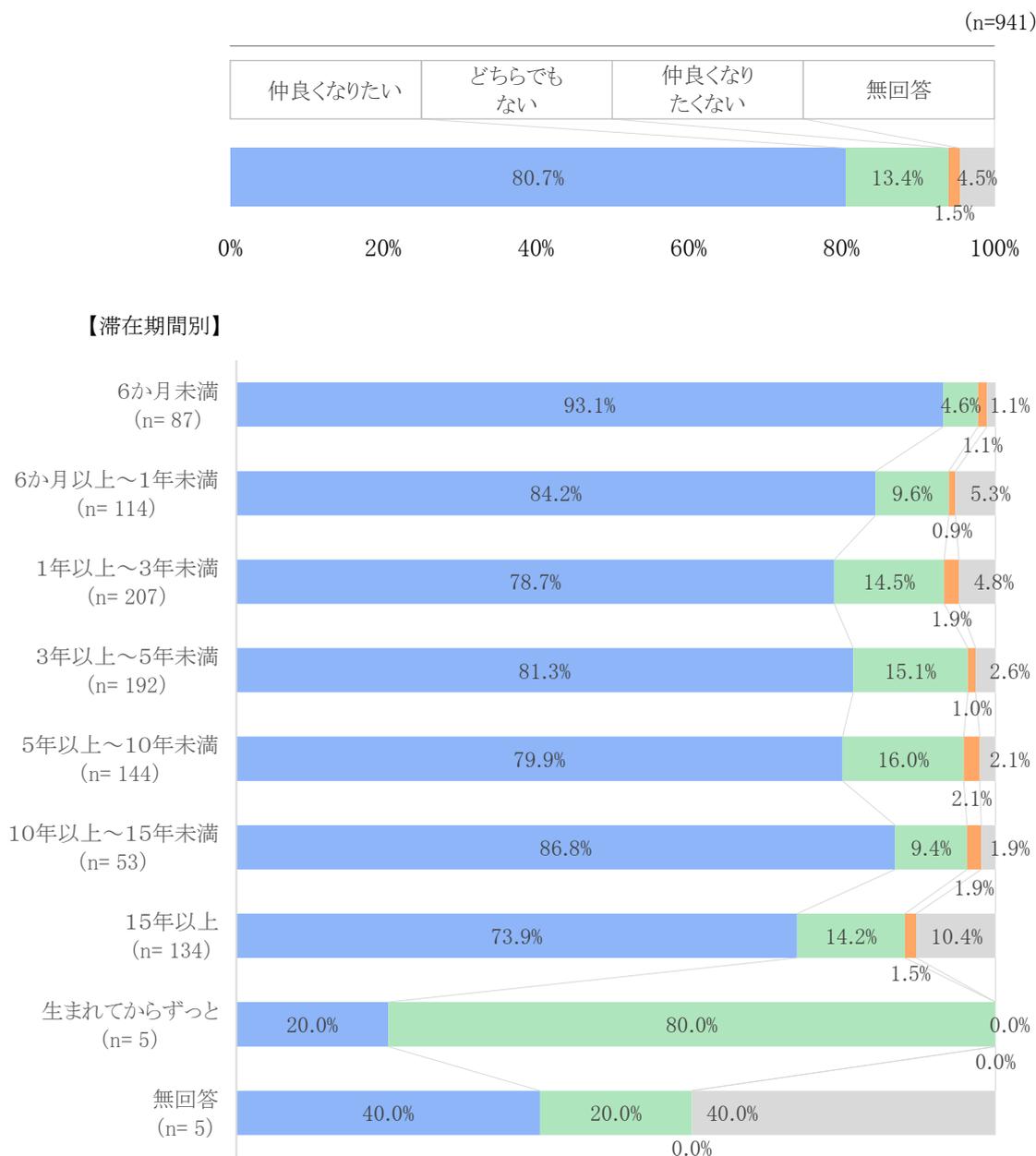
Q50 あなたは、日本人ともっと仲良くなりたいと思いますか。(SA)

※Q5 で特別永住者以外を選択した人

- 「仲良くなりたい」の割合が 80.7%と最も高く、次いで「どちらでもない」(13.4%)、「仲良くなりたくない」(1.5%)となりました。

クロス集計(滞在期間)

- 日本での滞在期間が「6か月未満」では、「仲良くなりたい」の割合が特に高くなりました。



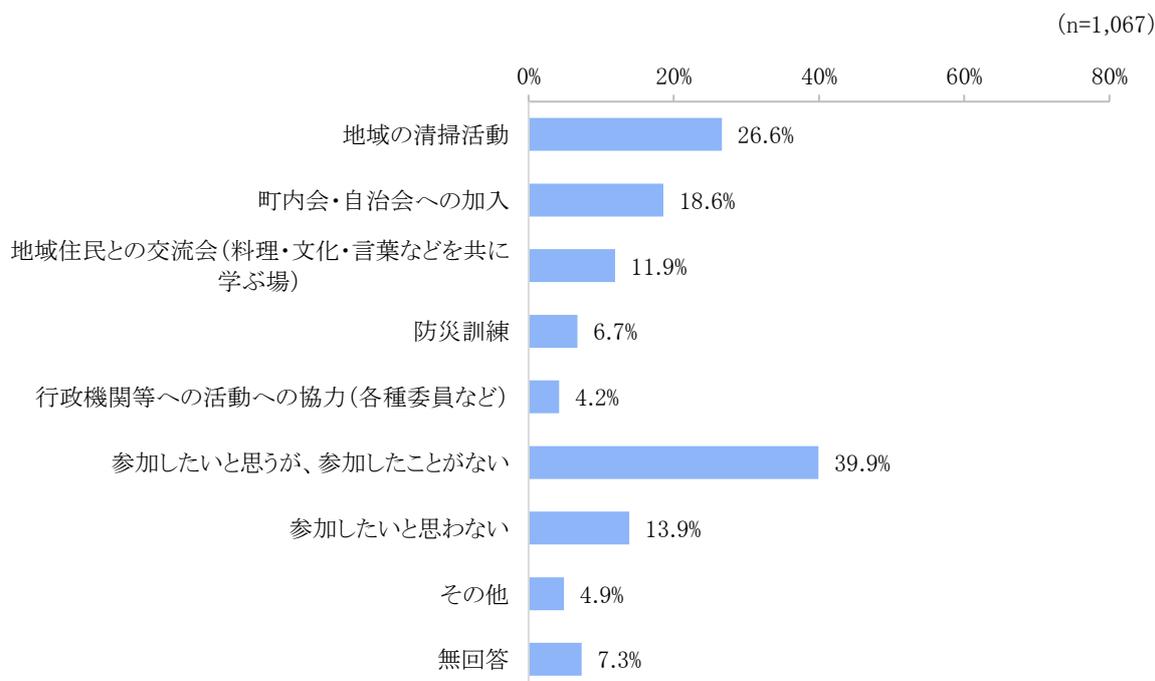
II 調査結果

10 社会参加について

(1) 地域の活動等への参加経験

Q51 あなたはこれまでに次の地域の活動等に参加したことはありますか。(MA)

- 「参加したいと思うが、参加したことがない」の割合が 39.9%と最も高くなりました。次いで「地域の清掃活動」(26.6%)、「町内会・自治会への加入」(18.6%)となりました。



クロス集計 (年齢)

- 年齢が高いほど「地域の清掃活動」、「町内会・自治会への加入」の割合が高くなっています。
- 年齢が低いほど「参加したいと思うが、参加したことがない」の割合が高くなっています。

(%)

	地域の清掃活動	町内会・自治会への加入	地域住民との交流会(料理・文化・言葉などを共に学ぶ場)	防災訓練	行政機関等への活動への協力(各種委員など)	参加したいと思うが、参加したことがない	参加したいと思わない	その他	無回答
全体 (n= 1067)	26.6	18.6	11.9	6.7	4.2	39.9	13.9	4.9	7.3
～19歳 (n= 35)	14.3	0.0	2.9	2.9	0.0	57.1	14.3	11.4	5.7
20～29歳 (n= 463)	13.8	3.7	8.2	5.2	1.7	51.8	17.1	4.3	7.1
30～39歳 (n= 260)	25.4	15.4	13.8	7.3	4.2	44.6	11.9	4.6	5.0
40～49歳 (n= 153)	49.0	41.8	20.9	12.4	9.8	19.0	9.2	3.3	10.5
50～59歳 (n= 81)	40.7	39.5	11.1	7.4	9.9	16.0	12.3	6.2	9.9
60～69歳 (n= 50)	54.0	58.0	10.0	2.0	0.0	12.0	14.0	8.0	6.0
70～79歳 (n= 19)	57.9	68.4	26.3	10.5	15.8	10.5	10.5	5.3	10.5
80歳以上 (n= 6)	50.0	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7

クロス集計（日本語能力(聞く)）

- 「テレビのニュース、ドラマが理解できる」では、「地域の清掃活動」「町内会・自治会への加入」「地域住民との交流会」の割合がいずれも高くなっています。

(%)

	地域の清掃活動	町内会・自治会への加入	地域住民との交流会(料理・文化・言葉などを共に学ぶ場)	防災訓練	行政機関等への活動への協力(各種委員など)	参加したいと思うが、参加したことがない	参加したいと思わない	その他	無回答
全体 (n= 1067)	26.6	18.6	11.9	6.7	4.2	39.9	13.9	4.9	7.3
テレビのニュース、ドラマが理解できる (n= 174)	42.5	34.5	24.7	9.8	10.9	27.0	14.4	4.6	1.7
相手の言うことが大体理解できる (n= 283)	23.0	12.4	12.7	7.4	2.8	49.1	11.7	3.5	5.7
相手がゆっくり話せば理解できる (n= 273)	17.2	4.8	5.9	7.0	2.6	52.0	13.9	6.2	6.6
単語だけ聞き取れる (n= 164)	18.9	5.5	8.5	4.3	1.2	48.2	17.1	5.5	6.1
ほとんど聞き取れない (n= 25)	28.0	4.0	16.0	4.0	4.0	32.0	16.0	12.0	4.0
無回答/回答対象外 (n= 148)	40.5	54.1	9.5	4.7	5.4	7.4	13.5	3.4	20.3

クロス集計（在留資格）

- 「特別永住者」「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」で、「地域の清掃活動」「町内会・自治会への加入」の割合が高くなっています。

(%)

	地域の清掃活動	町内会・自治会への加入	地域住民との交流会(料理・文化・言葉などを共に学ぶ場)	防災訓練	行政機関等への活動への協力(各種委員など)	参加したいと思うが、参加したことがない	参加したいと思わない	その他	無回答
全体 (n= 1067)	26.6	18.6	11.9	6.7	4.2	39.9	13.9	4.9	7.3
特別永住者 (n= 126)	47.6	62.7	11.1	5.6	6.3	7.9	15.9	4.0	7.9
永住者 (n= 165)	49.1	36.4	18.8	12.1	6.7	15.8	10.9	5.5	10.9
留学 (n= 129)	13.2	2.3	16.3	8.5	4.7	56.6	14.7	1.6	4.7
技能実習 (n= 275)	13.1	2.5	5.1	6.2	1.1	52.0	14.5	6.2	8.4
定住者 (n= 27)	14.8	11.1	0.0	0.0	3.7	51.9	7.4	11.1	11.1
日本人の配偶者等 (n= 55)	49.1	29.1	25.5	9.1	10.9	20.0	16.4	3.6	5.5
家族滞在 (n= 23)	21.7	8.7	13.0	0.0	4.3	56.5	4.3	4.3	4.3
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	20.5	14.1	14.1	3.8	6.4	44.9	15.4	1.3	3.8
技能 (n= 12)	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0	58.3	16.7	0.0	8.3
特定活動 (n= 19)	15.8	10.5	5.3	5.3	5.3	42.1	5.3	15.8	10.5
永住者の配偶者等 (n= 5)	80.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0
特定技能 (n= 118)	19.5	3.4	8.5	3.4	0.8	58.5	16.9	2.5	3.4
その他 (n= 35)	17.1	22.9	20.0	11.4	5.7	45.7	8.6	14.3	11.4

Ⅱ 調査結果

10 社会参加について

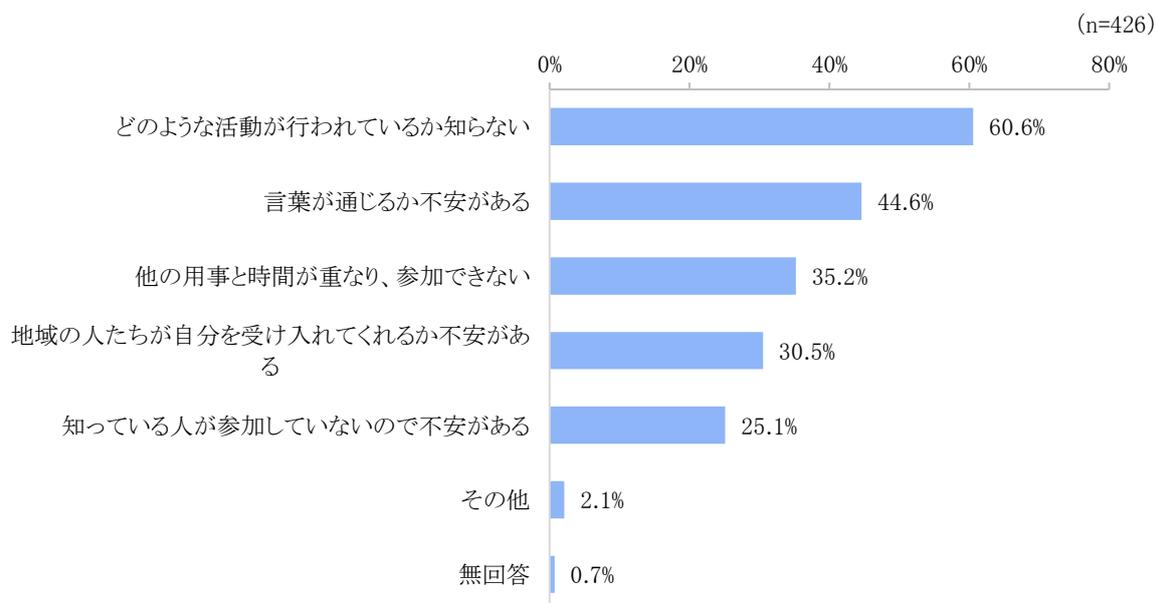
(2) 地域の活動に参加したことがない理由

Q52

あなたが地域活動に参加したいと思うが参加したことがない理由は何ですか。
(MA)

※Q51で「参加したいと思うが、参加したことがない」を選択した人

- 「どのような活動が行われているか知らない」の割合が60.6%と最も高く、次いで「言葉が通じるか不安がある」(44.6%)、「他の用事と時間が重なり、参加できない」(35.2%)となりました。



クロス集計（在留資格）

- 特定技能で、「言葉が通じるか不安がある」「他の用事と時間が重なり、参加できない」の回答割合が高くなっています。
- 技術・人文知識・国際業務で、「どのような活動が行われているか知らない」の回答割合が高くなっています。

(%)

	どのような活動が行われているか知らない	言葉が通じるか不安がある	他の用事と時間が重なり、参加できない	地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安がある	知っている人が参加していないので不安がある	その他	無回答
全体 (n= 426)	60.6	44.6	35.2	30.5	25.1	2.1	0.7
特別永住者 (n= 10)	40.0	10.0	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0
永住者 (n= 26)	46.2	23.1	34.6	11.5	19.2	3.8	7.7
留学 (n= 73)	64.4	43.8	27.4	24.7	38.4	1.4	0.0
技能実習 (n= 143)	60.1	50.3	39.9	38.5	21.7	1.4	0.7
定住者 (n= 14)	64.3	42.9	7.1	35.7	7.1	0.0	0.0
日本人の配偶者等 (n= 11)	36.4	45.5	63.6	18.2	9.1	0.0	0.0
家族滞在 (n= 13)	69.2	61.5	15.4	46.2	46.2	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 35)	82.9	40.0	25.7	22.9	25.7	0.0	0.0
技能 (n= 7)	42.9	28.6	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0
特定活動 (n= 8)	87.5	25.0	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0
永住者の配偶者等 (n= 1)	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 69)	53.6	55.1	47.8	34.8	27.5	2.9	0.0
その他 (n= 16)	62.5	25.0	25.0	12.5	6.3	12.5	0.0

Ⅱ 調査結果

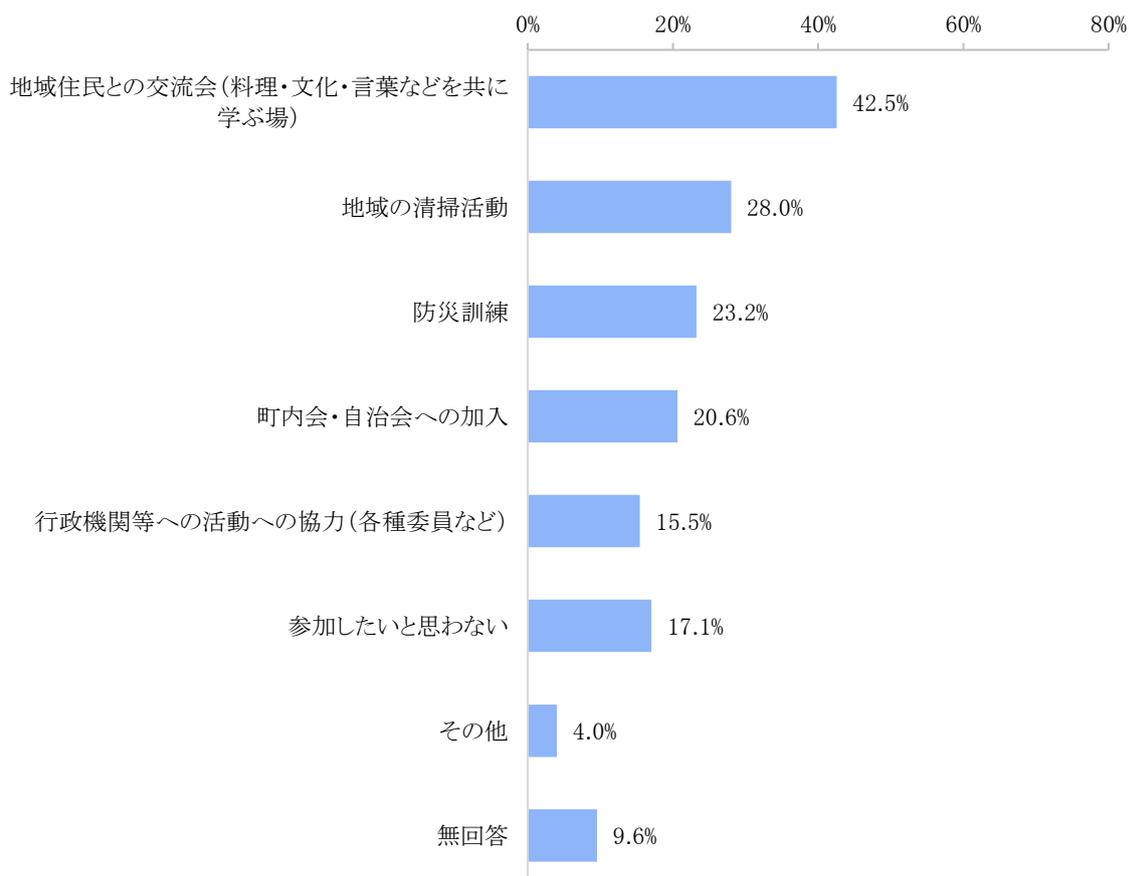
10 社会参加について

(3) 地域の活動への参加意向

Q53 あなたは地域でどのような活動をしたいですか。(MA)

- 「地域住民との交流会(料理・文化・言葉などを共に学ぶ場)」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「地域の清掃活動」(28.0%)、「防災訓練」(23.2%)となりました。

(n=1,067)



クロス集計（在留資格）

- 留学、技術・人文知識・国際業務などで、「地域住民との交流会（料理・文化・言葉などを共に学ぶ場）」の回答割合が高くなっています。

(%)

	地域住民との交流会(料理・文化・言葉などを共に学ぶ場)	地域の清掃活動	防災訓練	町内会・自治会への加入	行政機関等への活動への協力(各種委員など)	参加したいと思わない	その他	無回答
全体 (n= 1067)	42.5	28.0	23.2	20.6	15.5	17.1	4.0	9.6
特別永住者 (n= 126)	12.7	18.3	6.3	25.4	6.3	40.5	3.2	13.5
永住者 (n= 165)	35.8	26.1	21.8	18.2	21.2	17.6	3.6	12.1
留学 (n= 129)	65.1	29.5	21.7	19.4	24.0	14.0	0.8	5.4
技能実習 (n= 275)	42.2	24.7	28.0	17.1	11.6	12.7	5.8	9.8
定住者 (n= 27)	37.0	25.9	29.6	11.1	11.1	14.8	3.7	18.5
日本人の配偶者等 (n= 55)	40.0	27.3	16.4	18.2	12.7	14.5	1.8	16.4
家族滞在 (n= 23)	73.9	34.8	39.1	26.1	17.4	4.3	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	60.3	41.0	29.5	30.8	21.8	11.5	2.6	6.4
技能 (n= 12)	25.0	16.7	25.0	16.7	16.7	16.7	8.3	8.3
特定活動 (n= 19)	15.8	36.8	21.1	42.1	5.3	10.5	15.8	5.3
永住者の配偶者等 (n= 5)	60.0	60.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0
特定技能 (n= 118)	50.0	36.4	29.7	19.5	15.3	16.1	2.5	6.8
その他 (n= 35)	42.9	28.6	20.0	25.7	14.3	8.6	14.3	5.7

Ⅱ 調査結果

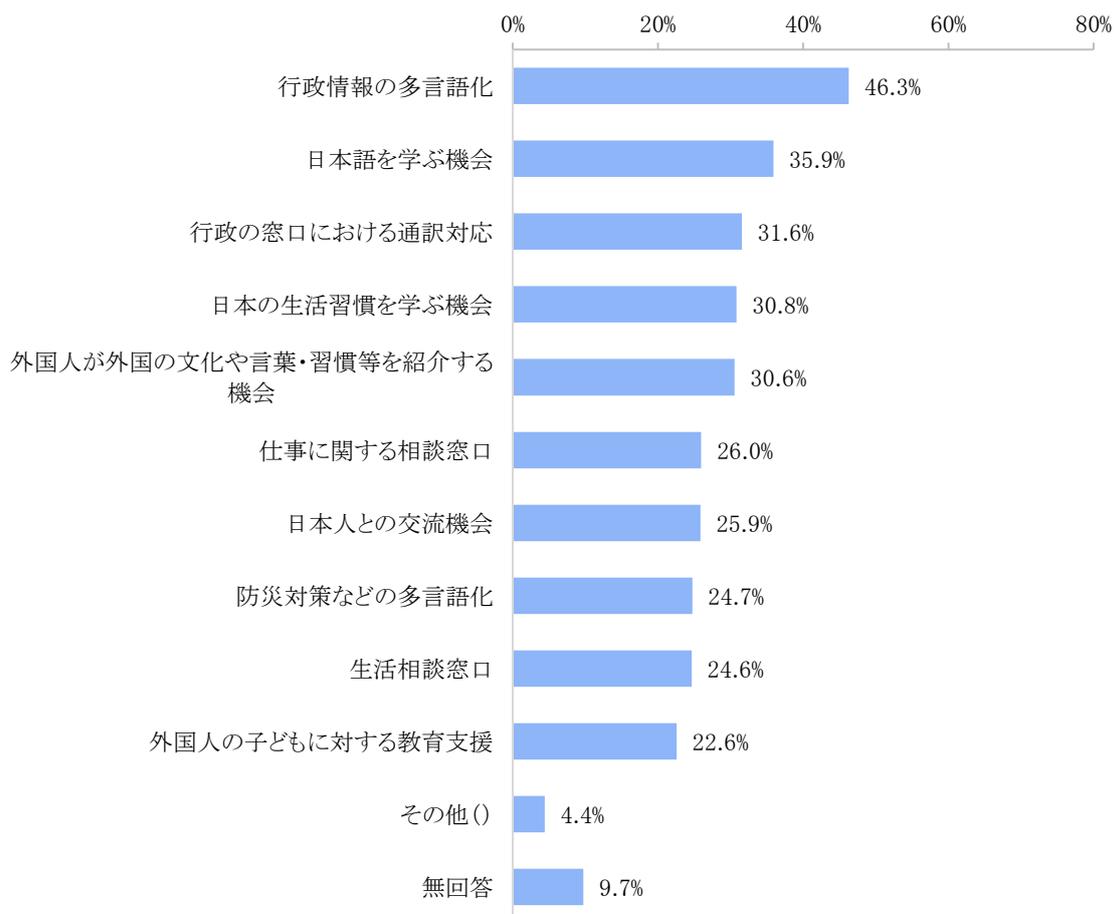
11 行政サービスについて

(1) 行政の取組で充実してほしいこと

Q54 行政の取組で、充実してほしいことは何ですか。(MA)

- 「行政情報の多言語化」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「日本語を学ぶ機会」(35.9%)、「行政の窓口における通訳対応」(31.6%)となりました。

(n=1,067)



クロス集計（在留資格）

- 技術・人文知識・国際業務、特定技能などで、全体的に各項目の回答割合が全体と比較して高くなっています。

(%)

	行政情報の多言語化	日本語を学ぶ機会	行政の窓口における通訳対応	日本の生活習慣を学ぶ機会	外国人が外国の文化や言葉・習慣等を紹介する機会	仕事に関する相談窓口	日本人との交流機会	防災対策などの多言語化	生活相談窓口	外国人の子どもに対する教育支援	その他	無回答
全体 (n= 1067)	46.3	35.9	31.6	30.8	30.6	26.0	25.9	24.7	24.6	22.6	4.4	9.7
特別永住者 (n= 126)	11.1	11.1	11.1	9.5	13.5	24.6	7.9	7.1	27.8	25.4	12.7	23.8
永住者 (n= 165)	41.8	26.7	29.7	24.8	23.0	23.6	25.5	23.6	26.7	23.6	4.8	13.9
留学 (n= 129)	48.1	38.8	34.9	37.2	33.3	32.6	38.8	27.9	34.1	20.2	2.3	3.9
技能実習 (n= 275)	56.0	44.7	35.6	38.9	38.2	22.2	26.2	28.7	16.7	16.0	3.3	7.3
定住者 (n= 27)	44.4	25.9	40.7	25.9	25.9	25.9	33.3	25.9	29.6	25.9	7.4	11.1
日本人の配偶者等 (n= 55)	38.2	36.4	25.5	27.3	20.0	23.6	14.5	16.4	20.0	25.5	5.5	10.9
家族滞在 (n= 23)	56.5	60.9	30.4	34.8	39.1	43.5	39.1	26.1	34.8	56.5	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務 (n= 78)	52.6	43.6	38.5	41.0	43.6	39.7	34.6	41.0	38.5	35.9	1.3	6.4
技能 (n= 12)	41.7	58.3	16.7	25.0	33.3	8.3	16.7	25.0	16.7	25.0	0.0	0.0
特定活動 (n= 19)	63.2	26.3	15.8	10.5	15.8	0.0	42.1	10.5	10.5	5.3	0.0	10.5
永住者の配偶者等 (n= 5)	60.0	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	40.0
特定技能 (n= 118)	59.3	44.9	44.9	38.1	38.1	28.0	26.3	28.8	22.0	23.7	2.5	2.5
その他 (n= 35)	51.4	28.6	28.6	22.9	25.7	20.0	20.0	14.3	17.1	17.1	5.7	14.3

II 調査結果

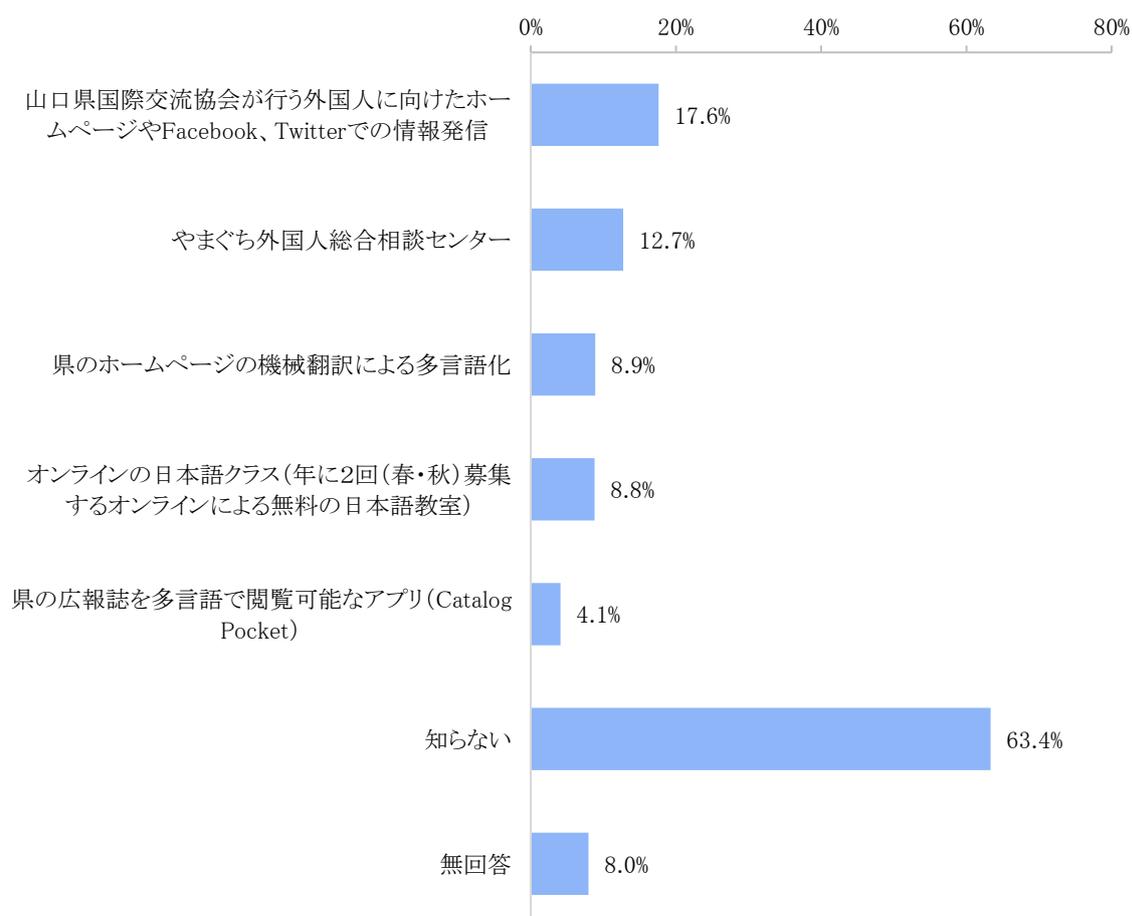
11 行政サービスについて

(2) 行政の取組の認知度

Q55 あなたは、山口県や山口県国際交流協会が行っている次の取組を知っていましたか。(MA)

- 「知らない」の割合が63.4%と最も高く、次いで「山口県国際交流協会が行う外国人に向けたホームページやFacebook、Twitterでの情報発信」(17.6%)、「やまぐち外国人総合相談センター」(12.7%)となりました。

(n=1,067)



クロス集計（国籍・地域）

- インドネシアで「山口県国際交流協会が行う外国人に向けたホームページや Facebook、Twitter での情報発信」の回答割合が高くなっています。

(%)

	山口県国際交流協会が行う外国人に向けたホームページや Facebook、Twitterでの情報発信	やまぐち外国人総合相談センター	県のホームページの機械翻訳による多言語化	オンラインの日本語クラス(年に2回(春・秋)募集するオンラインによる無料の日本語教室)	県の広報誌を多言語で閲覧可能なアプリ(Catalog Pocket)	知らない	無回答
全体 (n= 1067)	17.6	12.7	8.9	8.8	4.1	63.4	8.0
韓国 (n= 143)	5.6	4.2	2.8	2.1	2.1	83.2	7.0
ベトナム (n= 262)	26.3	13.0	13.4	10.7	4.6	55.7	7.3
中国 (n= 143)	11.2	16.8	4.9	4.9	2.1	68.5	5.6
フィリピン (n= 129)	24.0	14.0	8.5	14.7	8.5	49.6	14.7
ネパール (n= 54)	22.2	14.8	3.7	9.3	7.4	63.0	9.3
インドネシア (n= 101)	27.7	19.8	14.9	14.9	5.9	51.5	5.9
朝鮮 (n= 14)	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	71.4	21.4
米国 (n= 47)	8.5	10.6	10.6	6.4	0.0	70.2	8.5
ミャンマー (n= 41)	2.4	4.9	7.3	4.9	7.3	80.5	0.0
ブラジル (n= 9)	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	77.8	0.0
タイ (n= 26)	11.5	11.5	11.5	3.8	0.0	80.8	0.0
バングラデシュ (n= 15)	20.0	20.0	6.7	20.0	13.3	53.3	13.3
台湾 (n= 12)	25.0	25.0	8.3	25.0	0.0	50.0	8.3
その他 (n= 71)	12.7	12.7	9.9	7.0	0.0	63.4	11.3

II 調査結果

11 行政サービスについて

(3) 市の取組の認知度

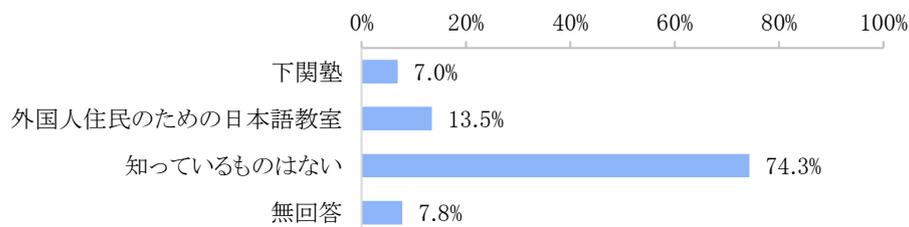
Q56

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。(MA)

※Q4 で選択した地域に応じて、選択肢が異なる

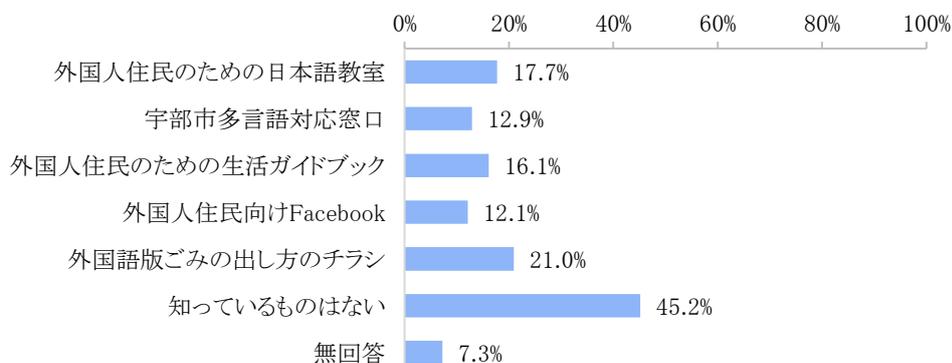
● 下関市

(n=230)



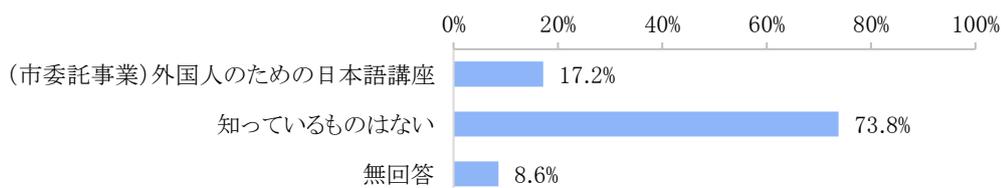
● 宇部市

(n=124)



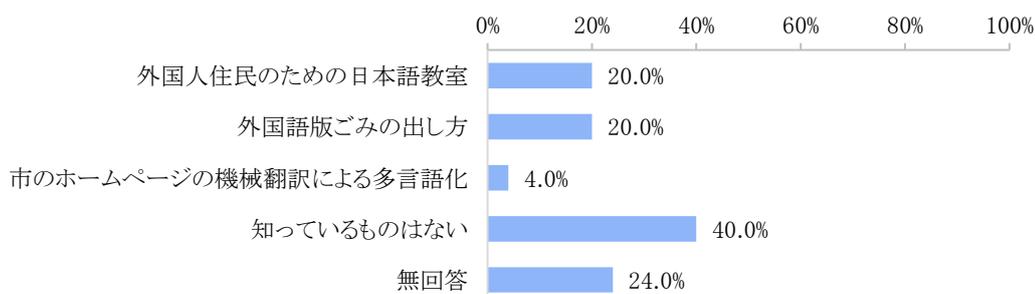
● 山口市

(n=221)

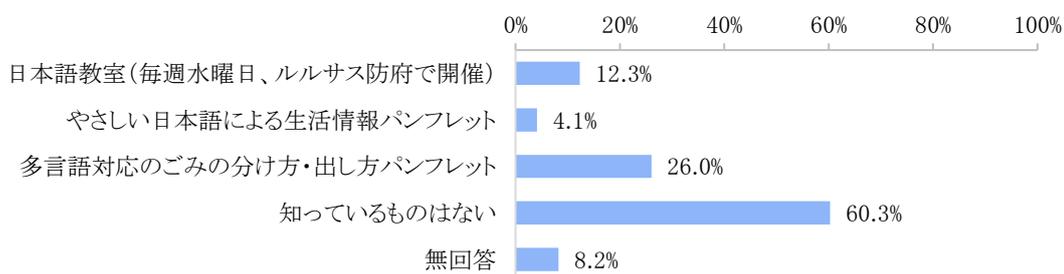


● 萩市

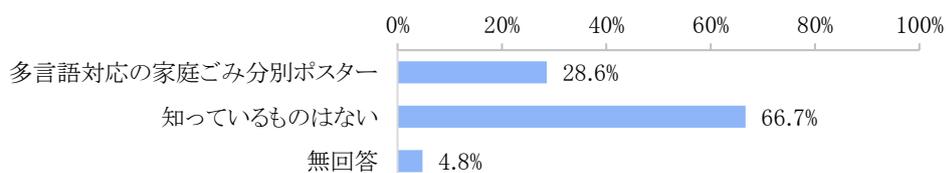
(n=25)



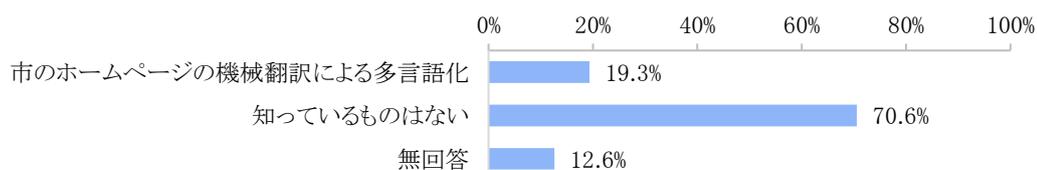
● 防府市 (n=73)



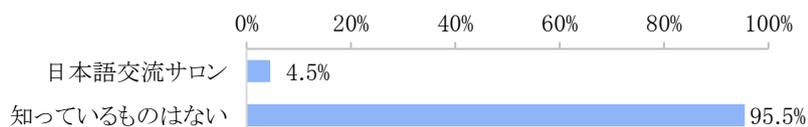
● 下松市 (n=42)



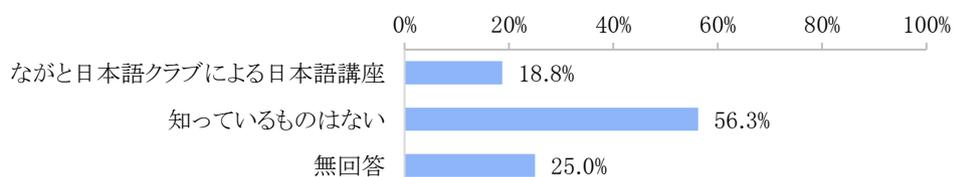
● 岩国市 (n=119)



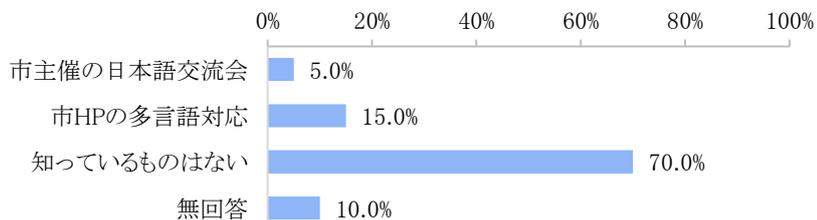
● 光市 (n=22)



● 長門市 (n=16)



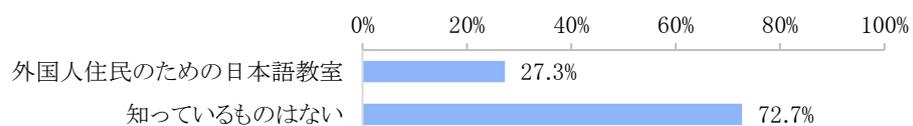
● 柳井市 (n=20)



II 調査結果

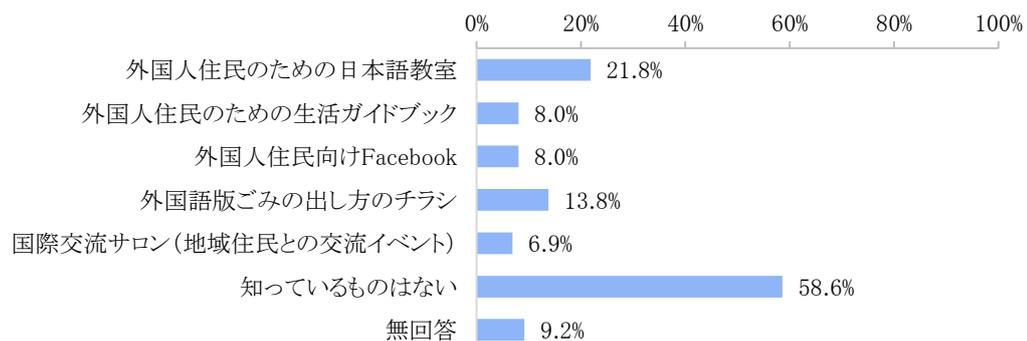
● 美祢市

(n=11)



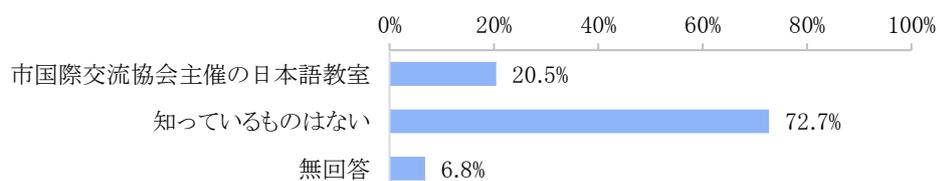
● 周南市

(n=87)



● 山陽小野田市

(n=44)



12 自由記入

(1) 自由記入

Q57 外国人の方々が、山口県においてよりよい生活を送るために、どのような支援や取組が必要だと思えますか。あなたのご意見を自由に書いてください。(自由記入)

主な意見について掲載 (必要に応じて要約)

日本語関係

- ・日本語や日本のビジネスマナーを学べる環境や、多言語対応の職業訓練の講座や、資格試験取得ができる支援をお願いしたい。
- ・無料日本語クラスを開催していただきたい。
- ・日本語と日本文化、特に漢字のための無料テキストブック学習教材や、いつでも見ることができるオンライン学習ビデオがあることを願っている。
- ・言葉の壁が大きい。外国人向けの言語交換教室があったらいいと思う。
- ・日本語教室の時間帯の選択肢が多く必要。
- ・日本語学校をもっと設立する必要がある。
- ・外国人向けの日本語学校を設置してほしい。
- ・文化・言語交流を学ぶために、無料日本語教室のリーフレットを外国人に配布してほしい。
- ・オンラインとオフラインの両方で日本語を学習できる施設への支援と、これらのアクティビティの有無や入手方法に関する通知を増やしてほしい。
- ・多くの留学生がアルバイトをしながら語学を上達させるのは大変。

人権尊重関係

- ・差別のない社会になってほしい。日本人と同じように扱ってほしい。納税等の義務を果たしているから、同等の権利がほしい。
- ・公的機関の手続きについて、窓口の対応が差別的だと感じる事が大変多かった。適切な指導や態度の改善、取組をしていく必要があるのではないかと。
- ・今の若い人たちは外国人に対する差別意識があまりないように感じるが、我々世代の方々には時々言葉に感じられることがある。外国人に触れる機会が多いと、差別意識も薄れるのではないかと。

行政情報の多言語化・やさしい日本語関係

- ・外国人の住宅や職場などでより多くの情報を把握できるように、多言語をもっと追加する必要があると思う。
- ・外国人にも理解できる言葉により、ウェブサイト上で規制情報を提供する。
- ・重要な情報、政策、支援、相談、地域の活動などでは多言語、又はやさしい日本語で書かれたら、分かりやすく多くの人に知られるようになると思う。

II 調査結果

- ・市役所や病院、公共機関では、日本語以外の言語やローマ字、少なくともひらがなで書く必要がある。
- ・外国人にも分かりやすいように、生活に関わる多言語で伝える。
- ・公共サービスなどをより多くの英語で表記する必要があると思う。
- ・外国人が誤解を減らし、日本のルールに従って正しく日本で生活できるよう支援するため、どこの場所にも外国人向けの多言語ガイドブックが必要である。
- ・政府やその他の機関は、異なる言語を理解し、話す方法を知っている人を雇うか、配置すべきである。
- ・市役所などの行政機関や郵便局、銀行のような外国人のよく触れる機関で何カ国の外国語に対応できる方々がいることが重要と思う。
- ・山口に住んでいる日本人もちょっと英語が出来たら良いと思う。

相談体制の確保

- ・外国人の問題に耳を傾け、それを解決するためのより良いアドバイスやサービスを提供する適切なコンサルタントが必要である。
- ・外国人が気軽に意見を言える相談室を拡充する。
- ・県に外国人の困難を解決するための相談センターが必要だと思う。

多文化共生の意識啓発関係

- ・山口県が外国人県民を受け入れるためにはもっと情報発信が必要である。
- ・このアンケートで、県が外国人住民のために提供しているサービスを知った。県がこのような情報を提供してくれるのが必要である。
- ・SNSなどでの情報発信が必要である。

就労関係

- ・技能実習生の補助金は、3年目と4年目の者にも適用すべきと思う。
- ・技能実習生に免税をお願いしたい。
- ・給料を上げ、消費税を下げしてほしい。
- ・外国人でも働ける企業の情報をもっと発信できたら良い。
- ・どこから雇用の情報を手に入れるか分からない。日本語レベルのため、採用されない場合がある。
- ・給料の未払いなどの状況を解決するため、法律方面のサポートがほしい。
- ・外国人が小規模なビジネスを始めるのを助けるコミュニティがあると良い。
- ・イスラム教徒は、年2回特別な日があり、その日だけは特別な休日がほしい。

生活関係に関する支援の充実

- ・外国人に優しい現地の医療機関のリストがあれば助かる。
- ・救急医療や病院での英語。

- ・トレーニング施設や無料のスポーツ施設があれば良い。
- ・日本の税金はとて高いので、税金の軽減に協力してほしい。
- ・電気代、水道代、ガス代の補助をお願いしたい。
- ・交通機関の充実。(ICカード対応など)
- ・山口の交通機関は不便。便数も少なく、公共機関の担当部署間の距離も遠いと思う。
- ・バス停の標識が小さすぎて分かりづらく、実際に運航している地域の把握が難しい。一部のバス停には椅子もなく待機する時、とても不便である。
- ・古着や家具などの寄付サービスやリサイクルについてもっと情報が欲しい。
- ・郵便局や銀行は、平日の勤務時間内にしか利用できないので不便である。

留学生の定着関係

- ・学生のために奨学金を増やしてほしい。
- ・留学生にとってアルバイトは大変であり、努力に見合った賃金も得られないため、経費は増大する。留学生の抱える問題を解決する機関もない。

地域での交流・活動の促進関係

- ・外国人が地域活動に参加する機会を創出すればと思う。
- ・山口県には外国人と県民との交流スポーツ活動を企画してほしい。
- ・日本の風習、文化について学ぶイベントを開催してほしい。
- ・外国人向けのグループチャットがあれば、みんなで困っていることも話しあうことができれば、友達ももっとできる。
- ・日本で育児中の外国人ママのためのコミュニケーションがあったら嬉しい。

外国人に関する制度の改革関係

- ・税金を払っているのに選挙権がない。
- ・免許証や特別永住者証明書に本名しか記載がないため、本人確認がしづらく大変不自由を感じる。通称名を載せてほしい。
- ・帰化申請の手順が複雑かつ申請内容が多く申請する気が失せる。代理で帰化申請を依頼しようにもなかなか高額なため、依頼しにくい状況である。代理の帰化申請の料金免除又は補助をいただければ良い。
- ・パスポートが市役所で取れたら良い。
- ・出生届関連の手続き及び支援申請がとて複雑で難しいため、簡素化されたら良いと思う。
- ・国籍選択について、20歳までの年齢制限を撤廃してほしい。
- ・子供を日本へ入学させたいが、子供のビザ申請が難しい。

III 参考

Ⅲ 参考

1 単純集計表

Q1 あなたの性別はどれですか。(SA) (必須)	N	%
男性	535	50.1%
女性	523	49.0%
その他・答えたくない	9	0.8%
全体	1,067	

Q2 あなたの年齢は次のどれですか。(SA) (必須)	N	%
～19 歳	35	3.3%
20～29 歳	463	43.4%
30～39 歳	260	24.4%
40～49 歳	153	14.3%
50～59 歳	81	7.6%
60～69 歳	50	4.7%
70～79 歳	19	1.8%
80 歳以上	6	0.6%
全体	1,067	

Q3 あなたの国籍・地域はどれですか。(SA) (必須)	N	%
韓国	143	13.4%
ベトナム	262	24.6%
中国	143	13.4%
フィリピン	129	12.1%
ネパール	54	5.1%
インドネシア	101	9.5%
朝鮮	14	1.3%
米国	47	4.4%
ミャンマー	41	3.8%
ブラジル	9	0.8%
タイ	26	2.4%
カンボジア	1	0.1%
バングラデシュ	15	1.4%
台湾	12	1.1%
その他	70	6.6%
全体	1,067	

Q4 あなたの住んでいる地域はどこですか。(SA) (必須)	N	%
下関市	230	21.6%
宇部市	124	11.6%
山口市	221	20.7%
萩市	25	2.3%
防府市	73	6.8%
下松市	42	3.9%
岩国市	119	11.2%
光市	22	2.1%
長門市	16	1.5%
柳井市	20	1.9%
美祢市	11	1.0%
周南市	87	8.2%
山陽小野田市	44	4.1%
周防大島町	6	0.6%
和木町	5	0.5%
上関町	0	0.0%
田布施町	7	0.7%
平生町	9	0.8%
阿武町	6	0.6%
全体	1,067	

Q5 あなたの在留資格はどれですか。(SA) (必須)	N	%
特別永住者	126	11.8%
永住者	165	15.5%
留学	129	12.1%
技能実習	275	25.8%
定住者	27	2.5%
日本人の配偶者等	55	5.2%
家族滞在	23	2.2%
技術・人文知識・国際業務	78	7.3%
技能	12	1.1%
特定活動	19	1.8%
永住者の配偶者等	5	0.5%
特定技能	118	11.1%
その他	35	3.3%
全体	1,067	

Ⅲ 参考

Q6 あなたはどのくらい日本で生活していますか。(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
6か月未満	87	9.2
6か月以上～1年未満	114	12.1
1年以上～3年未満	207	22.0
3年以上～5年未満	192	20.4
5年以上～10年未満	144	15.3
10年以上～15年未満	53	5.6
15年以上	134	14.2
生まれてからずっと	5	0.5
無回答	5	0.5
全体	941	

Q7 あなたが日本に来た理由は次のうちどれですか。(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q6で「生まれてからずっと」以外を選択した人	N	%
スキルの獲得・将来のキャリア向上のため	261	27.9
お金を稼ぐ・仕送り(送金)のため	228	24.4
勉強のため	167	17.8
日本が好きだから	90	9.6
結婚のため	83	8.9
自分又は家族の転勤のため	39	4.2
その他	56	6.0
無回答	12	1.3
全体	936	

Q8 あなたは今後も日本に滞在したいですか。(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
日本に永住したい	384	40.8
10年程度は日本に滞在したい	135	14.3
5年程度は日本に滞在したい	146	15.5
1年程度で母国に帰る又は日本以外の国に行きたい	40	4.3
分からない	224	23.8
無回答	12	1.3
全体	941	

Q9 あなたがはじめて山口県に来て、転入の手続きをしたとき、市役所・町役場の窓口でしてほしかったことは何ですか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
自分の話したい言語で困った時に相談できる場所の情報提供	364	38.7
窓口で、自分が話したい言語での対応	324	34.4
自分が分かる言語で書かれた生活情報ガイドブックの配布	272	28.9
自分が分かる言語での生活情報に関するオリエンテーション	206	21.9
日本語が勉強できる教室の案内	199	21.1
特にない	224	23.8
その他	20	2.1
無回答	22	2.3
全体	941	

Q10 あなたは、生活の中で困った時に誰に相談しますか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
母国出身の友人や知人	454	48.2%
家族や親せき	355	37.7%
日本人の友人や知人	347	36.9%
同じ職場や学校の人	257	27.3%
やまぐち外国人総合相談センター(山口県国際交流協会)	98	10.4%
近くに住んでいる人	72	7.7%
母国出身以外の外国人の友人	67	7.1%
役所の窓口	66	7.0%
日本語教室の人	48	5.1%
相談できる人がいない	25	2.7%
その他	25	2.7%
無回答	13	1.4%
全体	941	

Ⅲ 参考

Q11 あなたは、不安や悩みが生じた場合に、どのような支援があれば望ましいと思いますか。(MA)

	N	%
どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる	546	51.2%
丁寧に聞いてくれる	380	35.6%
ワンストップで相談できる相談先がある	313	29.3%
オンライン(SNS含む)で相談に応じてくれる	293	27.5%
電話で相談に応じてくれる	222	20.8%
分からない	84	7.9%
その他	23	2.2%
無回答	20	1.9%
全体	1,067	

Q12 あなたは次のような生活の場面で差別的な扱いを受けた経験がありますか。(MA)

	N	%
仕事をしているとき	196	18.4%
家を探すとき	108	10.1%
仕事を探すとき	107	10.0%
クレジットカードを申し込むとき	97	9.1%
銀行口座を開設するとき	82	7.7%
公的機関(市区町村・県・国)などの手続きのとき	81	7.6%
電車・バス等に乗っているとき	76	7.1%
日本人の友人との付き合いのとき	74	6.9%
近所の人との付き合いのとき	63	5.9%
携帯電話を契約するとき	58	5.4%
学校などの教育の場	52	4.9%
自分や家族が結婚するとき	46	4.3%
特に経験していない	529	49.6%
その他	40	3.7%
無回答	46	4.3%
全体	1,067	

Q13 あなたが家を探したときに困ったことを教えてください。(MA)	N	%
家賃や契約にかかるお金が高かった	141	13.2%
国籍等を理由に入居を断られた	99	9.3%
保証人が見つからなかった	98	9.2%
契約書類や説明が日本語のため契約内容が分からなかった	95	8.9%
敷金・礼金などの賃貸住宅に必要な費用が分からなかった	73	6.8%
外国語を話せる不動産業者が見つからなかった	48	4.5%
住宅購入のためのローンを借りられなかった	34	3.2%
公営住宅に入れなかった	29	2.7%
特に困ったことはない	397	37.2%
家探しをした経験がない	310	29.1%
その他	37	3.5%
無回答	59	5.5%
全体	1,067	

Q14 あなたは、だれから・どこから生活に係る情報を入手していますか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
職場や学校	406	43.1%
母国出身の友人や知人	400	42.5%
日本人の友人や知人	378	40.2%
ウェブサイトやSNS	344	36.6%
マスメディア(テレビや新聞、雑誌)	232	24.7%
家族や親せき	199	21.1%
外国人のコミュニティ	147	15.6%
県や市町の広報誌	121	12.9%
その他	14	1.5%
無回答	26	2.8%
全体	941	

Ⅲ 参考

Q15 日本での生活に困らないようにするために、知っておいた方がよいと思うことを教えてください。(MA)

	N	%
税金	507	47.5%
教育・日本語学習	450	42.2%
年金・社会保険	441	41.3%
医療・福祉	439	41.1%
労働・雇用	418	39.2%
ごみ出し	407	38.1%
電気・ガス・水道	384	36.0%
住民登録	382	35.8%
多言語対応の相談窓口	303	28.4%
住宅	296	27.7%
交通	281	26.3%
防災	265	24.8%
自治会	205	19.2%
地域のイベント	201	18.8%
出産・子育て	173	16.2%
その他	26	2.4%
無回答	50	4.7%
全体	1,067	

Q16 あなたが普段使用している SNS やアプリケーションは何ですか。(MA)

※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

	N	%
Facebook	658	69.9%
YouTube	512	54.4%
LINE	449	47.7%
Instagram	349	37.1%
WhatsApp	150	15.9%
WeChat	129	13.7%
Twitter	90	9.6%
その他	42	4.5%
無回答	15	1.6%
全体	941	

Q17 あなたが、県や市町が発信する情報入手するときに困っていることを教えてください。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
多言語での情報発信が少ない	245	26.0%
多言語対応のスマートフォン用アプリでの情報発信が少ない(又はない)	200	21.3%
災害や感染症蔓延時の対応などの重要な情報が届かない(自分で調べないと分からない)	167	17.7%
県や市町のウェブサイト上で、必要な情報にたどり着くことが難しい	167	17.7%
やさしい日本語での情報発信が少ない	127	13.5%
SNSでの情報発信が少ない	112	11.9%
メールでの情報発信が少ない	91	9.7%
特に困っていない	362	38.5%
その他	17	1.8%
無回答	50	5.3%
全体	941	

Q18 あなたは日本で病院に行ったことがありますか。(SA)	N	%
はい	763	71.5%
いいえ	277	26.0%
無回答	27	2.5%
全体	1,067	

Q19 あなたが過去3年間病院で診察・治療を受ける必要があったときに困ったことを教えてください。(MA)

※Q18で「はい」を選択した人	N	%
病院で症状を正確に伝えられなかった	195	25.6%
どこの病院に行けばよいか分からなかった	173	22.7%
外国語の案内表示がなかった	160	21.0%
病院の受付でうまく話せなかった	139	18.2%
病院の予約の仕方が分からなかった	119	15.6%
診断結果や治療方法が分からなかった	119	15.6%
医療費が高かった	104	13.6%
病院での手続きが分からなかった	83	10.9%
外国人だからという理由で(通訳がないなどの理由で)受診を断られた	24	3.1%
特に困ったことはない	372	48.8%
その他	22	2.9%
無回答	17	2.2%
全体	763	

Ⅲ 参考

Q20 あなたが過去3年間災害(大雨や台風、地震など)で困ったことを教えてください。

(MA)	N	%
警報・注意報などの避難に関する情報が、多言語で発信されていないため分からなかった	155	14.5%
避難場所が分からなかった	140	13.1%
信頼できる情報をどこから得ればよいか分からなかった	97	9.1%
避難所がどのようなものか分からなかった	94	8.8%
警報・注意報などの避難に関する情報が、やさしい日本語で発信されていないためわからなかった	84	7.9%
相談できる場所が分からなかった	75	7.0%
困った時に頼れる人がいなかった	65	6.1%
情報の入手に時間がかかった	46	4.3%
災害(大雨や台風など)を経験したが特に困らなかった	426	39.9%
災害(大雨や台風など)を経験しなかったので特に困らなかった	281	26.3%
その他	34	3.2%
無回答	91	8.5%
全体	1,067	

Q21 あなたは次のうち災害のために備えていることがありますか。(MA)

(MA)	N	%
非常持ち出し品や水、食料などを準備している	293	27.5%
災害が起きたときの避難方法の手順などを確認している	234	21.9%
ハザードマップを確認している	206	19.3%
家族などとの連絡方法を決めている	188	17.6%
防災訓練に参加したことがある	179	16.8%
特に何も準備していない	406	38.1%
その他	16	1.5%
無回答	69	6.5%
全体	1,067	

Q22 あなたは災害や防災の情報をどのように入手していますか。(MA)

(MA)	N	%
テレビやインターネットの情報を確認している	654	61.3%
学校や勤務先から提供される情報を確認している	294	27.6%
山口県国際交流協会の Facebook・Twitter・ホームページを確認している	182	17.1%
住んでいる市町の「防災メール」に登録している	102	9.6%
山口県の「防災メール」に登録している	65	6.1%
特に情報は得ていない	129	12.1%
その他	40	3.7%
無回答	40	3.7%
全体	1,067	

Q23 あなたが母語以外で理解できる言語はどれですか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人

	N	%
やさしい日本語	487	51.8%
英語	418	44.4%
日本語	408	43.4%
母語以外は理解できない	60	6.4%
その他	57	6.1%
無回答	22	2.3%
全体	941	

Q24 あなたは、今、日本語を学んでいますか。(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人

	N	%
学んでいる	526	55.9%
学んでいない	352	37.4%
無回答	63	6.7%
全体	941	

Q25 あなたは今、どうやって日本語を学んでいますか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q24で「学んでいる」を選択した人

	N	%
独学で(インターネットやアプリ等)	340	64.6%
独学で(教科書やテレビ等)	293	55.7%
周りの会話を聞いて覚えている	216	41.1%
職場で学んでいる	152	28.9%
友達(日本人)から学んでいる	127	24.1%
日本語教室で	67	12.7%
日本語学校で	63	12.0%
友達(日本人以外)から学んでいる	33	6.3%
通信教育で	29	5.5%
家族から学んでいる	27	5.1%
その他	13	2.5%
無回答	1	0.2%
全体	526	

Ⅲ 参考

Q26 あなたは何のために日本語を学んでいますか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人かつQ24で「学んでいる」を選択した人	N	%
日本で生活していくために必要だから	442	84.0%
仕事で必要だから	319	60.6%
日本人との付き合いを広げるため	238	45.2%
進学や勉強のため	214	40.7%
より良い条件の仕事を探すため	185	35.2%
その他	10	1.9%
無回答	1	0.2%
全体	526	

Q27 日本語を学びたいですか。(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人かつQ24で「学んでいない」を選択した人	N	%
日本語を学びたい	251	71.3%
日本語を学びたいとは思わない	94	26.7%
無回答	7	2.0%
全体	352	

Q28 現在学んでいないのはなぜですか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人かつQ24で「学んでいない」を選択した人	N	%
仕事のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから	144	40.9%
もう十分に日本語ができるから	107	30.4%
日本語教室の情報がないから	72	20.5%
日本語教室の時間が合わないから	67	19.0%
日本語を学ぶのに必要な金銭的な余裕がないから	64	18.2%
どうやって勉強したらいいか分からないから	55	15.6%
日本語教室が遠くて通うことができないから	31	8.8%
育児のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから	29	8.2%
学ぶ意欲が湧かないから	21	6.0%
将来的に母国へ帰る予定であり、帰った後は使わないから	19	5.4%
日本語教室の教え方や内容、レベルが合わないから	12	3.4%
日本語を使う必要がないから(日本語以外の言語で十分生活ができるから)	8	2.3%
無回答	7	2.0%
全体	352	

Q29 どのような環境があれば、日本語を学びたいですか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人かつQ24で「学んでいない」を選択した人	N	%
時間的な余裕があれば学びたい	178	50.6%
無料の日本語教室があれば学びたい	153	43.5%
日本語教室の時間が合えば学びたい	123	34.9%
日本語教室が近くにあれば学びたい	114	32.4%
自分の学びたいことと、日本語教室の教え方や内容、レベルが合えば学びたい	81	23.0%
金銭的な余裕があれば学びたい	72	20.5%
日本語学習用のインターネットのページやアプリのプログラムがあれば学びたい	62	17.6%
良い教科書があれば学びたい	60	17.0%
日本語学習用の通信教育のプログラムがあれば学びたい	46	13.1%
日本語学習用のテレビ番組があれば学びたい	26	7.4%
無回答	48	13.6%
全体	352	

Q30 次のようなとき、あなたは日本語が不自由なために、困ったことがありますか。最近3年間に困った経験があるものを選んでください。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
役所の手続で	358	38.0%
郵便局・銀行の手続で	332	35.3%
仕事で	274	29.1%
病気になったとき	239	25.4%
近所付き合いで	209	22.2%
電車やバスに乗るとき	168	17.9%
日常生活や買い物で	168	17.9%
仕事を探すとき	148	15.7%
学校の先生と話すとき	73	7.8%
困ったことはない	277	29.4%
その他	12	1.3%
無回答	38	4.0%
全体	941	

Ⅲ 参考

Q31 あなたは日本語がどのくらいできますか。【聞く】(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
テレビのニュース、ドラマを聞いて、理解できる	174	18.5%
相手の言うことを聞いて、大体理解できる	283	30.1%
相手がゆっくり話せば聞いて、理解できる	273	29.0%
単語だけ聞き取れる	164	17.4%
ほとんど聞き取れない	25	2.7%
無回答	22	2.3%
全体	941	

Q32 あなたは日本語がどのくらいできますか。【話す】(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
自分の言いたいことが問題なく話せる	144	15.3%
自分の言いたいことが大体話せる	297	31.6%
簡単な日常会話ができる	303	32.2%
自己紹介、決まった挨拶、単語なら言うことができる	144	15.3%
ほとんど話せない	23	2.4%
無回答	30	3.2%
全体	941	

Q33 あなたは日本語がどのくらいできますか。【読む】(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、理解できる	174	18.5%
役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、少し理解できる	223	23.7%
新聞の雑誌の広告やチラシ、駅の時刻表や案内板を見て、欲しい情報が取れる	80	8.5%
絵の付いた簡単な指示(ごみの捨て方、料理の作り方)が分かる	340	36.1%
ほとんど読めない	86	9.1%
無回答	38	4.0%
全体	941	

Q34 あなたは日本語がどのくらいできますか。【書く】(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
仕事の報告書や学校の先生に子供の状況を伝える連絡、料理の作り方など、状況や方法を説明する文章を書くことができる	141	15.0%
日常生活や自分のふるさと、自分の経験について紹介する文章を書くことができる	218	23.2%
職場の同僚や学校の先生、家族に要件を伝える簡単なメモなどを書くことができる	167	17.7%
名前や国名、住所などが書ける	277	29.4%
ほとんど書けない	101	10.7%
無回答	37	3.9%
全体	941	

Q35 あなたは仕事(パート、アルバイトを含む)をしていますか。(SA)

	N	%
働いている	870	81.5%
以前日本で働いていたが、今は働いていない	73	6.8%
日本で働いたことはない	56	5.2%
日本で仕事を探している、探す予定である	23	2.2%
日本以外で仕事を探している、探す予定である	5	0.5%
無回答	40	3.7%
全体	1,067	

Q36 あなたの仕事の内容は次のどれですか。(SA)

※Q35で「働いている」を選択した人	N	%
農業・林業	15	1.7%
漁業	42	4.8%
製造業	230	26.4%
建設業	91	10.5%
医療・福祉	68	7.8%
卸売業・小売業	38	4.4%
情報通信業	9	1.0%
教育・学習支援業	57	6.6%
宿泊業・飲食サービス業	90	10.3%
その他	222	25.5%
無回答	8	0.9%
全体	870	

Ⅲ 参考

Q37 あなたが今の仕事について困っていることを教えてください。(MA)

※Q35で「働いている」を選択した人	N	%
給料が低い	344	39.5%
毎月の給料の変動が大きい	76	8.7%
採用、配属、昇進面で日本人と比べて不利に扱われている	75	8.6%
休みが取りにくい	70	8.0%
働く環境が快適ではない	68	7.8%
スキルアップのための研修・支援が限られている	68	7.8%
職場での日本語やマナーが分からない	66	7.6%
労働時間が長い	60	6.9%
職場での人間関係がうまくいかない	57	6.6%
企業からの本人及び家族への生活面のサポートが限られている	54	6.2%
雇用形態が不安定である	49	5.6%
特になし	345	39.7%
その他	16	1.8%
無回答	27	3.1%
全体	870	

Q38 仕事について、あなたが重要だと考えていることを教えてください。(MA)

※Q35で「日本で働いたことはない」以外を選択した人	N	%
条件(賃金・待遇)	677	69.7%
仕事の内容	553	57.0%
暮らしやすい地域かどうか	343	35.3%
自分や家族への生活面のサポートが充実しているかどうか	325	33.5%
仲の良い日本人の同僚がいるかどうか	284	29.2%
日本語の研修が充実しているかどうか	152	15.7%
同じ国の仲間がいるかどうか	136	14.0%
通訳がいるかどうか	81	8.3%
その他	20	2.1%
無回答	36	3.7%
全体	971	

Q39 あなたは、就職や転職に関して困っていること、困ったことはありますか。(MA)

	N	%
仕事の探し方が分からない	102	9.6%
日本語や日本の会社のルールが分からない	78	7.3%
外国人であることを理由に採用を断られる	65	6.1%
仕事が見つからない	60	5.6%
特になし	463	43.4%
就職・転職をしたことがない	317	29.7%
その他	44	4.1%
無回答	78	7.3%
全体	1,067	

Q40 あなたには、18歳以下で日本にいる子どもがいますか。(MA)

※年齢は2024年3月31日時点

	N	%
0～6歳	89	8.3%
7～15歳	97	9.1%
16～18歳	38	3.6%
いない	830	77.8%
無回答	53	5.0%
全体	1,067	

Q41 (0～6歳の子どもがいる人のみ答えてください。)あなたが子育てについて困っていることを教えてください。(MA)

※Q40で「0～6歳」を選択した人

	N	%
養育費が高い	26	29.2%
子どもが母語・母国文化を十分に理解していない	20	22.5%
保育所、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない	15	16.9%
子どもが日本語を十分に理解できない	14	15.7%
教育や子育ての悩みを相談できる場所や人がいない	13	14.6%
子育ての経験がない	3	3.4%
特に困ったことはない	30	33.7%
その他	1	1.1%
全体	89	

Ⅲ 参考

Q42 (7～18 歳の子どもがいる人のみ答えてください。)あなたの子どもはどの学校に通っていますか。(MA)

※ Q40 で「7～15 歳」又は「16～18 歳」を選択した人	N	%
日本の学校に通っている	111	91.0%
インターナショナルスクール・外国人学校に通っている	1	0.8%
通っていない	3	2.5%
その他	4	3.3%
無回答	3	2.5%
全体	122	

Q43 あなたの子どもが通っている学校について、子どもが困っていることを教えてください。(MA)

※ Q42 で「日本の学校に通っている」を選択した人	N	%
受験に合格できるか不安	13	11.7%
いじめられる	6	5.4%
先生、職員の配慮が足りない	5	4.5%
母語でサポートできる支援者がいない	5	4.5%
授業の内容が理解できない	4	3.6%
日本語指導を専門とする支援者がいない	4	3.6%
進路について具体的なイメージを持ってない	4	3.6%
進路や学校生活などについて相談できる人がいない	4	3.6%
友達がいない・できない	3	2.7%
日本語が分からない	2	1.8%
特に困っていない	79	71.2%
その他	2	1.8%
無回答	4	3.6%
全体	111	

Q44 あなたの子どもが通っている学校について、親として困っていることを教えてください。

(MA)

※ Q42 で「日本の学校に通っている」を選択した人	N	%
子どもが母語を忘れてしまう	18	16.2%
親同士の付き合いになじめていない	14	12.6%
学校の保護者会(PTA)の仕組みが分からない	13	11.7%
先生とうまく意思が通じない	11	9.9%
学費が高い	10	9.0%
学校からのお知らせの内容が分からない	8	7.2%
受験や入学手続きが分からない	8	7.2%
日本の学校の仕組みが分からない	4	3.6%
特に困っていない	62	55.9%
その他	2	1.8%
無回答	4	3.6%
全体	111	

Q45 あなたの子どもが学校に通っていない理由は何ですか。(MA)

※ Q42 で「通っていない」を選択した人	N	%
働いているから	2	66.7%
その他	1	33.3%
日本語が分からないから	0	0%
授業についていけないから	0	0%
いじめや差別が心配だから	0	0%
母国と生活や習慣が違うから	0	0%
学校が近くにないから	0	0%
日本に長く住むつもりはないから	0	0%
全体	3	

Q46 (7～18 歳の子どもがいる人のみ教えてください。)あなたの子どもは日本語の学習支援を受けていますか。(又は受けていましたか。)(SA)

※ Q40 で「7～15 歳」又は「16～18 歳」を選択した人	N	%
受けている(受けていた)	26	21.3%
受けたいが、受けられていない(受けられなかった)	6	4.9%
受けていない(支援の必要がない)	80	65.6%
無回答	10	8.2%
全体	122	

Ⅲ 参考

Q47 (妊娠中または日本で出産したことがある人のみ答えてください。)あなたが妊娠・出産について困っている(困った)ことを教えてください。(MA)

※ Q40 で「0～6 歳」「7～15 歳」「16～18 歳」のいずれかを選択した人	N	%
妊娠・出産にかかる費用が高い	26	20.3%
学校や仕事が続けられるか不安	13	10.2%
子どもを産むために病院に行くとき、言葉が通じない	10	7.8%
母子健康手帳をもらったが内容が分からない	8	6.3%
妊娠・出産についての悩みを相談できる場所や人がいない	6	4.7%
在留資格がどうなるか不安	5	3.9%
特に困ったことはない	79	61.7%
その他	4	3.1%
全体	128	

Q48 あなたは普段の生活で日本人との付き合いがありますか。(ありましたか。)(MA)

※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人	N	%
一緒に働いている(働いていた)	673	71.5%
友人として付き合い合っている(付き合い合っていた)	311	33.0%
日本人とあいさつ程度の付き合いはある(あった)	257	27.3%
学校で一緒に勉強している(勉強していた)	136	14.5%
自分または家族・親族が、日本人と結婚して日本に住んでいる(住んでいた)	125	13.3%
国際交流や地域のグループなどで一緒に活動している(していた)	80	8.5%
日本人の知人はいないし、付き合い合ったこともない	26	2.8%
その他	13	1.4%
無回答	40	4.3%
全体	941	

Q49 あなたが普段の生活で日本人との付き合いがない理由は次のうちどれですか。(MA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人かつQ48で「日本人の知人はいないし、付き合ったこともない」を選択した人

	N	%
言葉が通じないから	16	61.5%
日本の文化や習慣が分からないから	9	34.6%
付き合う場やきっかけがないから	9	34.6%
日本人から声をかけられないから	8	30.8%
時間がないから	5	19.2%
母国の文化や習慣の違いを理解してもらえないから	3	11.5%
地域の活動について情報がないから	3	11.5%
その他	0	0.0%
無回答	2	7.7%
全体	26	

Q50 あなたは、日本人ともっと仲良くなりたいと思いますか。(SA)

※Q5で「特別永住者」以外を選択した人

	N	%
仲良くなりたい	759	80.7%
仲良くなりたくない	14	1.5%
どちらでもない	126	13.4%
無回答	42	4.5%
全体	941	

Q51 あなたはこれまでに次の地域の活動等に参加したことはありますか。(MA)

	N	%
地域の清掃活動	284	26.6%
町内会・自治会への加入	198	18.6%
地域住民との交流会(料理・文化・言葉などを共に学ぶ場)	127	11.9%
防災訓練	72	6.7%
行政機関等への活動への協力(各種委員など)	45	4.2%
参加したいと思うが、参加したことがない	426	39.9%
参加したいと思わない	148	13.9%
その他	52	4.9%
無回答	78	7.3%
全体	1,067	

Ⅲ 参考

Q52 あなたが地域活動に参加したいと思うが参加したことがない理由は何ですか。(MA)

※Q51で「参加したいと思うが、参加したことがない」を選択した人

	N	%
どのような活動が行われているか知らない	258	60.6%
言葉が通じるか不安がある	190	44.6%
他の用事と時間が重なり、参加できない	150	35.2%
地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安がある	130	30.5%
知っている人が参加していないので不安がある	107	25.1%
その他	9	2.1%
無回答	3	0.7%
全体	426	

Q53 あなたは地域でどのような活動をしたいですか。(MA)

	N	%
地域住民との交流会(料理・文化・言葉などを共に学ぶ場)	454	42.5%
地域の清掃活動	299	28.0%
防災訓練	248	23.2%
町内会・自治会への加入	220	20.6%
行政機関等への活動への協力(各種委員など)	165	15.5%
参加したいと思わない	182	17.1%
その他	43	4.0%
無回答	102	9.6%
全体	1,067	

Q54 行政の取組で、充実してほしいことは何ですか。(MA)

	N	%
行政情報の多言語化	494	46.3%
日本語を学ぶ機会	383	35.9%
行政の窓口における通訳対応	337	31.6%
日本の生活習慣を学ぶ機会	329	30.8%
外国人が外国の文化や言葉・習慣等を紹介する機会	326	30.6%
仕事に関する相談窓口	277	26.0%
日本人との交流機会	276	25.9%
防災対策などの多言語化	264	24.7%
生活相談窓口	263	24.6%
外国人の子どもに対する教育支援	241	22.6%
その他	47	4.4%
無回答	104	9.7%
全体	1,067	

Q55 あなたは、山口県や山口県国際交流協会が行っている次の取組を知っていましたか。

(MA)	N	%
山口県国際交流協会が行う外国人に向けたホームページや		
Facebook、Twitter での情報発信	188	17.6%
やまぐち外国人総合相談センター	136	12.7%
県のホームページの機械翻訳による多言語化	95	8.9%
オンラインの日本語クラス(年に2回(春・秋)募集するオンラインによる		
無料の日本語教室)	94	8.8%
県の広報誌を多言語で閲覧可能なアプリ(Catalog Pocket)	44	4.1%
知らない	676	63.4%
無回答	85	8.0%
全体	1,067	

Q56 あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。(MA)

※Q4 で選択した地域に応じて、選択肢が異なる

下関市	N	%
下関塾(市内の外国人を対象とした体験学習や施設見学等のイベント)	16	7.0%
外国人住民のための日本語教室	31	13.5%
知っているものはない	171	74.3%
無回答	18	7.8%
全体	230	

宇部市	N	%
外国人住民のための日本語教室	22	17.7%
宇部市多言語対応窓口	16	12.9%
外国人住民のための生活ガイドブック	20	16.1%
外国人住民向け Facebook	15	12.1%
外国語版ごみの出し方のチラシ	26	21.0%
知っているものはない	56	45.2%
無回答	9	7.3%
全体	124	

山口市	N	%
(市委託事業)外国人のための日本語講座	38	17.2%
知っているものはない	163	73.8%
無回答	19	8.6%
全体	221	

Ⅲ 参考

萩市	N	%
外国人住民のための日本語教室	5	20.0%
外国語版ごみの出し方	5	20.0%
市のホームページの機械翻訳による多言語化	1	4.0%
知っているものはない	10	40.0%
無回答	6	24.0%
全体	25	

防府市	N	%
日本語教室(毎週水曜日、ルルサス防府で開催)	9	12.3%
やさしい日本語による生活情報パンフレット	3	4.1%
多言語対応のごみの分け方・出し方パンフレット	19	26.0%
知っているものはない	44	60.3%
無回答	6	8.2%
全体	73	

下松市	N	%
多言語対応の家庭ごみ分別ポスター	12	28.6%
知っているものはない	28	66.7%
無回答	2	4.8%
全体	42	

岩国市	N	%
市のホームページの機械翻訳による多言語化	23	19.3%
知っているものはない	84	70.6%
無回答	15	12.6%
全体	119	

光市	N	%
日本語交流サロン	1	4.5%
知っているものはない	21	95.5%
全体	22	

長門市	N	%
ながと日本語クラブによる日本語講座	3	18.8%
知っているものはない	9	56.3%
無回答	4	25.0%
全体	16	

柳井市	N	%
市主催の日本語交流会	1	5.0%
市 HP の多言語対応	3	15.0%
知っているものはない	14	70.0%
無回答	2	10.0%
全体	20	

美祿市	N	%
外国人住民のための日本語教室	3	27.3%
知っているものはない	8	72.7%
全体	11	

周南市	N	%
外国人住民のための日本語教室	19	21.8%
外国人住民のための生活ガイドブック	7	8.0%
外国人住民向け Facebook	7	8.0%
外国語版ごみの出し方のチラシ	12	13.8%
国際交流サロン(地域住民との交流イベント)	6	6.9%
知っているものはない	51	58.6%
無回答	8	9.2%
全体	87	

山陽小野田市	N	%
市国際交流協会主催の日本語教室	9	20.5%
知っているものはない	32	72.7%
無回答	3	6.8%
全体	44	

Q57 外国人の方々が、山口県においてよりよい生活を送るために、どのような支援や取組が必要だと思いますか。あなたのご意見を自由に書いてください。(自由記入)

計 404 件の意見あり

(主な意見を P.95～97 に抜粋し掲載)

2 使用資料等

(1) 調査依頼チラシ

やまぐちけん ねっ / 山口県からのお願い / A Request from Yamaguchi Prefecture 2023.7

きょうりょく ねっ
アンケートへのご協力をお願いします。

We would like to ask for your cooperation in filling out this survey.

がいこくじん かた く よ たいせつ
外国人の方の暮らしを良くするために行う、とても大切なアンケートです。

This is a very important survey to improve the lives of foreign nationals in Yamaguchi.

がいこくじん みな くん けん
外国人の皆さんがもっと暮らしやすい県にするために、
やまぐちけん やまぐちけん し ちよう
山口県と山口県のすべての市・町は、いっしょにアンケートを行います。
まいじよう がいこくじん かた じん ねん
18歳以上の外国人の方からランダムに5,000人を選びました。
あなたの意見を、県や市・町に知らせる機会です。
あなたが答えやすい言語を選んで教えてください。



Please answer in the language with which you are most comfortable.

日本語・やさしい日本語 P.2	Tiếng Việt P.3	ภาษาไทย P.4
English P.2	Tagalog P.3	မြန်မာဘာသာ P.4
中文 P.2	Bahasa Indonesia P.3	नेपाली भाषा P.4
한국어 P.2	Português P.3	বাংলা ভাষা P.4

がつ にち にちようび こた
8月6日（日曜日）までにオンラインで答えてください。

Please submit your answers online by Sunday, August 6th.

1 URLにアクセスする
Access the website

スマートフォンやタブレット、パソコンで、
P.2~4のURLにアクセスしてください。

2 アンケートに答える
Answer the survey

封筒を受け取った本人が答えてください。
名前はおりません。質問の答えの内容を
他の人に知られることはありません。
答えることが難しい質問は、答えなくて
構いません。

締め切り
締切は
8月6日

と あ さき
問い合わせ先 / Contact Information

やまぐちけん
山口県
/Yamaguchi Prefectural Government

こくさい
国際課 / International Division
〒753-8501 山口県山口市港町1番1号
TEL : 083-933-2340
Email : a12900@pref.yamaguchi.lg.jp

このアンケートは、山口県と全ての市・町が共同で実施します。
下関市・宇部市・山口市・萩市・防府市・下松市・岩国市・光市・
長門市・柳井市・美祿市・周南市・山陽小野田市・周防大島町・
和木町・上関町・田布施町・平生町・阿武町

Yamaguchi Prefecture and all municipalities in Yamaguchi
Prefecture are jointly conducting a survey.

Shimonoseki City, Ube City, Yamaguchi City, Hagi City, Hofu City,
Kudamatsu City, Iwakuni City, Hikari City, Nagato City, Yanai City,
Mine City, Shunan City, Sanyo-Onoda City, Suo-Oshima Town,
Waki Town, Kaminoseki Town, Tabuse Town, Hirao Town, Abu Town

日本語・やさしい日本語 にほんご

山口県外国人住民アンケート調査 やまぐちけんがいこくじんじゅうみん さぶらさ

**外国人の方の暮らしを良くするために行う、
とても大切なアンケートです。**

- ・外国人の皆さんがもっと暮らしやすい県にするために、山口県と山口県のすべての市・町は、いっしょにアンケートを行います。
- ・18歳以上の外国人の方からランダムに5,000人を選びました。
- ・あなたの意見を県や市・町に伝える機会です。
- ・アンケートへの協力をお願いします。

**締切は8月6日(日曜日)です。
オンラインで答えてください。**

- URLにアクセスします。
 - 通常の日本語 (ふりがななし)  <https://pref.yamaguchi-itn.com/ja>
 - やさしい日本語 (ふりがなあり)  <https://pref.yamaguchi-itn.com/dimple-ja>
- アンケートに答えます。
 - ・封筒を受け取った本人が答えてください。
 - ・名前はわかりませんが、アンケート内容は他の方には知りません。
 - ・答えることが難しい質問は、答えずともいいです。

English (英語)

Yamaguchi Prefecture Foreign National Resident Survey

This is a very important survey to improve the lives of foreign nationals in Yamaguchi.

- ・Yamaguchi Prefecture and all municipalities in Yamaguchi Prefecture are jointly conducting a survey to make the prefecture a better place to live for foreign nationals.
- ・5,000 foreign national residents over the age of 18 were randomly selected.
- ・This is your opportunity to share your opinions with individual municipalities and the prefecture as a whole.
- ・We would like to ask for your cooperation in filling out this survey.

Please submit your answers online by Sunday, August 6th.

- Access the website
 - English URL  <https://pref.yamaguchi-itn.com/en>
- Answer the survey
 - ・This survey can only be filled out by the person to whom it was addressed.
 - ・This survey is anonymous. We will not share your answers with any 3rd parties.
 - ・You do not have to answer any questions that are difficult for you to answer.

中文 (中国語)

山口县外国人居民问卷调查

这是为了帮助外国居民更好地生活，是很重要的问卷调查。

- ・为了让山口县更适合外国朋友们生活，这次是山口县以及县内所有的市、町政府共同实行的问卷调查。
- ・我们随机选择了18岁以上的5000名外国朋友。
- ・这是一个特别的宝贵意见传达给县、市、町政府的机会。
- ・请您协助完成问卷调查

请在8月6日(星期日)之前线上作答。

- 打开网站
 - 中文 URL  <https://pref.yamaguchi-itn.com/zh>
- 问卷调查作答
 - ・请收信人本人作答。
 - ・此次调查是不记名形式。其他人看不到您的回答。
 - ・有为难的问题，您可以不回答。

한국어 (韓国語)

야마구치현 외국인 주민 앙케트 조사

외국인 주민의 생활을 개선하기 위한 매우 중요한 앙케트입니다.

- ・외국인 여러분이 더욱 생활하기 쉬운 현으로 만들기 위해 야마구치현과 현 내 모든 시, 정이 앙케트를 공동 실시합니다.
- ・18세 이상 외국인 중 무작위로 5,000명을 선정하였습니다.
- ・당신의 의견을 현 및 시, 정에 전달 할 기회입니다.
- ・앙케트 협력을 부탁드립니다.

8월 6일(日)까지 온라인으로 답변 부탁드립니다.

- URL에 접속한다.
 - 한국어 URL  <https://pref.yamaguchi-itn.com/ko>
- 앙케트에 답변한다.
 - ・봉투를 받은 본인이 답변해 주시길 바랍니다.
 - ・무기명이며 회신한 내용은 다른 사람들에게는 공개되지 않습니다.
 - ・답하기 어려운 질문은 넘기셔도 됩니다.

Phiếu câu hỏi khảo sát cư dân là người nước ngoài tại tỉnh Yamaguchi. Tiếng Việt
(ベトナム語)

Nhằm mục đích cải thiện cuộc sống của người nước ngoài nên phiếu câu hỏi này rất quan trọng.

- Để làm cho Tỉnh Yamaguchi trở thành một tỉnh dễ sống hơn đối với người nước ngoài nên Tỉnh, các thành phố và thị trấn trong tỉnh sẽ cùng nhau làm phiếu câu hỏi khảo sát.
- Sẽ chọn ngẫu nhiên 5000 bạn người nước ngoài ở độ tuổi từ 18 tuổi trở lên.
- Đây là cơ hội nói lên suy nghĩ của bạn cho Tỉnh cũng như thành phố và thị trấn biết.
- Làm ơn hãy phối hợp để trả lời phiếu câu hỏi khảo sát.

Trước ngày 6 tháng 8 (chủ nhật) hãy trả lời phiếu câu hỏi bằng trực tuyến (online)

1. Hãy truy cập và địa chỉ theo link.

Tiếng Việt URL

<https://pref.yamaguchi-itn.com/vi>
2. Trả lời phiếu câu hỏi.
 - Người trả lời phiếu câu hỏi phải là người đã nhận được bi thư của Tỉnh, thành phố hay thị trấn gửi tới.
 - Tên của bạn sẽ giữ bí mật, và phiếu trả lời của bạn sẽ không tiết lộ cho bất kỳ ai.
 - Đối với những câu hỏi khó, không thể trả lời thì bạn có thể không cần trả lời nó.

Survey ng Palatanungan ng mga Dayuhang Naninirahan sa Yamaguchi Prefecture Tagalog
(タガログ語)

Ito ay isang napakahalagang talatanungan para sa pagpapabuti ng pamumuhay ng mga dayuhang residente.

- Upang gawing mas komportable ang pagtira ng mga dayuhan sa prefecture, ang Yamaguchi Prefecture at lahat ng mga lungsod at bayan ng prefecture ay magkakaalamang magsasagawa ng questionnaire.
- Kami ay mag-a-random at pipili ng 5,000 na dayuhan sa edad na 18 pataas
- Ito ay isang pagkakataon upang ihatid ang iyong opinyon sa prefecture, lungsod o bayan.
- Kahillangan mula sa Yamaguchi Prefecture

Mangyaring sagutin online bago ang Linggo, ika-6 ng Agosto.

1. i-access ang URL

Tagalog URL

<https://pref.yamaguchi-itn.com/tl>
2. Sagutin ang palatanungan
 - Dapat sumagot ang taong nakatanggap ng sobre.
 - Hindi kailangan isulat ang pangalan sa palatanungan. Ang nilalaman ng iyong sagot ay hindi malalaman ng iba
 - Ang mga tanong na mahirap sagutin ay hindi kailangang sagutin.

Survei Kuesioner untuk Penduduk Asing di Prefektur Yamaguchi Bahasa Indonesia
(インドネシア語)

Ini adalah kuesioner yang sangat penting untuk meningkatkan kualitas hidup penduduk asing.

- Prefektur Yamaguchi bersama dengan seluruh kota yang ada di dalam prefektur akan mengadakan survei bersama untuk menciptakan prefektur yang lebih nyaman bagi orang asing untuk tinggal.
- 5000 peserta telah dipilih secara acak dari orang asing yang berumur lebih dari 18 tahun.
- Ini adalah kesempatan untuk menyampaikan pendapat Anda ke Prefektur atau Kota.
- Mohon bantuannya untuk mengisi kuesioner.

Mohon dijawab secara online paling lambat hari Minggu tanggal 6 Agustus.

1. Akses ke URL

Bahasa Indonesia URL

<https://pref.yamaguchi-itn.com/id>
2. Jawab kuesionernya
 - Mohon dijawab oleh penerima amplop yang bersangkutan.
 - Tidak mencantumkan nama. Isi jawaban Anda tidak akan diketahui oleh orang lain.
 - Tidak perlu menjawab pertanyaan yang sulit dijawab.

Pesquisa por questionário sobre os moradores estrangeiros da Província de Yamaguchi Português
(ポルトガル語)

Este é um questionário muito importante para melhorar a vida dos moradores estrangeiros.

- A fim de tonar a Província de Yamaguchi um lugar mais confortável para os moradores estrangeiros viverem, todos os municípios da província estão realizando um questionário em conjunto.
- Selecionamos aleatoriamente 5.000 moradores estrangeiros com 18 anos de idade ou mais.
- Esta é a uma oportunidade para dar a sua opinião à província e aos municípios.
- Solicitamos sua colaboração com o questionário.

Responda online até domingo, 6 de agosto.

1. Acesse o URL

Português URL

<https://pref.yamaguchi-itn.com/pt>
2. Responda o questionário
 - Deve ser respondido pela pessoa que recebeu o envelope.
 - Anônimo. Ninguém saberá o conteúdo de suas respostas.
 - As perguntas difíceis de responder não precisam ser respondidas.

การสำรวจแบบสอบถามสำหรับผู้อยู่อาศัยชาวต่างชาติของจังหวัดยามากุจิ ภาษาไทย (タイ語)

นี่เป็นแบบสอบถามที่สำคัญมากต่อการพัฒนาชีวิตความเป็นอยู่ของผู้อยู่อาศัยชาวต่างชาติให้ดีขึ้น

- จังหวัดยามากุจิและเทศบาล ตำบลทั้งหมดในจังหวัดได้ร่วมกันจัดทำแบบสอบถามขึ้นเพื่อให้ชาวต่างชาติทุกท่านมีความสะดวกสบายในความเป็นอยู่มากยิ่งขึ้น
- ได้ทำการสุ่มตัวอย่างจากชาวต่างชาติที่มีอายุตั้งแต่ 18 ปีขึ้นไปจำนวน 5,000 คน
- นี่เป็นโอกาสที่จะถ่ายทอดความคิดเห็นของท่านต่อจังหวัด เทศบาลและตำบล
- ขอความร่วมมือในการกรอกแบบสอบถาม

การสำรวจแบบสอบถามสำหรับผู้อยู่อาศัยชาวต่างชาติของจังหวัดยามากุจิ

1. เข้าดู URL

แบบไทย URL 
<https://pref.yamaguchi-itn.com/th>

2. ตอบแบบสอบถาม

- ผู้ที่รับของนั้นเป็นผู้ตอบแบบสอบถาม
- ไม่ต้องกรอกชื่อผู้อื่น ไม่สามารถรู้ถึงเนื้อหาของคำตอบในแบบสอบถามของท่านได้
- คำถามที่เกี่ยวกับการตอบนั้นไม่จำเป็นต้องตอบก็ได้

ယာမဂုချို ခီရင့်စု နိုင်ငံခြားသားနေထိုင်သူများ စစ်တမ်းမေးခွန်းလွှာ စာရင်းကောက်ယူမှု မြန်မာဘာသာ (ミャンマー語)

နိုင်ငံခြားသားနေထိုင်သူများ၏ နေထိုင်မှုကို ကောင်းမွန်စွာပြုလုပ်ရန်အတွက် အလွန်းအရေးကြီးသော စစ်တမ်းမေးခွန်းလွှာဖြစ်သည်။

- နိုင်ငံခြားသားအားလုံးက ပိုမိုကောင်းမွန်စွာနေထိုင်ရန်အတွက် ခီရင့်စုအဖြစ်ပြုလုပ်ရန်အတွက် ယာမဂုချို ခီရင့်စုနှင့် ခီရင့်စုအတွင်းရှိ အားလုံးသားမြို့ ဖြန့်ဖြူးမှုများကို အတူတကွပူးပေါင်း၍ စစ်တမ်းမေးခွန်းလွှာကို လုပ်ဆောင်သွားပါမည်။
- အသက် ၁၈ နှစ်နှင့်အထက်ရှိ နိုင်ငံခြားသားများထံမှ ကျပန်းဖြင့် ၅,၀၀၀ ယောက်ကို ရွေးချယ်ထားပါမည်။
- သင်၏ထင်မြင်ချက်ကို ခီရင့်စုနှင့်မြို့ပြဖွံ့ဖြိုးရေးအဖွဲ့သို့ သိရှိစေရန်အတွက်အလမ်းဖြစ်ပါမည်။
- စစ်တမ်းမေးခွန်းလွှာအား ပူးပေါင်းဆောင်ရွက်ပေးရန်မေတ္တာရပ်ခံအပ်ပါမည်။

စာလိပ်စာစီစဉ်မှု(တနင်္ဂနွေနေ့)အထိ အွန်လိုင်းဖြင့်ဖြေဆိုပေးပါ။

1. URL ကိုဝင်ရောက်မည်။

မြန်မာ URL 
<https://pref.yamaguchi-itn.com/my>

2. စစ်တမ်းမေးခွန်းလွှာကို ဖြေဆိုမည်။

- စာအိတ်ကိုလက်ခံရရှိသည့် ကာယကံရှင်ကဖြေဆိုပေးပါ။
- အမည်မရေးထားပါ။ အဖြေအကြောင်းအရာကို အခြားလူသိသူများနှင့်မျှပါ။
- ဖြေဆိုရန်ခက်ခဲသည့် မေးခွန်းကို မဖြေဆို၍လည်းရပါမည်။

यामागुचि अञ्चल बासी विदेशीहरूलाई प्रश्नावली सोधपुछ नेपाली भाषा (नेपाली語)

यहाँ बसोबास गरेका विदेशीहरूको जीवन राम्रो गराउनलाई यो एकदम महत्त्वपूर्ण प्रश्नावली हो।

- विदेशीहरूलाई अझै पनि राम्रो र सजिलैसंग बसोबाउनको लागि, यहाँ यामागुचि अञ्चल सरकारी र यामागुचि अञ्चल अन्तर्गत नगरपालिका सबै संग मिलेर प्रश्नावली गर्न रहेका छौं।
- १८ बर्ष भन्दा माथी उमेर भएका विदेशीहरू मध्य अनियमित रूपमा ५,००० जना छान्यौं।
- तपाईंको बिचार नगरपालिकाहरूलाई बताउने राम्रो अवसर हो।
- प्रश्नावली निम्ति सहयोग गर्दिनुहुन अनुरोध गर्दछौं।

८ महिना ६ तारिख (आईतबार) सम्म अनलाइनबाट जवाफ दिनुहोस्।

1. URL बाट सम्पर्क गर्ने

नेपाली URL 
<https://pref.yamaguchi-itn.com/np>

2. प्रश्नावलीको जवाफ दिने

- यो खाममा नाम भएको व्यक्तिले जवाफ दिनुहोस्।
- यस प्रश्नावलीमा तपाईंको नाम लेख्नुपर्दैन। तपाईंले लेख्नुभएको जानकारी अरूलाई देखाउंदैनौं।
- जवाफ लेख्न अठयारो हुने प्रश्न चाहिँ नलेख्नुहोस्।

ইয়ামাগুচি প্রিফেকচারে বসবাসকারী বিদেশীদের জন্য প্রশ্নপত্রের জরিপ বাংলা ভাষা (বঙ্গালী)

বিদেশী বসবাসকারীদের জীবনযাপন উন্নত করার জন্য এটি অভ্যন্তর গুরুত্বপূর্ণ একটি প্রশ্নপত্র।

- প্রিফেকচারে বিদেশীরা আরো স্বাচ্ছন্দ্যে বসবাস করতে সক্ষম হওয়ার জন্য, ইয়ামাগুচি প্রিফেকচার এবং প্রিফেকচারের মধ্যকার সকল শহর ও নগর বৌখভাবে প্রশ্নপত্রটি পরিচালনা করবে।
- আমরা এলোমেলোভাবে 18 বছরের বেশি বয়সী 5,000 জন বিদেশী নির্বাচন করেছি।
- এটি আপনার মতামত প্রিফেকচার, শহর বা নগরের নিকট জানানোর একটি সুযোগ।
- প্রশ্নপত্র পূরণে সহযোগিতার জন্য ধন্যবাদ।

6 আগস্ট রবিবারের মধ্যে অনলাইনে উত্তর প্রদান করুন।

1. URL এ অ্যাক্সেস করা

বাংলা URL 
<https://pref.yamaguchi-itn.com/bn>

2. প্রশ্নপত্রের উত্তর প্রদান করা

- খাম গ্রহণ করা ব্যক্তি উত্তর প্রদান করুন।
- এটি বেনামে পরিচালনা করা হবে। উত্তরের বিষয়বস্তু অন্য কাউকে অবহিত করা হবে না।
- উত্তর প্রদান করা কঠিন প্রশ্নের উত্তর না দিলেও চলবে।

Ⅲ 参考

(2) 調査回答画面

アンケート調査の回答画面(日本語)です。

同様の文面について、日本語のほか、やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、ポルトガル語、ミャンマー語、ベンガル語の各言語版を用意しました。

設問によっては表示条件が設定されているものがあり、選択した回答内容によって、次に表示される設問が異なります。(全ての方に全ての設問が表示されるわけではありません。)

導入画面

山口県外国人住民アンケート調査

山口県と県内全ての市・町が実施するアンケートです。
アンケートへのご協力をお願いします。

締切は8月6日(日曜日)です。
封筒を受け取った本人が答えてください。
無記名です。回答の内容を他の人に知られることはありません。
回答が難しい質問は、答えなくてもいいです。
アンケートの所要時間は約10～15分です。
アンケートの回答は調査の目的以外では使いません。
文字で答えるときは、あなたが答えやすい言葉で答えてください。
回答は1人1回までです。

[回答を開始する](#)

Q1

あなたの性別はどれですか。《一つだけ選択》 必須

男性

女性

その他・答えたくない

Q2

あなたの年齢は次のどれですか。《一つだけ選択》 必須

～19歳

20～29歳

30～39歳

40～49歳

50～59歳

60～69歳

70～79歳

80歳以上

Q3

あなたの国籍・地域はどれですか。《一つだけ選択》 **必須**

- 韓国
- ベトナム
- 中国
- フィリピン
- ネパール
- インドネシア
- 朝鮮
- 米国
- ミャンマー
- ブラジル
- タイ
- カンボジア
- バングラデシュ
- 台湾
- その他

Q4

あなたの住んでいる地域はどこですか。《一つだけ選択》 **必須**

- 下関市
- 宇部市
- 山口市
- 萩市
- 防府市
- 下松市
- 岩国市
- 光市
- 長門市
- 柳井市
- 美祿市
- 周南市
- 山陽小野田市
- 周防大島町
- 和木町
- 上関町
- 田布施町
- 平生町
- 阿武町

Ⅲ 参考

Q5

あなたの在留資格はどれですか。《一つだけ選択》 **必須**

- 特別永住者
- 永住者
- 留学
- 技能実習
- 定住者
- 日本人の配偶者等
- 家族滞在
- 技術・人文知識・国際業務
- 技能
- 特定活動
- 永住者の配偶者等
- 特定技能
- その他

Q6 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたはどのくらい日本で生活していますか。《一つだけ選択》

- 6か月未満
- 6か月以上～1年未満
- 1年以上～3年未満
- 3年以上～5年未満
- 5年以上～10年未満
- 10年以上～15年未満
- 15年以上
- 生まれてからずっと

Q7 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q6 で「生まれてからずっと」以外を選択した人

あなたが日本に来た理由は次のうちどれですか。《もっとも当てはまるものを一つだけ選択》

- 勉強のため
- スキルの獲得・将来のキャリア向上のため
- お金を稼ぐ・仕送り（送金）のため
- 結婚のため
- 日本が好きだから
- 自分又は家族の転勤のため
- その他

Q8 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたは今後も日本に滞在したいですか。《一つだけ選択》

- 日本に永住したい
- 10年程度は日本に滞在したい
- 5年程度は日本に滞在したい
- 1年程度で母国に帰る又は日本以外の国に行きたい
- 分からない

Q9 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたがはじめて山口県に来て、転入の手続きをしたとき、市役所・町役場の窓口でしてほしかったことは何ですか。《当てはまるものを全て選択》

- 窓口で、自分が話したい言語での対応
- 自分の話したい言語で困った時に相談できる場所の情報提供
- 日本語が勉強できる教室の案内
- 自分が分かる言語で書かれた生活情報ガイドブックの配布
- 自分が分かる言語での生活情報に関するオリエンテーション
- 特になし
- その他

Q10 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたは、生活の中で困った時に誰に相談しますか。《当てはまるものを全て選択》

- 母国出身の友人や知人
- 母国出身以外の外国人の友人
- 日本人の友人や知人
- 家族や親せき
- 同じ職場や学校の人
- 近くに住んでいる人
- 日本語教室の人
- やまぐち外国人総合相談センター（山口県国際交流協会）
- 役所の窓口
- 相談できる人がいない
- その他

Q11

あなたは、不安や悩みが生じた場合に、どのような支援があれば望ましいと思いますか。《当てはまるものを全て選択》

- どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる
- ワンストップで相談できる相談先がある
- オンライン（SNS含む）で相談に応じてくれる
- 電話で相談に応じてくれる
- 丁寧に聞いてくれる
- 分からない
- その他

Ⅲ 参考

Q12

あなたは次のような生活の場面で差別的な扱いを受けた経験がありますか。《当てはまるものを全て選択》

- 公的機関（市区町村・県・国）などの手続きのとき
- 日本人の友人との付き合いのとき
- 近所の人との付き合いのとき
- 家を探すとき
- 自分や家族が結婚するとき
- 電車・バス等に乗っているとき
- 学校などの教育の場
- 仕事を探すとき
- 仕事をしているとき
- 携帯電話を契約するとき
- 銀行口座を開設するとき
- クレジットカードを申し込むとき
- 特に経験していない
- その他

Q13

あなたが家を探したときに困ったことを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 外国語を話せる不動産業者が見つからなかった
- 国籍等を理由に入居を断られた
- 保証人が見つからなかった
- 家賃や契約にかかるお金が高かった
- 敷金・礼金などの賃貸住宅に必要な費用が分からなかった
- 契約書類や説明が日本語のため契約内容が分からなかった
- 住宅購入のためのローンを借りられなかった
- 公営住宅に入れなかった
- 特に困ったことはない
- 家探しをした経験がない
- その他

Q14 ※Q5で「特別永住者」以外を選択した人

あなたは、だれから・どこから生活に係る情報を入手していますか。《当てはまるものを全て選択》

- 職場や学校
- 母国出身の友人や知人
- 日本人の友人や知人
- 家族や親せき
- ウェブサイトやSNS
- マスメディア（テレビや新聞、雑誌）
- 外国人のコミュニティ
- 県や市町の広報誌
- その他

Q15

日本での生活に困らないようにするために、知っておいた方がよいと思うことを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 住民登録
- ごみ出し
- 自治会
- 電気・ガス・水道
- 労働・雇用
- 教育・日本語学習
- 出産・子育て
- 医療・福祉
- 年金・社会保険
- 税金
- 住宅
- 交通
- 防災
- 多言語対応の相談窓口
- 地域のイベント
- その他

Q16 ※Q5で「特別永住者」以外を選択した人

あなたが普段使用しているSNSやアプリケーションは何ですか。《当てはまるものを全て選択》

- Facebook
- Instagram
- Twitter
- LINE
- WeChat
- WhatsApp
- YouTube
- その他

Q17 ※Q5で「特別永住者」以外を選択した人

あなたが、県や市町が発信する情報を入手するときに困っていることを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 災害や感染症蔓延時の対応などの重要な情報が届かない（自分で調べないと分からない）
- 県や市町のウェブサイト上で、必要な情報にたどり着くことが難しい
- 多言語対応のスマートフォン用アプリでの情報発信が少ない（又はない）
- やさしい日本語での情報発信が少ない
- 多言語での情報発信が少ない
- SNSでの情報発信が少ない
- メールでの情報発信が少ない
- 特に困っていない
- その他

Ⅲ 参考

Q18

あなたは日本で病院に行ったことがありますか。《一つだけ選択》

- はい
- いいえ

Q19 ※Q18 で「はい」を選択した人

あなたが過去3年間病院で診察・治療を受ける必要があったときに困ったことを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- どこの病院に行けばよいか分からなかった
- 病院の予約の仕方が分からなかった
- 病院の受付でうまく話せなかった
- 病院で症状を正確に伝えられなかった
- 診断結果や治療方法が分からなかった
- 病院での手続きが分からなかった
- 医療費が高かった
- 外国人だからという理由で（通訳がないなどの理由で）受診を断られた
- 外国語の案内表示がなかった
- 特に困ったことはない
- その他

Q20

あなたが過去3年間災害（大雨や台風、地震など）で困ったことを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 信頼できる情報をどこから得ればよいか分からなかった
- 情報の入手に時間がかかった
- 警報・注意報などの避難に関する情報が、多言語で発信されていないため分からなかった
- 警報・注意報などの避難に関する情報が、やさしい日本語で発信されていないためわからなかった
- 困った時に頼れる人がいなかった
- 相談できる場所が分からなかった
- 避難場所が分からなかった
- 避難所がどのようなものか分からなかった
- 災害（大雨や台風など）を経験しなかったので特に困らなかった
- 災害（大雨や台風など）を経験したが特に困らなかった
- その他

Q21

あなたは次のうち災害のために備えていることがありますか。《当てはまるものを全て選択》

- 防災訓練に参加したことがある
- 災害が起きたときの避難方法の手順などを確認している
- 非常持ち出し品や水、食料などを準備している
- 家族などとの連絡方法を決めている
- ハザードマップを確認している
- 特に何も準備していない
- その他

Q22

あなたは災害や防災の情報をどのように入手していますか。《当てはまるものを全て選択》

- テレビやインターネットの情報を確認している
- 学校や勤務先から提供される情報を確認している
- 山口県国際交流協会のFacebook・Twitter・ホームページを確認している
- 山口県の「防災メール」に登録している
- 住んでいる市町の「防災メール」に登録している
- 特に情報は得ていない
- その他

Q23 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたが母語以外で理解できる言語はどれですか。《当てはまるものを全て選択》

- 日本語
- やさしい日本語
- 英語
- その他
- 母語以外は理解できない

Q24 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたは、今、日本語を学んでいますか。《一つだけ選択》

- 学んでいる
- 学んでいない

Q25 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいる」を選択した人

あなたは今、どうやって日本語を学んでいますか。《当てはまるものを全て選択》

- 独学で（教科書やテレビ等）
- 独学で（インターネットやアプリ等）
- 通信教育で
- 日本語教室で
- 日本語学校で
- 家族から学んでいる
- 職場で学んでいる
- 友達（日本人）から学んでいる
- 友達（日本人以外）から学んでいる
- 周りの会話を聞いて覚えている
- その他

Ⅲ 参考

Q26 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいる」を選択した人

あなたは何のために日本語を学んでいますか。《当てはまるものを全て選択》

- 日本で生活していくために必要だから
- 日本人との付き合いを広げるため
- 仕事で必要だから
- より良い条件の仕事を探すため
- 進学や勉強のため
- その他

Q27 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいない」を選択した人

日本語を学びたいですか。《一つだけ選択》

- 日本語を学びたい
- 日本語を学びたいとは思わない

Q28 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいない」を選択した人

現在学んでいないのはなぜですか。《当てはまるものを全て選択》

- もう十分に日本語ができるから
- 日本語を使う必要がないから（日本語以外の言語で十分生活ができるから）
- 育児のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから
- 仕事のため、日本語を学ぶ時間的余裕がないから
- 日本語を学ぶのに必要な金銭的な余裕がないから
- 日本語教室の情報がないから
- 日本語教室の時間が合わないから
- 日本語教室が遠くて通うことができないから
- 日本語教室の教え方や内容、レベルが合わないから
- どうやって勉強したらいいかわからないから
- 学ぶ意欲が湧かないから
- 将来的に母国へ帰る予定であり、帰った後は使わないから

Q29 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q24 で「学んでいない」を選択した人

どのような環境があれば、日本語を学びたいですか。《当てはまるものを全て選択》

- 時間的な余裕があれば学びたい
- 金銭的な余裕があれば学びたい
- 無料の日本語教室があれば学びたい
- 日本語教室の時間が合えば学びたい
- 日本語教室が近くにあれば学びたい
- 自分の学びたいことと、日本語教室の教え方や内容、レベルが合えば学びたい
- 良い教科書があれば学びたい
- 日本語学習用のテレビ番組があれば学びたい
- 日本語学習用のインターネットのページやアプリのプログラムがあれば学びたい
- 日本語学習用の通信教育のプログラムがあれば学びたい

Q30 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

次のようなとき、あなたは日本語が不自由なために、困ったことがありますか。最近3年間に困った経験があるものを選んでください。《当てはまるものを全て選択》

- 近所付き合いで
- 電車やバスに乗るとき
- 日常生活や買い物で
- 役所の手続で
- 郵便局・銀行の手続で
- 仕事を探すとき
- 仕事で
- 病気になったとき
- 学校の先生と話すとき
- 困ったことはない
- その他

Q31 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたは日本語がどのくらいできますか。

【聞く】《一つだけ選択》

- テレビのニュース、ドラマを聞いて、理解できる
- 相手の言うことを聞いて、大体理解できる
- 相手がゆっくり話せば聞いて、理解できる
- 単語だけ聞き取れる
- ほとんど聞き取れない

Q32 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

【話す】《一つだけ選択》

- 自分の言いたいことが問題なく話せる
- 自分の言いたいことが大体話せる
- 簡単な日常会話ができる
- 自己紹介、決まった挨拶、単語なら言うことができる
- ほとんど話せない

Q33 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

【読む】《一つだけ選択》

- 役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、理解できる
- 役所や学校、職場からの手紙やお知らせを読んで、少し理解できる
- 新聞の雑誌の広告やチラシ、駅の時刻表や案内板を見て、欲しい情報が取れる
- 絵の付いた簡単な指示（ごみの捨て方、料理の作り方）が分かる
- ほとんど読めない

Ⅲ 参考

Q34 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

【書く】《一つだけ選択》

- 仕事の報告書や学校の先生に子供の状況を伝える連絡、料理の作り方など、状況や方法を説明する文章を書くことができる
- 日常生活や自分のふるさと、自分の経験について紹介する文章を書くことができる
- 職場の同僚や学校の先生、家族に要件を伝える簡単なメモなどを書くことができる
- 名前や国名、住所などが書ける
- ほとんど書けない

Q35

あなたは仕事（パート、アルバイトを含む）をしていますか。《一つだけ選択》

- 働いている
- 以前日本で働いていたが、今は働いていない
- 日本で働いたことはない
- 日本で仕事を探している、探す予定である
- 日本以外で仕事を探している、探す予定である

Q36 ※Q35 で「働いている」を選択した人

あなたの仕事の内容は次のどれですか。《一つだけ選択》

- 農業・林業
- 漁業
- 製造業
- 建設業
- 医療・福祉
- 卸売業・小売業
- 情報通信業
- 教育・学習支援業
- 宿泊業・飲食サービス業
- その他

Q37 ※Q35 で「働いている」を選択した人

あなたが今の仕事について困っていることを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 給料が低い
- 毎月の給料の変動が大きい
- 労働時間が長い
- 休みが取りにくい
- 雇用形態が不安定である
- 職場での人間関係がうまくいかない
- 働く環境が快適ではない
- 企業からの本人及び家族への生活面のサポートが限られている
- 職場での日本語やマナーが分からない
- 採用、配属、昇進面で日本人と比べて不利に扱われている
- スキルアップのための研修・支援が限られている
- 特になし
- その他

Q38 ※Q35 で「日本で働いたことはない」以外を選択した人

仕事について、あなたが重要だと考えていることを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 仕事の内容
- 条件（賃金・待遇）
- 同じ国の仲間がいるかどうか
- 仲の良い日本人の同僚がいるかどうか
- 日本語の研修が充実しているかどうか
- 通訳がいるかどうか
- 自分や家族への生活面のサポートが充実しているかどうか
- 暮らしやすい地域かどうか
- その他

Q39

あなたは、就職や転職に関して困っていること、困ったことはありますか。《当てはまるものを全て選択》

- 仕事が見つからない
- 仕事の探し方が分からない
- 日本語や日本の会社のルールが分からない
- 外国人であることを理由に採用を断られる
- 特にない
- 就職・転職をしたことがない
- その他

Q40

あなたには、18歳以下で日本にいる子どもがいますか。※年齢は2024年3月31日時点《当てはまるものを全て選択》

- 0～6歳
- 7～15歳
- 16～18歳
- いない

Q41 ※Q40 で「0～6歳」を選択した人

（0～6歳の子どもがいる人のみ答えてください。）あなたが子育てについて困っていることを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 子どもが日本語を十分に理解できない
- 子どもが母語・母国文化を十分に理解していない
- 保育所、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない
- 養育費が高い
- 教育や子育てについての悩みを相談できるところや人がいない
- 特に困ったことはない
- 子育ての経験がない
- その他

Ⅲ 参考

Q42 ※Q40 で「7～15 歳」または「16～18 歳」を選択した人

(7～18歳の子どもがいる人のみ答えてください。) あなたの子どもはどの学校に通っていますか。《当てはまるものを全て選択》

- 日本の学校に通っている
- インターナショナルスクール・外国人学校に通っている
- 通っていない
- その他

Q43 ※Q42 で「日本の学校に通っている」を選択した人

あなたの子どもが通っている学校について、子どもが困っていることを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 日本語が分からない
- 授業の内容が理解できない
- いじめられる
- 先生、職員の配慮が足りない
- 日本語指導を専門とする支援者がいない
- 母語でサポートできる支援者がいない
- 友達がいなくてできない
- 進路について具体的なイメージを持ってない
- 進路や学校生活などについて相談できる人がいない
- 受験に合格できるか不安
- 特に困っていない
- その他

Q44 ※Q42 で「日本の学校に通っている」を選択した人

あなたの子どもが通っている学校について、親として困っていることを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 先生とうまく意思が通じない
- 学校からのお知らせの内容が分からない
- 子どもが母語を忘れてしまう
- 日本の学校の仕組みが分からない
- 学校の保護者会（PTA）の仕組みが分からない
- 親同士の付き合いになじめていない
- 受験や入学手続きが分からない
- 学費が高い
- 特に困っていない
- その他

Q45 ※Q42 で「通っていない」を選択した人

あなたの子どもが学校に通っていない理由は何ですか。《当てはまるものを全て選択》

- 日本語が分からないから
- 授業についていけないから
- いじめや差別が心配だから
- 働いているから
- 母国と生活や習慣が違うから
- 学校が近くにないから
- 日本に長く住むつもりはないから
- その他

Q46 ※Q40 で「7～15 歳」または「16～18 歳」を選択した人

(7～18歳の子どもがいる人のみ答えてください。) あなたの子どもは日本語の学習支援を受けていますか。(又は受けていましたか。) 《一つだけ選択》

- 受けている (受けていた)
- 受けたいが、受けられていない (受けられなかった)
- 受けていない (支援の必要がない)

Q47 ※Q40 で「0～6 歳」「7～15 歳」「16～18 歳」いずれかを選択した人

(妊娠中または日本で出産したことがある人のみ答えてください。) あなたが妊娠・出産について困っている (困った) ことを教えてください。《当てはまるものを全て選択》

- 母子健康手帳をもらったが内容が分からない
- 子どもを産むために病院に行くとき、言葉が通じない
- 妊娠・出産にかかる費用が高い
- 妊娠・出産についての悩みを相談できるところや人がいない
- 学校や仕事が続けられるか不安
- 在留資格がどうなるか不安
- 特に困ったことはない
- その他

Q48 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたは普段の生活で日本人との付き合いがありますか。(ありましたか。) 《当てはまるものを全て選択》

- 一緒に働いている (働いていた)
- 学校で一緒に勉強している (勉強していた)
- 友人として付き合い合っている (付き合い合っていた)
- 自分または家族・親族が、日本人と結婚して日本に住んでいる (住んでいた)
- 国際交流や地域のグループなどで一緒に活動している (していた)
- 日本人とあいさつ程度の付き合いはある (あった)
- 日本人の知人はいないし、付き合い合ったこともない
- その他

Q49 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人かつ Q48 で「日本人の知人はいないし、付き合い合ったこともない」を選択した人

あなたが普段の生活で日本人との付き合いがない理由は次のうちどれですか。《当てはまるものを全て選択》

- 言葉が通じないから
- 日本の文化や習慣が分からないから
- 母国の文化や習慣の違いを理解してもらえないから
- 時間がないから
- 付き合う場やきっかけがないから
- 地域の活動について情報がないから
- 日本人から声をかけられないから
- その他

Ⅲ 参考

Q50 ※Q5 で「特別永住者」以外を選択した人

あなたは、日本人ともっと仲良くなりたいと思いますか。《一つだけ選択》

- 仲良くなりたい
- 仲良くなりたくない
- どちらでもない

Q51

あなたはこれまでに次の地域の活動等に参加したことはありますか。《当てはまるものを全て選択》

- 町内会・自治会への加入
- 地域の清掃活動
- 地域住民との交流会（料理・文化・言葉などを共に学ぶ場）
- 防災訓練
- 行政機関等への活動への協力（各種委員など）
- 参加したいと思うが、参加したことがない
- 参加したいと思わない
- その他

Q52 ※Q51 で「参加したいと思うが、参加したことがない」を選択した人

あなたが地域活動に参加したいと思うが参加したことがない理由は何ですか。《当てはまるものを全て選択》

- どのような活動が行われているか知らない
- 言葉が通じるか不安がある
- 他の用事と時間が重なり、参加できない
- 知っている人が参加していないので不安がある
- 地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安がある
- その他

Q53

あなたは地域でどのような活動をしたいですか。《当てはまるものを全て選択》

- 町内会・自治会への加入
- 地域の清掃活動
- 地域住民との交流会（料理・文化・言葉などを共に学ぶ場）
- 防災訓練
- 行政機関等への活動への協力（各種委員など）
- 参加したいと思わない
- その他

Q54

行政の取組で、充実してほしいことは何ですか。《当てはまるものを全て選択》

- 行政情報の多言語化
- 行政の窓口における通訳対応
- 外国人の子どもに対する教育支援
- 生活相談窓口
- 仕事に関する相談窓口
- 日本人との交流機会
- 防災対策などの多言語化
- 日本語を学ぶ機会
- 日本の生活習慣を学ぶ機会
- 外国人が外国の文化や言葉・習慣等を紹介する機会
- その他

Q55

あなたは、山口県や山口県国際交流協会が行っている次の取組を知っていましたか。《当てはまるものを全て選択》

- 山口県国際交流協会が行う外国人に向けたホームページやFacebook、Twitterでの情報発信
- やまぐち外国人総合相談センター
- オンラインの日本語クラス（年に2回（春・秋）募集するオンラインによる無料の日本語教室）
- 県のホームページの機械翻訳による多言語化
- 県の広報誌を多言語で閲覧可能なアプリ（Catalog Pocket）
- 知らない

Ⅲ 参考

Q56 ※Q4 で選択した地域に応じて、選択肢が異なる

(下関市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 下関塾（市内の外国人を対象とした体験学習や施設見学等のイベント）
- 外国人住民のための日本語教室
- 知っているものはない

(宇部市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 外国人住民のための日本語教室
- 宇部市多言語対応窓口
- 外国人住民のための生活ガイドブック
- 外国人住民向けFacebook
- 外国語版ごみの出し方のチラシ
- 知っているものはない

(山口市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- （市委託事業）外国人のための日本語講座
- 知っているものはない

(萩市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 外国人住民のための日本語教室
- 外国語版ごみの出し方
- 市のホームページの機械翻訳による多言語化
- 知っているものはない

(防府市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 日本語教室（毎週水曜日、ルルサス防府で開催）
- やさしい日本語による生活情報パンフレット
- 多言語対応のごみの分け方・出し方パンフレット
- 知っているものはない

(下松市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 多言語対応の家庭ごみ分別ポスター
- 知っているものはない

(岩国市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 市のホームページの機械翻訳による多言語化
- 知っているものはない

(光市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 日本語交流サロン
- 知っているものはない

(長門市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- ながと日本語クラブによる日本語講座
- 知っているものはない

(柳井市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 市主催の日本語交流会
- 市HPの多言語対応
- 知っているものはない

(美祢市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 外国人住民のための日本語教室
- 知っているものはない

Ⅲ 参考

(周南市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 外国人住民のための日本語教室
- 外国人住民のための生活ガイドブック
- 外国人住民向けFacebook
- 外国語版ごみの出し方のチラシ
- 国際交流サロン（地域住民との交流イベント）
- 知っているものはない

(山陽小野田市)

あなたは、あなたが住む市が行っている次の取組を知っていますか。知っているものを選択してください。《当てはまるものを全て選択》

- 市国際交流協会主催の日本語教室
- 知っているものはない

Q57

外国人の方々が、山口県においてよりよい生活を送るために、どのような支援や取組が必要だと思えますか。あなたのご意見を自由に書いてください。《自由記入》

令和5年度山口県外国人住民アンケート調査結果報告書

令和5年（2023年）12月
山口県観光スポーツ文化部国際課
〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号
TEL 083-933-2340
FAX 083-933-2358

この報告書は、一般財団法人自治体国際化協会の助成を受けて作成しました。

